


旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	令和 7 年 8 月 25 日 (月) ~ 8 月 26 日 (火) 2日間																					
出張先 (目的)	兵庫県伊丹市・岡山県備前市日生町『ひなせうみラボ』 会派行政視察 (C 班)																					
出張者氏名	瀧美 誠	花井 和夫	久米 丈二	齋藤 和志																		
	公務の為、25日帰阪 小野田康弘	須藤 京子	中野 和幸	(7名)																		
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	160,300 円	JR 運賃【全行程】 @23,640 円×6名分 # 8/25 1 日間 @18,460 円×1名分 (8/22 サニートラベル)																				
取扱手数料	3,080 円	@ 330 円 × 6名分 (8/22 サニートラベル) @1,100 円 × 1名分 (8/26分 キャンセル料含)																				
交通費	14,600 円	8/25-26 現地視察交通費タクシー代 (①~④) (※時間的・地理的要因の為タクシー利用)																				
視察費	10,000 円	⑤ 8/26 『ひなせうみラボ』視察施設利用料 (@10,000 円×1 団体) 一般社団法人 みんなでびぜん																				
宿泊費	88,800 円	@ 14,800 円 × 1日 × 6名分																				
日 当	19,500 円	@ 1,500 円 × 2日 × 6名分 @ 1,500 円 × 1日 × 1名分																				
合 計	296,280 円																					
<table border="1" style="margin: 10px auto; text-align: center;"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td>百</td> <td>拾</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>拾</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>¥</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </table>					金 額		百	拾	万	千	百	拾	円		¥	2	9	6	2	8	0	
金 額		百	拾	万	千	百	拾	円														
	¥	2	9	6	2	8	0															
上記の金額を支払ったことを証明します。																						
令和 7 年 8 月 29 日																						
代 表 者 会 長 平 野 岳 子																						
																						
〈詳細〉																						
①~④タクシー代領収書 (8 台分), ⑤視察施設利用料 領収書 別紙添付																						
※ 8/26 小野田議員 公務の為、25日視察終了後に帰阪。																						

お客様№

請 求 書

No.

1-1

25 年 8 月 31 日 締切分 (30)

<静岡県知事 第2-370号>
 株式会社サニーラベル
 〒433-8125
 静岡県浜松市 936番地の503
 TEL 053-476-0432 FAX 053-476-0565

浜松市議会自由民主党浜松C班 御中

<振込先> 静岡銀行 葵町支店(普) 0346193
 浜松いわた信用金庫 和合支店(普) 0648180
 遠州信用金庫 本店営業部(普) 1080162

TEL: FAX:

担当者
 登録番号: T8080401001994

前回御請求額	繰越金額	調整額	御入金額	御買上額	内消費税等	今回御請求額
			0	163,380	14,853	¥163,380

伝票日付	伝票№	内 容	数 量	単 価	金 額	税率
25/ 8/19	921	J R代	6	23,640	141,840	*10.0%
		J R代	1	18,460	18,460	*10.0%
		J R取消料変更手数料	1	1,100	1,100	*10.0%
		取扱料金	6	330	1,980	*10.0%
		【合 計】			163,380	
		(内消費税等)			14,853	
		税率	課税対象額	消費税等		
		10.0	¥148,527	¥14,853		

No 13842

領 収 証

7 年 8 月 22 日

浜松市議会自由民主党C班様

163,380円

株式会社 サニーラベル

再度ありがとうございます。上記の通り領収致しました。

内 訳
 現金
 振込
 現金



株式会社 サニーラベル

〒433-8125 静岡県浜松市
 TEL (053) 476-0432
 FAX (053) 476-0565

T8080401001994

注) ※印は軽減税率(8%)適用商品

上記振込先に 月 日までにお振込みください。
 振込手数料は貴社(貴方)ご負担にてお願い申し上げます。

2025年8月22日
 2025年8月22日
 2025年8月22日

C班視察交通費

伊丹駅→市役所 (タクシー)	8月25日	¥1,400
市役所→伊丹駅 (タクシー)	8月25日	¥1,600
日生駅→ひなせうみラボ (タクシー)	8月26日	¥2,000
ひなせうみラボ→日生駅 (タクシー)	8月26日	¥2,400
合計		¥14,600

C班施設使用料

みんなでびぜん	8月26日	¥10,000
合計		¥10,000

合計 ¥24,600

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 1347号

2025年08月25日

乗車料金
¥1400円

立替金
円

(現金・チケット・クーポン)

内消費税額 127円
消費税率 10.0%

上記の通り正に領収致しました。

登録番号: T2140001054649

株式会社 奄美タクシー 尼崎
〒661-0984 尼崎市御堂1丁目18
TEL 06-6498-8665

領収証

No008

車両番号 1059
2025年08月25日

半料金内蔵尺

乗車料金 ¥1300円

運賃料金計 ¥1300円

¥1300円

合計金額 ¥1300円
内消費税額 118円
消費税率 10.0%

登録番号: T9140001053082

尼崎文化タクシー株式会社
尼崎市久々知西町2丁目5番13号
TEL 06(6429)9800

領収書

No018

2025年08月25日15:05
車番 1544
乗務員No 345
運賃 1600円

運賃料金計 1600円

合計 1600円
内消費税額 145円
消費税率 10.0%

登録番号: T1140001078863

株式会社 フクユ
(タクシー)
〒664-0027 伊丹市池尻7丁目181番地
電話 072-777-2000(代)
FAX 072-776-2387

領収書

No014

2025年08月25日15:05
車番 1507
乗務員No 667
運賃 1600円

運賃料金計 1600円

合計 1600円
内消費税額 145円
消費税率 10.0%

登録番号: T1140001078863

株式会社 フクユ
(タクシー)
〒664-0027 伊丹市池尻7丁目181番地
電話 072-777-2000(代)
FAX 072-776-2387

5/25 973代

伊丹駅～伊丹市役所往復

① 2台分 2700円

② 2台分 3200円

7/6 972-1代 (月) 0670000 往後

③-1
領収書
 現・チ・ク・割引 No.0112
 日付 2025年 08月 26日
 車番 005364 0000
 基本運賃 ¥2,000円
合計 ¥2,000円
 上記の様に領収致しました
 毎度ご乗車
 ありがとうございます
日生交通(有)
 備前市日生町日生241-115
 0869-72-0205
 消費税率: 10%
 登録番号:
 T3260002031956

③-2
領収書
 現・チ・ク・割引 No.5280
 日付 2025年 08月 26日
 車番 005392 0000
 基本運賃 ¥1,900円
合計 ¥1,900円
 上記の様に領収致しました
 毎度ご乗車
 ありがとうございます
日生交通(有)
 備前市日生町日生241-115
 0869-72-0205
 消費税率: 10%
 登録番号:
 T3260002031956

⑦ 286 3900円
 ⑧ 286 4800円

④-1
領収書
 現・チ・ク・割引 No.5262
 日付 2025年 08月 26日
 車番 005392 0000
 基本運賃 ¥2,400円
合計 ¥2,400円
 上記の様に領収致しました
 毎度ご乗車
 ありがとうございます
日生交通(有)
 備前市日生町日生241-115
 0869-72-0205
 消費税率: 10%
 登録番号:
 T3260002031956

④-2
領収書
 現・チ・ク・割引 No.0114
 日付 2025年 08月 26日
 車番 005364 0000
 基本運賃 ¥2,400円
合計 ¥2,400円
 上記の様に領収致しました
 毎度ご乗車
 ありがとうございます
日生交通(有)
 備前市日生町日生241-115
 0869-72-0205
 消費税率: 10%
 登録番号:
 T3260002031956

⑤
領収証 自由民主党 浜松 様 No. _____ ⑤視察代金 10,000円
 金額 ¥10000
 内訳
 現金 /
 小切手 /
 手形 /
 消費税率等(%) 10%
 消費税率等(%)
 但 7/4日の宮代にて
 2025年 8月 26日 上記正に領収いたしました
 〒701-3204 岡山県備前市日生町
一般社団法人みんなのせん
 登録番号 登録番号 T4260005010584
 収入印紙

自由民主党浜松(C班) 視察 日程表

- ◆視察日程 令和7年8月25日(月)～8月26日(火)
- ◆視察市 伊丹市・岡山県日生町
- ◆視察議員 渥美 誠 議員、花井 和夫 議員、須藤 京子 議員、齋藤 和志 議員、
久米 丈二 議員、小野田康弘 議員、中野 和幸 議員
(議員 7名)
- ◆集合時間 8月25日(水) 浜松駅新幹線改札口 10時00分 集合

8 月 25 日 (月)	<p>【浜松駅・新幹線改札前 10:00 集合】</p> <p>JR 新幹線ひかり 505 福知山線 浜松 10:31 〚〚〚 11:57 新大阪 12:38 〚〚〚 13:01 伊丹</p> <p style="text-align: center;">【昼食】新大阪駅近辺 各自</p> <p style="text-align: center;">タクシー</p> <p>伊丹 13:10 〚〚〚 13:20 伊丹市役所</p> <p style="text-align: center;">伊丹市役所視察 13:30～15:00 「防災井戸について・災害時協力井戸制度について」</p> <p style="text-align: center;">タクシー</p> <p>伊丹市役所 15:10 〚〚〚 15:26 伊丹 (JR)</p> <p style="text-align: center;">福知山線 山陽線</p> <p>伊丹 (JR) 15:38 〚〚〚 15:44 尼崎 (JR) 16:06 〚〚〚 17:26 相生</p> <p style="text-align: center;">宿泊 相生ステーションホテルアネックス (駅から歩いて3分)</p>	<p>【昼食】新大阪駅近辺 各自</p> <p>伊丹市役所 兵庫県伊丹市千倍 1-1 TEL 072-783-1334 (担当)</p> <p>議会事務局: 武田</p> <p>【夕食】18:30 江戸屋 TEL 0791-22-0678 (宿泊) 相生ステーションホテル アネックス 兵庫県相生市本郷町 5-3 TEL 0791-24-3000</p>
8 月 26 日 (火)	<p>【8:15 ホテルロビー集合】</p> <p style="text-align: center;">赤穂線 赤穂線</p> <p>相生 8:33 〚〚〚 8:44 播川赤穂 9:05 〚〚〚 9:29 日生</p> <p style="text-align: center;">タクシー</p> <p>日生 9:35 〚〚〚 9:55 渚の交番ひなせうみラボ</p> <p style="text-align: center;">海洋教育交流施設「ひなせうみラボ」 10:00～12:00 ～岡山県日生町地先におけるアマモ場再生の取り組み～ 「アマモ場再生の説明・30年以上続く活動の成果」</p> <p style="text-align: center;">NPO 里海づくり研究会議 XXXXXXXXXX ※視察終了後タクシーにて日生駅へ</p> <p style="text-align: center;">タクシー</p> <p>渚の交番ひなせうみラボ 12:10 〚〚〚 12:30 日生</p> <p style="text-align: center;">【昼食】日生駅近辺 各自 12:30～13:10</p> <p style="text-align: center;">赤穂線 赤穂線</p> <p>日生 13:24 〚〚〚 13:40 播川赤穂 14:08 〚〚〚 相生 14:19</p> <p style="text-align: center;">JR 新幹線ひかり 514</p> <p>相生 15:00 〚〚〚 17:13 浜松</p> <p style="text-align: center;">お疲れさまでした</p>	<p>ひなせうみラボ 岡山県備前市日生町日生 3518-5 TEL: 0869-72-2000 (担当: XXXX)</p> <p>【昼食】 日生駅近辺 各自</p>

(様式8)

令和 7 年 7 月 17 日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 平野 岳子 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
氏名 視察C班幹事 中野 和幸

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

渥美 誠 議員 花井 和夫 議員 須藤 京子 議員
齋藤 和志 議員 久米 丈二 議員 小野田康弘 議員
中野 和幸 議員

(計7名)

2 期間及び出張先

令和 7 年 8 月 25 日 (月) ~ 8 月 26 日 (火) 2日間
兵庫県伊丹市 ・ 岡山県日生町

3 目的

伊丹市 : ①防災井戸について
②「災害時協力井戸制度」について

岡山県日生町 : 海洋教育交流施設「ひなせうみラボ」視察
・ 日生町地先におけるアマモ場再生の取組について
①NPO 里海づくり研究会議 アマモ場再生について
②30年以上続く活動の成果について

視察依頼書送付願

令和 7 年 7 月 17 日

浜松市議会議長 高林 修 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 会長 平野 岳子

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

令和 7 年 8 月 29 日提出

(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 平野 岳子 様

報 告 書

出張年月日 令和 7 年 8 月 25 日 (月) ~ 8 月 26 日 (火) 2 日間

出張先 兵庫県 伊丹市
岡山県 日生町

出張の理由 会派行政視察 (C 班)
【伊丹市】
①『防災井戸に』について
②『災害時協力井戸制度』について
【岡山県日生町】 海洋教育交流施設「ひなせうみラボ」視察
・ 日生町におけるアマモ再生の取組について

出張者氏名印
・ 渥美 誠 [印] 花井 和夫 [印] 須藤 京子 [印]
・ 齋藤 和志 [印] 久米 丈 [印] 小野田康弘 [印]
・ 中野 和幸 [印]
(計 7 名)

(出張の顛末)

別紙 報告書の通り

(備考)

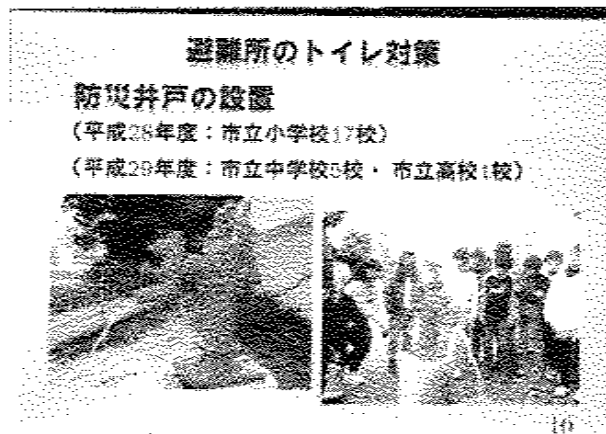
令和7年8月29日(金) 報告者 瀧美 誠

1. 【防災井戸・災害時協力井戸制度について】～兵庫県伊丹市 8月25日(月)

<概要>

・伊丹市役所において、伊丹市総務部危機管理室 副参事新屋 誠氏の冒頭挨拶後、同危機管理室 井手口敏郎氏が伊丹市の取組経緯、状況等を説明する。

兵庫県南部地震(1995年)、東北地方太平洋沖地震(2011年)での水道管破損等による断水が、生活用水確保への課題を浮き彫りにした。伊丹市は、兵庫県南部地震(1995年)における避難者数が8775人(ピーク時)あり、2014年兵庫県被害想定結果が、帰宅困難者を2万5890人と想定する。ライフラインの9割程度復旧には、水道が東北地方太平洋沖地震で24日、兵庫県南部地震で37日を要した。特に、トイレ環境の悪化が、避難者のトイレ使用の我慢や、水分補給を控える事などによる健康被害につながることから、避難所生活環境を改善するため、伊丹市は、市内小学校、中学校、高等学校へ合計23箇所の防災井戸を設置した。防災井戸は、深さ10m程度の浅井戸で、停電の影響を受けない手押しポンプを全箇所採用、井戸水を、トイレや掃除等への生活用水として使用、飲料水への使用は行わない。防災井戸を、2016年度市内小学校17校に、事業費(約100万円/箇所)、2017年度市内中学校6校、高等学校1校に、事業費(約120万円)、合計23箇所設置した。2年間の本事業は、事業費合計約2500万円となるが、兵庫県「避難所等井戸設置事業」による50万円/箇所(定額1/2相当)補助総額 1150万円の助成を受ける。防災井戸を、水質良好であるが、定期的に(1回/1ヶ月)市が水質確認や小学校区毎(1回/1ヶ年)に各自主防災隊の訓練に使用等をするが、防災井戸は、カバー率に偏りがあり、今後への検証を進めている。また、伊丹市は、指定避難所126箇所(令和6年12月現在)の内、2024年度、100㎡型耐震性貯水槽、応急給水栓を伊丹小・神津小に各1基設置し、避難所の環境改善に取り組む。



防災井戸設置

伊丹市は、大規模災害時における断水などによる生活用水需要の高まりが想定されることから、個人や事業所が所有する井戸を災害時協力井戸として同意、登録し、災害時に地域住民等へ無料開放する「伊丹市災害時協力井戸制度」を2018年から運用する。災害時協力井戸は、2015年度7月末時点、66件が登録されている内、ほとんどが個人で一部法人(3件)となっており、登録時には、保健所での水質検査(11項目)を求めるが、検査料金は伊丹市が負担する。

<所感>

・伊丹市は、地域防災計画において、飲料水に加えて、生活用水の確保を明確に位置付け、兵庫県南部地震以来、上町断層帯を地震発生源として強い意識を持っている。また、伊丹市は、伏流水の多い地域で、井戸による水源確保への取組は地域資源の活用に留まらず、小中学校等における環境教育、更には、地域コミュニティ醸成へと繋がる。

<概要>

・海洋教育交流施設「ひなせうみラボ」において、NPO 法人里海づくり研究会議 [REDACTED] 氏が「アマモ場再生活動40年の歩み」を説明する。日生(ひなせ)町は、ひなせ千軒漁師町と呼ばれる漁業の町であり、1967年からは、6次産業化の先駆けとなる「五味の市」を開催、多くの来客で賑わう。しかし、1950年代、590ha あった日生町地先におけるアマモ場は、1970年代には82ha、1981年には5haまで減少、その後、1985年、アマモ播種開始により12haへ、2005年38ha、2006年56ha、2007年80ha、2011年200ha、2015年250haと以前の約半分まで回復し、播種粒は、現在、1億4500万粒となった。日生町は、こうした1985年からの漁師・岡山県・研究者による里海づくりの取組が、アマモ場再生活動発祥の地と言われ、1988年からは、カキ殻を活用した漁場改善、1996年からは、資源・漁場管理の先進的な取組、2002年からは、海洋牧場づくりへ、2012年からは、体験漁業・海ゴミ対策・アマモ場再生活動等を基調とした海洋教育の推進を行い、更に、2013年からは、地域と世代を超えて、甲海・里山・まちを繋ぐ、備前市・真庭市・笠岡市を軸とする地域振興に取り組む。



海洋教育交流施設 ひなせうみラボ

日生町漁協は、1980年代、ヘドロに覆われていた大多府島、米子湾海面下の底質を改善するため、カキ殻の散布、ゼオライトの散布、アマモ種子の保存・成熟、土のう式播種マットの敷設等の取組を行う。カキ殻に根を絡ませるアマモは、地下茎のひげ根が草体を安定させるアンカー機能や、カキ殻による底泥の巻き上げを抑制と濁りの発生防止することで、シルト・粘土質の海底におけるアマモ根の海流による流失防止、巻き上げ濁りによる透明度の悪化防止、粘着性浮泥のアマモ表面への付着による光合成阻害防止効果に繋がる。また、アマモ場に関連の深いクマエ

ピ、アイゴ等の魚介類の漁獲量は、増加に転じ、日生町漁協におけるカキ養殖生産量は、2008年以降、年変化のない安定的な推移となる。アマモ場再生は、大量のアマモ流れ藻が海面下を漂流し、船舶航行の妨げとなり、また、流れ藻が海岸や港に漂着して滞留し、一般住民の迷惑となる等新たな問題を発生させが、2013年、日生中学校が、問題解決に向けた「流れ藻回収大作戦」に取組み、花枝の採集、種子の採集を行う。

こうしたアマモ場再生と甲海づくり、これらを活用した海洋教育は世界から注目され、2012年以降、視察研修などの海外からの訪問者は、フランス、イギリス、アメリカ、メキシコ、マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナム、イラン、サウジアラビア、アフリカ諸国等30か国以上に及ぶ。

<所感>

・アマモ場再生の取組は、日生町漁協関係者の皆さんが、家族や先輩漁師の賛同が得られない中、自分達に置かれた厳しい漁業環境を克服するためには、自らが積極的に、自らの手で行うべきと考え、実行した。日生町漁協の40年間に及ぶ取組は、現在も新たな展開へ繋げ、多くの注目を集め、漁師皆さんの収入も2000万円以上となり、地域の活力を生み出した。アマモ場再生は、行政依存一辺倒ではなかった地元漁業関係者の思いが実った事業となった。



カキ筏が浮かぶ米子湾

期 間 : 令和6年8月25日(月)・26日(火)

視察先 : 1.兵庫県伊丹市「防災井戸・災害時協力井戸制度」について
2.岡山県備前市「アマモ場再生の取り組み」について

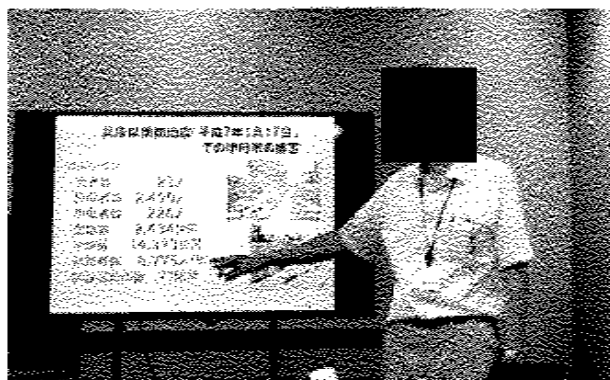
1. 兵庫県伊丹市「防災井戸・災害時協力井戸制度」について

目的: 本市では、南海トラフ地震の発生が想定されており、災害時に飲料水とは別に洗濯やトイレなどで使用する生活用水の確保が課題となっている。今回、兵庫県伊丹市では防災井戸及び災害時の協力井戸制度があり整備状況および運用体制について視察した。



説明: 伊丹市では、平成7年に発生した阪神淡路大震災では、水道で40日間、ガスは2ヶ月間使用できない状況だった。そこで、大規模災害時における断水を想定し、主にトイレや清掃、洗濯などの生活用水の確保を目的として防災井戸の整備を進めてきた。特に、避難所では避難生活が続く中でトイレが使用できずに体調不良等健康被害にも繋がることから、市内小中学校や高校など指定避難所23ヶ所に防災井戸を整備した。各井戸には手動または電動ポンプが設置されており、停電時でも使用可能な手動ポンプの導入が進められている。これにより、電力供給が途絶えた状況においても安定した水の供給が可能となる仕組みとなっている。平成28、29年度において事業費2500万円を掛けて整備し、県の避難所井戸設置事業の補助を活用した。老朽化した設備の更新や機能強化も行われており、防災対策の継続的な見直しが図られている。

また、「災害時協力井戸制度」を導入しており、民間事業者や個人が所有する井戸を災害時に提供してもらう仕組みが構築されている。現在66ヶ所が登録されている。この制度により、公設井戸だけでなく地域全体で生活用水の確保体制を強化している点は大きな特徴である。登録された井戸には表示板が設置され、住民への周知も図られている。さらに、平常時から水質基準の要項を定めて毎月水質検査を行い生活用水として利用できるか否かを確認している。井戸の点検や水質確認を実施するとともに、防災訓練において実際に井戸を使用するなど、実効性の確保にも努めている。こうした取り組みにより、災害時における自助・共助の体制強化につながっている。その他、耐震性貯水槽に応急給水栓を取り付け災害時に対尾できるような取り組みもされている。



所感: 今回の視察で防災井戸の整備は単なる設備導入にとどまらず、地域住民や民間との連携を含めた総合的な防災対策であることを実感した。本市においても大規模災害により断水した際、市民や企業が所有する「防災井戸」を生活用水として無償で開放する取り組みを行って

おり、令和7年3月末現在 45件の登録があり、防災マップにも掲載されている。伊丹市では、避難所への重点的な設置など、地域内での活用や地域特性に応じた水確保対策が行われており本市でも検討する必要があると考える。

2. 岡山県備前市「アマモ場再生の取り組み」について

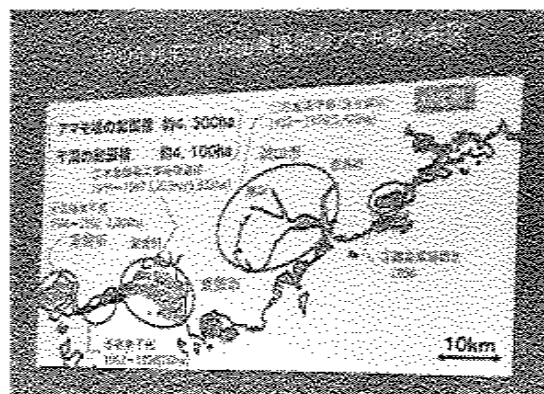
目的： 浜名湖ではアサリの深刻な不漁により水揚げ量がほぼゼロになっており、観光にも繋がる潮干狩り中止となっている。主な原因は環境変化による幼生の着底不良や、ツメタガイやクロダイによる食害なども指摘されている。様々な生態系を支えている「海のゆりかご」であるアマモ場の減少も一因であり回復を目指し、産官学連携でアマモの植え付けや種まきが進められており、今年年4月には5年ぶりにアマモが確認されるなどの成果が出てきている。日生町ではアマモ場再生に向けて40年に亘り取り組んでおり、その活動や実績等について視察した。



説明： 日生町は、岡山県の南東部に位置し山地が海にせまり平地が少ない本土と瀬戸内海に浮かぶ大小13の日生諸島からなっており、2005年3月に備前市、吉永町との合併により新たに備前市となった。漁業が主産業でカキ養殖も盛んであり、カキオコとよばれる郷土料理で町お



こしを行っている。日生町において、アマモ場再生を中心とした里海づくりの取り組みについて視察を行った。日生町では、かつて豊かな漁場を支えていたアマモ場が環境変化により減少したことを受け、地域住民、漁業者、行政、研究者が連携し、その再生に取り組んでいる。その中心的役割を担っているのが、NPO 法人里海づくり研究会であり「その拠点が「ひなせうみラボ」であり、科学的知見と地域の経験を融合させながら、持続可能な里海の再生を目指して活動している。豊かな海のゆりかごとしてのアマモ場は、1950年代には590hあったが減少し続け、1970年代には82h、1985年には12hにまで減少した。漁業関係者や岡山県、研究者が協議し再生に取り組み始め、1985年から日生漁協によるカキ殻を使った海底改善とアマモの種まき(播種)が始まり、徐々にアマモ場が回復し始め、2015年には250hまで回復した。また、日生町では全国アマモサミットの開催を通じて、全国各地の関係者とのネットワークを構築し、知見の共有と発信を積極的に行っている。こうした広域的な連携は、地域単独では解決が難しい環境課題に対して大きな力となっている。さらに注目すべ



きは、海洋教育の充実である。地元の子どもたちがアマモの植え付けや流れ藻回収大作戦に参加することで、海の環境や資源の大切さを体験的に学んでいる。これにより、次世代の担い手育成と地域への愛着形成が図られている点は非常に意義深い。加えて、「里海・里山・まちをつなぐ」という視点のもと、備前市にとどまらず真庭市や笠岡市との連携も進められている。森林整備と海の環境が密接に関係していることを踏まえ、流域全体での取り組みが展開されている点は、持続可能な地域づくりのモデルとなるものである。漁業者自らが主体となり環境再生に関わることで、資源の回復と地域経済の活性化の両立が図られていることを実感した。



所感：かき殻を活用した海底環境の改善は特徴的であり、廃棄物の有効活用と水質浄化を両立させる好事例であると感じた。また、地域資源を活かし、漁業者だけでなく多様な主体が連携することで環境再生と地域振興を同時に実現する可能性を強く感じた。本市においても、様々な主体との連携のもとで地域特性を踏まえた持続可能な取り組みを検討していく必要がある。

視察報告書

自由民主党浜松
須藤 京子

日程 2025年8月25日(月)～8月26日(火)
視察地 兵庫県伊丹市・岡山県備前市日生町
視察先 ①伊丹市役所
②海洋教育交流施設「ひなせうみラボ」

視察の概要及び所感

① 防災井戸・災害時協力井戸制度について

伊丹市では、1995年の兵庫県南部地震や2011年東北地方太平洋地震において水道管破損等による断水があり、生活水の確保という課題が急務となった。

水道を含むライフラインの復旧には長期の日数を要し、市民の生活に大きな影響を与えることが予想される。特に避難所での生活ではトイレ環境の悪化から健康被害も懸念されることから、伊丹市では、避難所に指定されている市内小学校・中学校・高等学校へ合計23か所の防災井戸を設置した。この防災井戸は、深さ10m程度の浅い井戸で停電の影響を受けない手押しポンプを採用している。また、井戸水はトイレや清掃などの生活用水として使用するもので、飲料水としては使用しない。

23か所の防災井戸については、2016年度と2017年度の2か年にわたる事業で、事業費合計約2,500万円のうち、兵庫県「避難所等井戸設置事業」の補助を受けており、補助総額は1,150万円となる。

防災井戸の水質は比較的良好ではあるが、1か月に一度は定期的に市が水質確認を行い、1年に一度は小学校区ごとに各自主防災隊の訓練に使用している。

伊丹市では、2025年12月現在市内にある指定避難所126か所のうち、2024年度には100㎡型耐震性貯水槽と応急給水栓を伊丹小と神津小の2校に各1基設置して避難所の環境改善に取り組んでいる。

さらに大規模災害時における断水によって、生活水の需要も高まることから、個人や事業所が所有する井戸を災害時協力井戸として使用できるように所有者に同意を求めて登録している。そして2018年より「伊丹市災害時協力井戸制度」として運用している。現在では66件が登録されているが、ほとんどが個人の所有であり、3件のみが法人所有となっている。登録時には11項目にわたる水質検査が求められるが、費用は伊丹市の負担となっている。

災害時には、飲料水のことを心配されるが生活水(トイレ使用や洗濯など)のこと

は、これまで対策が考えられてはいなかったように感じる。こうした対策は具体的にもっと進められなければならない事柄と考える。本市においても対策は検討されるべきと感じる。

未だすべての避難所に設置されてはいないが、小中学校等に防災井戸が設置されていることで、防災教育にも有効であると考え。また地域の協力井戸については、これを通してこれまで以上の円滑な地域コミュニティの醸成が図られることにも期待したい。

② アマモ場再生の取り組みについて

NPO 法人「里海づくり研究会」XXXXXXXXXX氏より、海洋教育交流施設「ひなせうみラボ」において「アマモ場再生活動 40 年の歩み」について説明を受けた。

元々、日生町は漁業の町であり豊かな海産物を使って早くから 6 次産業化の先駆けとなる「五味の市」を開催するなど多くの来客で賑わっていたという。しかしながら豊かな海産物を生み出していたアマモ場は、1950 年代以降次第に減少し、1970 年代には 82ha、1981 年には 5ha まで減少してしまった。こうした状況を憂慮した漁業関係者と岡山県、そして研究者の皆さんが、1985 年にアマモ播種に取り掛かり、今では以前の約半分までアマモ場は回復してきている。こうした取り組みによって日生町は「アマモ場再生活動発祥の地」と言われ、カキ殻を活用した漁場改善や資源・漁場管理の先進的な取り組み、また海洋牧場づくりや体験漁業・海ゴミ対策・アマモ場再生活動等を基調とした海洋教育の推進に取り組んでいる。さらには、地域と世代を超え「里海・里山・まちをつなぐ」取り組みとして備前市・真庭市・笠岡市を軸とする地域振興にも取り組んでいる。

しかし順調に見えるアマモ場の再生にも課題はあり、大量のアマモ流れ藻が船舶航行の妨げとなったり、海岸や港に漂着して一般住民の迷惑となっていた。そこで、日生中学校が「流れ藻回収大作戦」として花枝や種子の採集を行い問題解決に取り組んだ。

アマモ場再生の取り組みは、当初から一部の漁業関係者の皆さんが家族や先輩漁師から賛同が得られない中で、自分たちの厳しい漁業環境の改善は自分たちが行うべきだという熱い思いで取り組まれた事業だ。行政頼みばかりではない 40 年間に及ぶ日生漁協の取り組みは中学生も巻き込み、現在も新たな展開へとつなげて海洋教育としても世界からも注目されている。

本市でも浜名湖でのアマモ場再生が行われているが、今後の事業展開に参考となる視察であった。

以上

(様式 11)

令和 7 年 8 月 27 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 8 月 25 日 (月)
出張先	兵庫県伊丹市 13:30~15:00
出張の理由	伊丹市における生活用水確保(防災井戸)に関する実情調査・視察
出張者氏名	齋藤和志
【視察内容の要点】 <input type="checkbox"/> 伊丹市では、阪神・淡路大震災や東日本大震災の教訓を踏まえ、断水時の生活用水確保を目的に、市内 23 校(小中高)に防災井戸を設置。 <input type="checkbox"/> 井戸は浅井戸(深さ約 10m)で、停電時にも使用可能な手押しポンプを採用。飲料水ではなく、トイレ・清掃等の生活用水として活用。 <input type="checkbox"/> 設置費用は 1 箇所あたり約 100~120 万円。兵庫県の補助制度(最大 50 万円/箇所)を活用。 <input type="checkbox"/> 地域防災計画にも明記されており、生活用水確保の一環として位置づけられている。 <input type="checkbox"/> さらに、個人・事業所所有の井戸を災害時に地域へ無料開放する「協力井戸制度」も運用中(令和 7 年 7 月末時点で 66 件登録)。 <input type="checkbox"/> 飲料水確保のため、応急給水栓の設置も進めており、職員・市民向け訓練も実施。	
【所感と示唆】 <input type="checkbox"/> 災害時のトイレ環境悪化は健康被害に直結するため、生活水の確保は極めて重要。 <input type="checkbox"/> 手押しポンプ式井戸は電力不要で、避難所の自立性を高める有効な手段。 <input type="checkbox"/> 協力井戸制度は地域資源の活用と市民参加型防災の好例。浜松市でも、既存井戸の登録制度や啓発活動の検討余地あり。 <input type="checkbox"/> 応急給水栓の整備と訓練の実施は、実効性ある防災 DX の一環として参考になる。	
【今後の提案・課題】 <input type="checkbox"/> 地域資源を活用した協力井戸制度登録促進。 <input type="checkbox"/> 応急給水栓の整備状況の確認と、訓練・啓発の強化。 <input type="checkbox"/> 防災 DX の一環として、生活水確保に関する市民参加型施策の検討。	

(様式 11)

令和 7 年 8 月 27 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 8 月 26 日 (火)
出張先	岡山県備前市日生町「ひなせうみラボ」 10:00~11:30
出張の理由	海洋環境保全と市民参加型教育の融合事例として、アマモ場再生の取組を学び、本市の浜名湖再生政策への示唆を得るため
出張者氏名	齋藤和志
【視察内容の要点】	
<input type="checkbox"/> 「ひなせうみラボ」は、2021年に日本財団「海と日本 PROJECT」の助成を受けて整備された交流施設。全国 1 番目の“渚の交番”として、地域と海をつなぐ拠点として機能。	
<input type="checkbox"/> 地域住民・漁業者・教育機関・行政が連携し、アマモ場再生を中心とした海洋環境保全活動を展開。	
<input type="checkbox"/> 年間 2,500 名以上の学生が体験学習に参加し、環境教育・観光資源としても活用されている。	
1 市民主体の活動の歴史	
<input type="checkbox"/> 日生町では 1980 年代から約 40 年にわたり、地域の漁業者や住民が中心となってアマモ場再生に取り組んできた。	
<input type="checkbox"/> 当初は行政からの補助金はなく、自主的な活動として種子採取・育苗・移植を手作業で実施。	
<input type="checkbox"/> 地道な活動が地域に広がり、学校教育や市民団体との連携へと発展。これが「ひなせうみラボ」整備の土台となった。	
2 技術革新と制度支援	
<input type="checkbox"/> アマモ場再生には、牡蠣殻を活用した底質改良技術が導入され、地元の牡蠣養殖業との好循環を形成。	
<input type="checkbox"/> この技術は、特許取得済みであり、科学的根拠に基づいた再生手法として全国的にも注目されている。	
<input type="checkbox"/> 活動の継続性と人材確保のため、環境省の「多面的機能支払交付金」を活用。令和 7 年度以降は「みどり加算」などの制度改革により、環境教育・水質改善活動への支援が拡充されている。	
3 地域連携と広がる再生面積	
<input type="checkbox"/> アマモ場の再生面積は年々拡大し、播種数は 1 億粒を超える規模に到達。	
<input type="checkbox"/> 内陸部の真庭市などと「里山・里海」連携を進め、森と海の循環を学ぶ教育交流も展開。	
<input type="checkbox"/> 真庭市の小学生がうみラボを訪れ、日生の小学生が真庭市で水源や森林について学ぶなど、双方向の学びが実現。	
<input type="checkbox"/> 牡蠣殻を原料にした「里海米」など、地域資源を活かした循環型の取り組みも進行中。	

4 全国的な評価と制度動向

- 全国アマモサミット 2016 in 備前が平成 28 年に開催され、全国の研究者・漁業者・市民・学生が集まり、アマモ場再生の意義と課題を共有。
- 令和 7 年 2 月には、環境省が COD(化学的酸素要求量)評価の見直しを発表。閉鎖性水域の水質改善に向けた新たな指針が示され、アマモ場再生との連携が期待される。

【所感と示唆】

- アマモ場再生は、環境保全・漁業振興・教育・観光資源化に資する多面的な取組。
- 市民主体で始まった活動が、行政・財団・教育機関との連携に発展した点は、本市の浜名湖再生施策にも通じる。
- 「ひなせうみラボ」のような交流拠点の整備は、環境政策の可視化・市民理解の促進に資する。
- 本市においても、アマモ場などの自然環境の再生・保全に向けた地域連携の仕組みづくりが求められる。
- アマモ場再生は、単なる環境美化ではなく、漁業資源の回復・地域経済の再生・教育・観光に波及する多面的な施策。

【今後の提案・課題】

- 浜名湖におけるアマモ場等の現状把握と再生可能性の再検討。
- 環境教育と地域活動を融合した交流拠点の整備・活用。
- 市民・漁業者・教育機関との協働による海洋環境保全プロジェクトの立案。
- 国・県・民間財団の補助制度(日本財団・環境省交付金等)の活用と、持続可能な運営体制の構築。
- 里山地域との連携による「森と海の循環教育」の導入と、浜松市版「里海・里山ブランド」の創出。
- 特許技術や地域資源(牡蠣殻等)の活用による、科学的かつ地域密着型の環境再生。
- 静岡県水産技術研究所の調査では、天然アマモ場や人工海草がある漁場では、アサリ稚貝の着底密度が高いことが確認されていることから、アマモ場の面的再生と水質改善(COD 対策)をセットで進める必要がある。
- 「浜名湖ワンダーレイク・プロジェクト」では、地元漁協・企業・行政・大学が連携し、アマモの種まき・育成・モニタリングを通じてアサリ資源の回復を目指す取り組みが進行中であるが、これをさらに地元漁業者の知見と科学的根拠を融合した、中山間地域等の市民とともに、市民参加型の浜名湖モデルを本市においても構築する必要がある。

(様式 11)

令和 7 年 8 月 26 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 8 月 26 日 (木)
出張先	岡山県備前市日生町「ひなせうみラボ」
出張の理由	海洋環境保全と市民参加型教育の融合事例として、アマモ再生の取り組みを、本市の沿岸政策に取り組むため
出張者氏名	久米丈二
<p>(出張の顛末)</p> <p>ひなせうみラボは、2021年に日本財団「海と日本 PUROJECT」の助成を受けて整備された交流施設で、全国11番目の渚の交番として、地域と海をつなぐ拠点として機能している。</p> <p>地域住民と漁業者・教育機関・行政が連携しアマモ再生を中心とした海洋環境保全活動を展開し、年間2500名以上の学生が体験学習に参加している。</p> <p>日生町では1980年代から漁業の不漁が続き漁業者を悩ましていたが、それが、海やけであることが判明し、漁業者や住民、研究者がアマモ場再生に取り組んできた。</p> <p>漁業者がアマモ場の残っているところには牡蠣殻が大量にあることに気づき、牡蠣殻を活用した低質改良技術が導入され、地元の牡蠣養殖業との協力のもとアマモ場再生に取り組み再生面積は年々拡大している。また、内陸部の真庭市などと「里山・里海」連携を進め、森と海の循環を学ぶ教育交流も展開し、真庭市の小学生がうみラボを訪れ、日生町の小学生が真庭市で水源や森林にふれ、学び、双方の学びがじつげんしている。</p>	
<p>(所感)</p> <p>本市の浜名湖においても、アサリの極端な不漁・減少、そこにはやはり、アマモ場の極端な減少が関係しており、海水の養分数の減少が原因では無いかと推測される。</p> <p>本市、漁業者・研究者もアマモ再生に取り組んでおり、再生されつつあるが、この日生町「ひなせうみラボ」の取り組みをモデルとし、取り組むべきである。</p>	

(様式 11)

令和 7 年 8 月 29 日提出

(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 平野 岳子 様

報 告 書

出張年月日 令和 7 年 8 月 25 日 (月)

出張先 兵庫県伊丹市

出張の理由 伊丹市における生活用水確保 (防災井戸) に関する調査・視察

出張者氏名 久米文二

(出張の顛末)

伊丹市では、阪神淡路大震災や東日本大震災では、水道管の破損等により断水が発生し、生活水の確保が大きな課題となった。とりわけトイレ環境の悪化は、避難者がトイレの使用を我慢したり、水分補給をひかえるなどで健康被害を引き起こすおそれにつながることから、避難所環境の改善を目的として市内の小中学校、高等学校の合計 23 箇所で生活用水 (トイレ用) 防災井戸を設置した。

その設置費用は 1 箇所あたり 100～120 万円兵庫県の補助制度 1 箇所あたり最大 50 万円を活用した。

伊丹市地域防災計画上の位置づけにも明記されており、生活水等の確保のため、災害時に個人や事業者が所有する井戸を地域住民に対して無料開放する「伊丹市災害時協力井戸制度」を平成 30 年度より運用しており、登録者の同意のもと運用しており、R7 7 月末時点で 66 件の登録を頂いている。

また、R6 年度に飲料水確保のため、市内 22 小中高等学校において、受水槽から直接給水が可能になる、緊急給水栓の設置工事をおこなった。今後、職員や市民に対し、防災訓練等で使用方法等を啓発していくとの事であった。

(所感)

本市においては、南海トラフ大地震の心配が大いにあるため、この伊丹市の防災井戸事業、生活水確保は重要は制度で、特に手押しポンプの設置は使用時にエネルギー源がいないため本市に置いても設置するべきである。又、緊急給水栓の設置と訓練の実施は実効性のある防災グッズとして参考にすべきである。

自由民主党浜松 C 班視察報告書

令和 7 年 8 月 27 日

自由民主党浜松

小野田 康弘

◆視察日程 令和 7 年 8 月 25 日（月）

◆視 察 先 兵庫県伊丹市 伊丹市役所

◆視察議員 渥美 誠 花井和夫 須藤 京子 齋藤 和志 久米 丈二 小野田 康弘
中野 和幸

◆視察報告

令和 7 年 8 月 25 日（月）兵庫県伊丹市 伊丹市役所（総務部危機管理室）

◎視察目的

- ・「防災井戸について」
- ・「災害時協力井戸制度について」

◎伊丹市における生活用水確保（防災井戸）の為の取組みの概要

伊丹市は兵庫県南東部に位置し、阪神間の都市圏に属する中核市であり、大阪府との県境に近く、面積は約 25 平方キロメートル、人口は約 19 万人と、兵庫県内でも比較的大きな自治体です。また、市内を南北に縦断する阪急伊丹線や JR 宝塚線によって、大阪や神戸へのアクセスが容易であり、交通の要衝として発展してきました。古くから酒造業や商業の町として賑わいを見せてきた伊丹市は、今日では住宅都市としても、また文化・教育の拠点としても多彩な魅力を放っています。

また、伊丹市では阪神・淡路大震災の教訓から災害への備えにも積極的に取り組んでいます。地域の指定避難所や防災拠点の整備、飲料水や生活水の供給体制の構築など、実践的な計画が進められ、避難所となる公立学校へは、井戸設置や水供給体制の強化な

ど、災害発生時に地域住民がトイレや清掃など生活用水（※飲用不可）として利用できるようにしています。

さらに、災害時における生活水の確保を目的として、非常に実践的かつ地域協力型の「災害時協力井戸制度」を導入しています。個人や事業所が所有する井戸も「災害時協力井戸」として登録し、断水時には無償で地域住民に開放されることにより、地震などで水道が使えなくなった場合でも、地域の協力体制を活かして生活水の確保が可能となっています。

◎視察内容

伊丹市では、阪神・淡路大震災や東日本大震災からの教訓により、水道管の破損等により断水が発生し、生活水の確保が大きな課題となったことから、防災対策の強化に積極的に取り組んでいます。とりわけトイレ環境の悪化は、避難者がトイレの使用を我慢したり、水分補給を控えるなどで健康被害を引き起こすおそれにつながることから、避難所環境の改善を目的として平成 28 年度以降、市内の小中学校、高等学校の合計 23 箇所防災井戸を設置していました。防災井戸の使用は、深さ 10m 程度の浅井戸で、災害時の停電等の影響を受けない手押しポンプを全箇所採用していました。また、災害発生時には地域住民がトイレや清掃等の生活用水（飲用不可）として利用可能な環境を整備していました。こうしたことから、地域指定避難所や防災拠点の整備、飲料水および生活水の供給体制の構築等、計画的かつ実効性の高い施策が展開されています。公立学校における井戸設置ならびに水供給体制の強化は、災害時の地域連携に資するのみならず、児童生徒の防災意識向上にも寄与しており、これに伴い、地域住民間での協力体制の醸成の共有など、防災意識の底上げが認められています。

さらに伊丹市は、災害時の生活水確保を目的として、地域協働型の「災害時協力井戸制度」を導入しています。個人あるいは事業所所有の井戸も「災害時協力井戸」として登録し、断水時には地域住民へ無償開放する仕組みを構築しています。これにより、大規模地震等による水道供給停止時でも、地域協働の枠組みを活用し、必要な生活水の確保が可能となっています。

◎所 感

伊丹市では、兵庫県で避難所等井戸設置事業の補助制度が創設され、避難所環境の改善を目的として平成 28 年度以降、市内の小学校、中学校、高等学校の合計 23 箇所防災井戸を設置していました。この補助対象経費としては、技術ポンプ設置、水質検査、安全対策と排水口事前調査等に使い、補助額は 50 万円を上限とし、2 分の 1 程度の 50 万円、40 万円、30 万円というメニューの補助制度であったとのこと。伊丹市の場合、平成 28 年度には 1,757 万円、17 箇所、1 箇所 100 万円ぐらいで作っており、また翌年度は 794 万円、6 箇所、1 箇所 120 万円ぐらいとのことでした。非常時に使えるように、手押し式のポンプを設置し、平時から児童・生徒が使用でき、防災への関心事にも繋がっているようです。このような非常に良い制度を活用して、避難所にならない生活用水の確保をし、避難所環境の改善に努めていることは、大変参考となりました。本市においても、避難所における飲料水以外の水の確保は必要であり、今後の避難所の在り方を考えていきたいと思いました。

災害時防災井戸協力制度は本市でも行っていますが、伊丹市では、平成 30 年度から個人でお持ちの井戸を「何かの時は無料開放してくださいね」ということで、協力制度が始まりました。現在 66 件の登録があり、本市の登録件数 45 件より多く、ほとんどが個人宅の登録となっていました。この制度の特徴としては、最初の登録のときだけ、保健所の 11 項目の水質検査を市が負担しており、また登録井戸については、プレートで「家の門とかそういうところにつけてくださいね」ということでお願いすると同時に、防災マップに掲載していました。伊丹市は、標高 6m から 45m と激しい起伏があまりなく、伏流水が豊富であり井戸の環境としては、非常に良いと感じました。

また、防災井戸以外での防災事業の展開について、2 点説明がありました。

1 点目は、指定避難所になっている小学校 2 か所に、100 トンの耐震性貯水槽を設置し、日頃は水道の本管から水は流し取って、いざある程度の揺れが来ると弁が閉まって、新鮮な水を飲料水等に約 3 日間使える対策を実施していました。

2 点目は、避難者の環境改善対策ということで、令和 6 年度から 7 年度にかけてすべての学校体育館に空調器を設置していました。今のこの夏の暑さでは、学校の体育の授業ができるような状況じゃないというようなこともあって、防災関係、避難所関係でもあるが、それよりもメインは日ごろお子さんが年中症にならないような対策ということ

で、学校体育館に空調器を設置しているというような状況であると説明を受けました。この財源には、国の緊急防災減災事業債を活用して実施しており、今後令和8年度には、スポーツセンターをはじめとし、他の福祉施設の体育館などに空調設備の設置をしていく方向性を示されました。

今回の視察をおして、阪神・淡路大震災の教訓をもとに様々な対策をとっていることが大変参考となりました。特に避難所環境の改善に力を入れていることに、感心しました。

自由民主党浜松 C班視察報告書

中野 和幸

視察日程	令和7年8月25日(月)～26日(火)
視察先	伊丹市役所 海洋教育交流施設「ひなせうみラボ」
視察内容	・防災井戸について、災害時協力井戸制度について ・アマモ場再生の説明、30年以上続く活動の成果
視察者	瀧美誠・花井和夫・須藤京子・斎藤和志・久米譲二・ 小野田康弘・中野和幸

視察日	令和7年8月25日(月)
視察地	伊丹市役所
調査項目	防災井戸について・災害時協力井戸制度について

説明

阪神・淡路大震災や東日本大震災では、水道管の破損等により断水が発生し、生活水の確保が大きな課題となりました。とりわけトイレ環境の悪化は、避難者がトイレの使用を我慢したり、水分の補給を控えるなどで健康被害を引き起こす恐れにつながることから、避難所環境の改善を目的として市内の小学校、中学校、高等学校の合計23箇所では防災井戸を設置しました。

防災井戸の仕様は、深さ10m程度の浅井戸で、災害時の停電等の影響を受けない手押しポンプを全箇所採用しています。

井戸水は飲料用ではなく、トイレや掃除等で使用する生活用水として活用する計画。

財源は、平成27～29年度の3カ年で行われた「避難所等井戸設置基準」により、一部助成を受けて実施した。

○補助対象経費＝さく井、手こぎ井戸ポンプ設置、水質検査、安全対策等、排水溝、事前調

査等

○補助額=500千円/箇所（最大・段階ごとに定額1/2相当）

生活用水の確保のため、災害時に個人や事業所が所有する井戸を地域住民に対して無料開放する、「伊丹市災害時協力井戸制度」を平成30年度より運用。本制度は、登録者の同意のもとに運用しており、令和7年7月末時点で66件の登録されている。

又、令和6年度に飲料水確保のため、市内22小中学校において、受水槽から直接給水が可能になる、応急給水栓の設置工事を行った。

所感

阪神・淡路大震災の経験により、水の大切さを実感している事を強く感じた。

特にトイレ問題は大きな問題になったとの事。

伊丹市は清酒発祥の地との事で、水が豊富にあり、井戸の水は心配がないのは素晴らしい土地柄。

視察日 令和7年8月26日（火）

視察地 海洋教育交流施設「ひなせうみラボ」

調査項目 アマモ場再生の説明、30年以上続く活動の成果

説明

日生町地先におけるアマモ場が1950年代に590haあったのだが1980年代には12haまで減少した。

うみのゆりかごのアマモを増やす努力を行ったのですが、海底にアマモを植える取り組みは、最初はヘドロに阻まれて上手くいきませんでした。

しかし、海底に積み重なった牡蠣の殻の周りは濁りが少なく、アマモが育っていることが発見され、牡蠣の殻を海底へと沈めた上にアマモを植えることで、5年ほどで70ヘクタールにまでアマモ場が広がっていきました。

2007年に80ヘクタール、2011年には200ヘクタール。

2015年に250ヘクタールにまでアマモ場は回復してきて、魚も徐々に海に戻ってきました。

それでも、アマモ場は昔の半分ほど。まだまだこれからも地道にアマモを植えていく必要があります。

所感

浜名湖のアマモも減少している。

浜松市も今年から予算をつけ、アマモの復活を目指している。

日生町では、牡蠣殻の周辺は濁りが無く、アマモが育っているとの事から、牡蠣殻をまいて、アマモを植え付けた。

浜名湖も牡蠣殻を利用したアマモの復活を取り入れて欲しい。

アマモの復活により、浜名湖に潮干狩りが出来るようなアサリの復活も目指したいと強く思いました。

明 A0802
 印 A0801
 A0804 明 A0803

支払証明書

金額		百万	十万	万	千	百	十	円
			¥	1	4	9	7	0

但し 会派行政視察 視察先土産「うなぎパイ」10ヶ 代金として

8/20 浜松市中央区元城町 103-2
 ファミリーマート浜松市役所/S店

視察班	視察日時	視察先	土産数
A班	8/25・26・27 (3日間)	①函館市まちづくりセンター ②函館市市役所 ③航空自衛隊 三沢基地 ④八戸美術館	4ヶ
B班	8/25・26 (2日間)	①広島平和記念資料館 ②姫路市 駅前市役所 ③姫路市役所	3ヶ
C班	8/25・26 (2日間)	①伊丹市役所 ②海洋教育交流施設「ひなせうみラボ」 ③NPO 里海づくり研究会議	3ヶ

∴ @1,497円×10ヶ=14,970円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 7 年 8 月 20 日

代表者名 平野 岳子



浜松市役所/S店
 静岡県浜松市中央区元城町103番地
 電話：053-450-0650

登録番号：T2080401027228

2025年 8月20日(水) 13:47
 店 1-5663 資No.005

領 収 証

食品
 ①,497×10点 ¥14,970
 合 計 ¥14,970
 (8%対象 ¥14,970)
 (内消費税等 ¥1,108)
 お 預 り ¥15,000
 お 釣 ¥30
 「軽」は軽減税率対象商品です。

(様式6)

10901

旅 費 支 払 証 明 書																						
出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金) 1日間																					
出張先 (目的)	大阪市 夢洲 万博会場 「音楽の都・浜松」 デーイベント開催 視察・観光誘致・調査																					
出張者氏名	平野 岳子	齋藤 和志	久米 丈二	井田 博康																		
	花井 和夫	戸田 誠	須藤 京子	露木里江子																		
	藤田 典良			(計 9名)																		
旅 費 額 内 訳																						
項 目	金 額	備 考																				
交通費	159,030 円	浜松駅 ⇄ 新大阪駅 JR新幹線往復チケット代金 @17,670円×9名分																				
"	7,740 円	新大阪 - 本町 - 夢洲 大阪メトロ往復地下鉄代 @430円×2×9名分																				
取扱手数料	2,700 円	新幹線切符手配料 @300円×9名分 / 9/22 ハマカントラベル社																				
日 当	13,500 円	@1,500円 × 1日 × 9名分																				
合 計	182,970 円																					
<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">金額</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">拾</td> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">拾</td> <td style="width: 10%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>¥</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </table>					金額		百	拾	万	千	百	拾	円		¥	1	8	2	9	7	0	
金額		百	拾	万	千	百	拾	円														
	¥	1	8	2	9	7	0															
上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。																						
令和 7 年 9 月 30 日 代 表 者 会 長 平野 岳子																						
<詳細> JR チケット代 + 取扱手数料 161,730 円 … 9/22 ハマカントラベル社 支払																						

No 000849 領 収 証 平成 7 年 9 月 20 日

浜松市議会
自由民主党 浜松 様

¥ 161,730-
但 866 円 増 加 分 170 (9% 増 分)
1000円 59,000-
1000円 2,700-
上記の金額正に領収致しました

【内訳】

税率 税込金額 ¥	161,730-
10% (消費税額 ¥)	14,700-
税率 税込金額 ¥	
8% (消費税額 ¥)	
非課税額 ¥	

現金	✓
振込	

振込口座 14号
株式会社 **アマコト**
〒433-8122 浜松市中央区
TEL 054-233-1111
登録番号 T4-0804-0100-4365

此の領収証に社印・帳簿印及び領収証番号のないものは無効です

TR474 @ 17,670 x 9.9% = 159,030円
送料 - 郵便代 (信使)
(送料 振込済 振込 自由席)
8520円
取掛手数料 300 x 9.9% = 2,970円



ハマカントラベル

こんばんは、お疲れ様
です。

9月26日切符を購入しま
した。浜松駅7時09分
出発 こだま765 新大阪
到着8時57分

復路は同じ日で新幹線
自由席を購入しており
ます。

お一人様 @17670 ×
9名様 取扱手数料
2,700円

合計161,730円

また来週になりますが、
一度連絡してから市役所
へ届けます。

宜しくお願いします。

ちなみに席は、7号車、
2.3.4番のABCになり
ます。



お名前を教えてください



戻る SF(電子マネー)利用履歴

前日分までを表示しています。当日の利用履歴は、「Wallet」でご確認
ください。

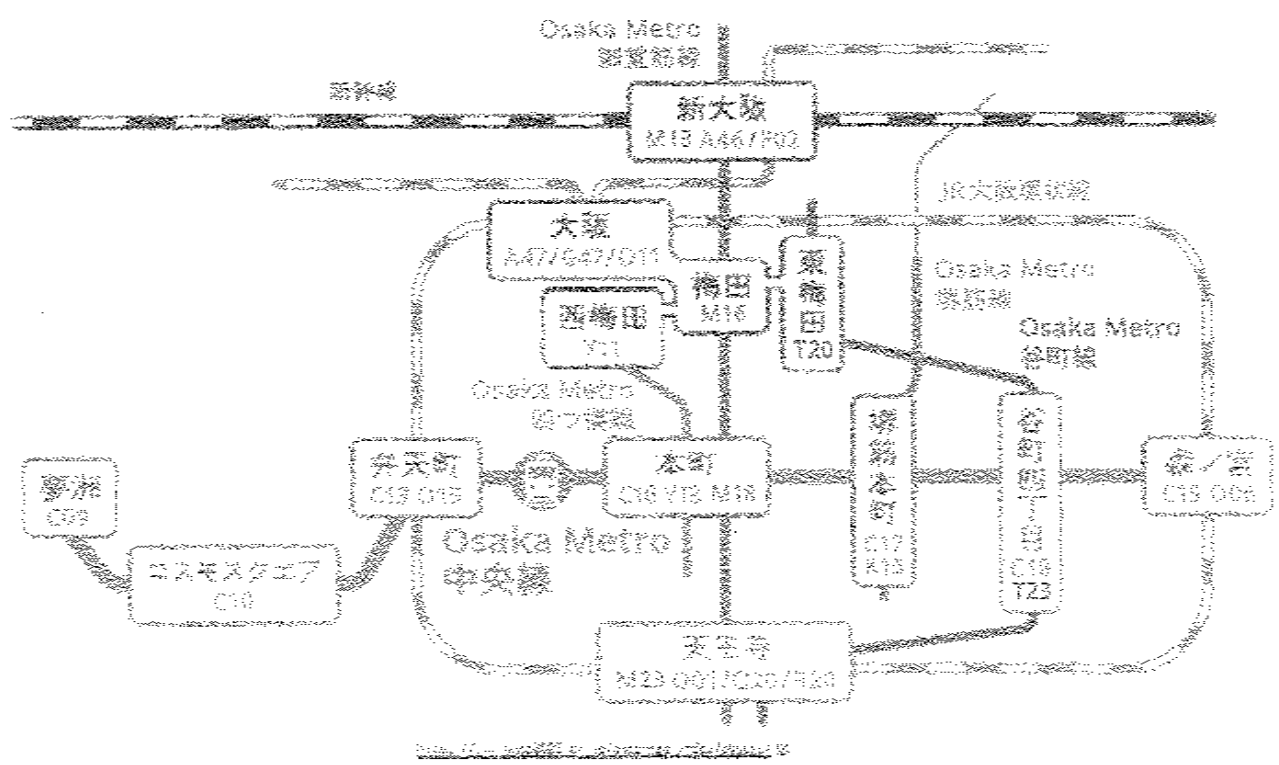
月日	種別	利用場所	残高 差額
09/26	入	SU 夢洲	¥5,194
	出	SU 新大阪	-430
09/26	入	SU 新大阪	¥5,624
	出	SU 夢洲	-430
09/17	入	国会議事	¥6,054
	出	地震ヶ関	-178

浜松 → 夢洲

2025/09/26(金) 10:00 到着

時刻表

区間	種別	列車	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離																																																								
07:09発 - 09:48着	総額	5,530円																																																												
所要時間 2時間40分 乗換 3回 距離 313.8km CO ₂ 6.3kg / 自動車比 81.0% 削減																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区間</th> <th>種別</th> <th>列車</th> <th>乗車位置</th> <th>運賃</th> <th>指定席/料金</th> <th>距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>07:09-08:57 108分</td> <td>特急</td> <td>こだま765号(N700系) (新大阪行)</td> <td>中前</td> <td>5,170円</td> <td>指定席 3,930円</td> <td>295.5km</td> </tr> <tr> <td>乗換11分 待ち2分</td> <td>普通</td> <td>[当駅始発] 23番線着</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>08:10-09:22 12分</td> <td>普通</td> <td>大阪メトロ御堂筋線 (天王寺行)</td> <td>前/1号車</td> <td>430円</td> <td></td> <td>5.7km</td> </tr> <tr> <td>乗換5分 待ち1分</td> <td>普通</td> <td></td> <td>1番線着 2番線発</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>09:28-09:49 21分</td> <td>普通</td> <td>大阪メトロ中央線(夢洲行)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12.6km</td> </tr> <tr> <td></td> <td>普通</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>普通</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							区間	種別	列車	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離	07:09-08:57 108分	特急	こだま765号(N700系) (新大阪行)	中前	5,170円	指定席 3,930円	295.5km	乗換11分 待ち2分	普通	[当駅始発] 23番線着					08:10-09:22 12分	普通	大阪メトロ御堂筋線 (天王寺行)	前/1号車	430円		5.7km	乗換5分 待ち1分	普通		1番線着 2番線発				09:28-09:49 21分	普通	大阪メトロ中央線(夢洲行)				12.6km		普通							普通					
区間	種別	列車	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離																																																								
07:09-08:57 108分	特急	こだま765号(N700系) (新大阪行)	中前	5,170円	指定席 3,930円	295.5km																																																								
乗換11分 待ち2分	普通	[当駅始発] 23番線着																																																												
08:10-09:22 12分	普通	大阪メトロ御堂筋線 (天王寺行)	前/1号車	430円		5.7km																																																								
乗換5分 待ち1分	普通		1番線着 2番線発																																																											
09:28-09:49 21分	普通	大阪メトロ中央線(夢洲行)				12.6km																																																								
	普通																																																													
	普通																																																													



浜松 → 夢洲

2025/09/26(金) 10:00 到着

印刷

07:09発 → 09:49着 総額 9,530円						
所要時間 2時間40分 乗換 2回 距離 313.8km CO ₂ 6.3kg / 自動車比 81.0% 削減						
	経路		乗車位置	運賃	指定席料金	距離
	○ 浜松		6番線発			
07:09-08:57 108分	普通	こだま765号(N700系) (新大阪行)	中前	5,170円	指定席 3,930円	295.5km
乗換11分 待ち2分	○ 新大阪	[当駅始発]	23番線着			
09:10-09:22 12分	普通	大阪メトロ御堂筋線 (天王寺行)	前/1号車	430円		5.7km
乗換5分 待ち1分	○ 本町		1番線着 2番線発			
09:28-09:49 21分	普通	大阪メトロ中央線(夢 洲行)		↓		12.6km
	○ 夢洲		1・2番線着			

記号の説明

△ ... 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() ... 徒歩/車をを使用した場合の時刻です。

(様式8)

令和7年9月9日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 平野 岳子 様

申請議員 齋藤 和志 様

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

平野 岳子 議員、 齋藤 和志 議員、 井田 博康 議員、 久米 丈二 議員
花井 和夫 議員、 戸田 誠 議員、 須藤 京子 議員、 露木里江子 議員、
藤田 典良 議員 (計9名)

2 期間及び出張先

令和7年9月26日(金)

大阪市此花区夢洲 万博会場 EXPO ホール『シャインハット』

3 目的

浜松市出展『音楽の都・浜松』コンサート

※イベント開催に合わせ、特産品等の販売や本市の魅力発信を実施し、
市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 様

会派名
代表者氏名

㊟

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

大阪・関西万博 浜松市出展視察 日程表 (案 1)

【9月11日現在】

◆開催日程 令和7年9月26日(金)

◆視察先 万博会場(大阪府大阪市此花区夢洲)

◆参加議員 平野 岳子 議員、 齋藤 和志 議員、 井田 博康 議員、 久米 丈二 議員、
花井 和夫 議員、 戸田 誠 議員、 須藤 京子 議員、 露木里江子 議員、
藤田 典良 議員 (計9名)

◆集合時間 9月26日(金) JR浜松駅 新幹線改札口前 7時 集合

9 月 26 日 (金)	新幹線 こだま 765号(指定) ●大阪メトロ御堂筋線 天王寺行 案 浜松 7:09 === 8:57 新大阪 9:10 === 9:22 本町	【会場】夢洲 シェインハット 客席数 1,900 席																																	
	●大阪メトロ中央線 夢洲行 本町 9:28 === 9:49 夢洲																																		
	*会場へ(徒歩約5分)																																		
	《万博会場：EXPO ホール「シェインハット」》																																		
	「音楽の都・浜松」コンサート 10:30～																																		
	10:30～11:00 オープニング公演 KAWAI / 鈴木愛美																																		
	11:00～11:35 公演① ヒグチアイ																																		
	12:25～13:00 公演②																																		
	※イベント開催に合わせ特産品等の販売や本市の魅力発信 を実 施し、市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの																																		
	復路チケットは自由席を用意します																																		
<table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>大阪メトロ中央線</td> <td>大阪メトロ御堂筋線</td> <td>新幹線</td> </tr> <tr> <td>夢洲 13:01 === 13:20</td> <td>本町 13:28 === 13:39</td> <td>新大阪 13:54 === 15:53 浜松</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ひかり</td> </tr> <tr> <td>13:41 === 14:00</td> <td>14:08 === 14:19</td> <td>新大阪 14:48 === 16:13 浜松</td> </tr> <tr> <td>13:56 === 14:15</td> <td>14:20 === 14:32</td> <td>新大阪 14:48 === 16:13 浜松</td> </tr> <tr> <td>14:06 === 14:25</td> <td>14:32 === 14:43</td> <td>14:54 === 16:53</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ひかり</td> </tr> <tr> <td>14:56 === 15:15</td> <td>15:20 === 15:31</td> <td>新大阪 15:48 === 17:13 浜松</td> </tr> <tr> <td>15:01 === 15:20</td> <td>15:28 === 15:39</td> <td>15:54 === 17:53</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ひかり</td> </tr> <tr> <td>15:34 === 15:53</td> <td>16:00 === 16:11</td> <td>新大阪 16:48 === 18:13 浜松</td> </tr> </table>			大阪メトロ中央線	大阪メトロ御堂筋線	新幹線	夢洲 13:01 === 13:20	本町 13:28 === 13:39	新大阪 13:54 === 15:53 浜松			ひかり	13:41 === 14:00	14:08 === 14:19	新大阪 14:48 === 16:13 浜松	13:56 === 14:15	14:20 === 14:32	新大阪 14:48 === 16:13 浜松	14:06 === 14:25	14:32 === 14:43	14:54 === 16:53			ひかり	14:56 === 15:15	15:20 === 15:31	新大阪 15:48 === 17:13 浜松	15:01 === 15:20	15:28 === 15:39	15:54 === 17:53			ひかり	15:34 === 15:53	16:00 === 16:11	新大阪 16:48 === 18:13 浜松
大阪メトロ中央線	大阪メトロ御堂筋線	新幹線																																	
夢洲 13:01 === 13:20	本町 13:28 === 13:39	新大阪 13:54 === 15:53 浜松																																	
		ひかり																																	
13:41 === 14:00	14:08 === 14:19	新大阪 14:48 === 16:13 浜松																																	
13:56 === 14:15	14:20 === 14:32	新大阪 14:48 === 16:13 浜松																																	
14:06 === 14:25	14:32 === 14:43	14:54 === 16:53																																	
		ひかり																																	
14:56 === 15:15	15:20 === 15:31	新大阪 15:48 === 17:13 浜松																																	
15:01 === 15:20	15:28 === 15:39	15:54 === 17:53																																	
		ひかり																																	
15:34 === 15:53	16:00 === 16:11	新大阪 16:48 === 18:13 浜松																																	

音楽の都 浜松

CONCERT

～浜松市を代表する楽器メーカー
カワイ・ヤマハ・ローランド3社によるコンサート～

浜松市特産品の
紹介・販売ブースも!

大阪・関西万博会場内

EXPOホール「シャインハット」



主催：浜松市国際音楽協会

2025
9/26(金)

事前予約制 7日前抽選申込期間<8月26日(火)～9月18日(木)>
※2ヶ月前抽選に実施しません。

抽選申込や予約は、別途、大阪・関西万博入場チケットの購入が必要です。購入方法は
大阪・関西万博公式ホームページをご確認ください。入場チケット購入ガイドはこちら⇒



プログラム

※公演ごとに予約(抽選)が必要です。

10:30 - 11:00	オープニング公演	セット 公演
11:00 - 11:35	公演① KAWAI	
12:25 - 13:00	公演② //	
13:50 - 14:25	公演③ YAMAHA	
15:15 - 15:50	公演④ //	
17:10 - 17:45	公演⑤ Roland	
18:25 - 19:00	公演⑥ //	



大阪・関西万博公式キャラクター
ミヤギミヤギ ©Expo 2025

オープニング公演

第12回浜松国際ピアノコンクール
日本人 初優勝!!

鈴木愛美

カワイのフルコンサート
ピアノ、ヤマハのコン
サートグランドピアノを
1曲ずつ演奏。



©Shigeo Iaura

KAWAI

YAMAHA

Roland

TVアニメ
「進撃の巨人」
エンディング曲
「悪魔の子」
が大ヒット



©PONY CANYON

ヒグチアイ

人気シンガーソングライターに
よるピアノ弾き語り

使用楽器：
フルコンサートピアノ (SK-EX)

総合チャンネル
登録者数
250万人超



よみい

音楽系YouTuberによる自動演奏
技術を駆使したパフォーマンス

使用楽器：
コンサートグランドピアノ (CFX)
自動演奏ピアノ (S6X-ENPRO)

ピアノ、サクソフ
フルートで奏でる
美しいアンサンブル



山本有紗/中村有里
/林愛実

3ピースバンドによる電子楽器の
新たな音楽体験

使用楽器：
電子ピアノ (GP-9)
電子管楽器 (Aerophone) など

2025年7月8日

報道発表

企画調整部 企画課 政策調整担当
TEL: 053-457-2241
市民部 創造都市・文化振興課
TEL: 053-457-2417
産業部 観光・シティプロモーション課
TEL: 053-457-2295



浜松市

大阪・関西万博 浜松市単独出展について

9月26日(金)に、大阪・関西万博の開会式を実施した EXPO ホール「シャインハット」にて、「音楽の都・浜松」をPRする音楽イベントを市単独出展にて開催します。本市を代表する楽器メーカーである榊河合楽器製作所・ヤマハ㈱・ローランド㈱の3社と協力し、楽器演奏ステージを実施します。

※会場にて取材を希望する場合は、事前に下記5点をメールに記載し、企画課へ申してください。
なお、メディアパス等につきましては各社にて2025年日本国際博覧会協会と調整をお願いします。
申込先: kikaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp
記載内容: ①社名 ②代表者名、③メールアドレス、④電話番号、⑤参加人数(記者〇名、カメラマン〇名、その他〇名)
申込期限: 2025年9月19(金)午後5時

記

【参考】EXPO ホール「シャインハット」イメージ

1. 出展概要:

開催日時: 2025年9月26日(金) 10:30~19:00

※万博開場時間 9:00~22:00

会場: EXPO ホール「シャインハット」(客席数:約1,900席)

イベント名: 「音楽の都・浜松」コンサート

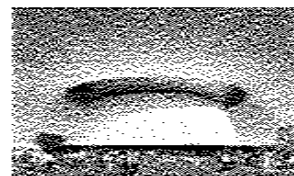
公演時間: オープニング公演・公演① 10:30~11:35、公演② 12:25~13:00、
公演③ 13:50~14:25、公演④ 15:15~15:50
公演⑤ 17:10~17:45、公演⑥ 18:25~19:00

参加費: 無料(事前申込制)

※本公演の予約や万博会場入場は、大阪・関西万博の入場チケットが別途必要
※大阪・関西万博で開催されている他イベント同様、EXPO2025 デジタルチケットサイトを通じて抽選申込

- ・「7日前抽選」(抽選申込期間: 2025年8月26日(火)~9月18日(木)) 対象
- ・「7日前抽選」実施後に空きがある場合に限り、「空き枠先着予約」を実施

その他: 入替制・6公演 ※完全入替制(オープニング公演と公演①はセット公演)



【提供】2025年日本国際博覧会協会

2. 公演詳細

(1) オープニング公演 25分×1公演

【時間】10:30~11:35 (※うち10:35~11:00)

【出演者】鈴木愛美さん

【概要】・2024年第12回浜松国際ピアノコンクール第1位および室内楽賞、聴衆賞受賞、札幌市長賞。

・カワイのフルコンサートピアノ「SK-EX」、ヤマハのコンサートグランドピアノ「CFX」を使用し、楽器それぞれの魅力に合わせた曲を1曲ずつ、計2曲披露する。



鈴木愛美さん
©Shigeto Imura



(2)カワイ (公演①②) 35分×2公演)

※公演①はオープニングに引き続き実施

【時間】①10:30~11:35 (※うち 11:00~11:35)、②12:25~13:00

【出演者】ヒグチアイさん

【概要】・2022年TVアニメ「進撃の巨人」のエンディングに書き下ろした「悪魔の子」は、YouTubeでの総視聴回数が2億回を超えるシンガーソングライター。
・カワイのフルコンサートピアノ (SK-EX) を使用し、ピアノ弾き語りで演奏する。

KAWAI



ヒグチアイさん
©PONY CANYON

(3)ヤマハ (公演③④) 35分×2公演)

【時間】③13:50~14:25、④15:15~15:50

【出演者】よみいさん

【概要】・YouTubeの総チャンネル登録者数250万人超の音楽系 YouTuber の出演。
・ヤマハの自動演奏ピアノ (S6X-ENPRO) による自動演奏と生演奏の合奏、コンサートグランドピアノ (CFX) の演奏など、音楽の楽しさや新たな可能性を体感いただく。

YAMAHA



よみいさん

(4)ローランド (公演⑤⑥) 35分×2公演)

【時間】⑤17:10~17:45、⑥18:25~19:00

【出演者】中村有里さん、山本有紗さん、林愛実さん

【概要】・クラシックからポップスまで幅広いジャンルで活躍するピアニスト、情熱的なサクソ奏者、そして繊細な音色を奏でるフルート奏者の3名が集結。
・Rolandの最新電子ピアノ GP-9、電子管楽器 Aerophone などを使用し、電子楽器ならではの演出で新たな音楽体験を届ける。

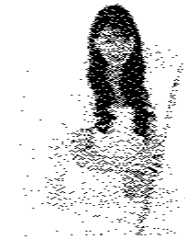
Roland



中村有里さん



山本有紗さん



林愛実さん










3. 魅力発信

・イベント開催に合わせ、EXPO ホール「シャインハット」内の多目的スペースにて、特産品等の販売や本市の魅力発信を実施し、市の認知度向上や観光誘客に繋げる。



(様式11)

A0901

令和 7 年 9 月 30 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金) 1日間
出張先	大阪市 夢洲 大阪・関西万博会場内 EXPO ホール「シャインハット」 「音楽の都・浜松」デーイベント
出張の理由	大阪・関西万博 浜松市単独出展 視察 調査 イベント開催に合わせ、特産品との販売や本市の魅力発信を実施し、 市の認知度向上や観光誘致に繋げる。
出張者 氏名印	平野 岳子  花井 和夫  戸田 誠  齋藤 和志  井田 博康  久米 丈二  須藤 京子  露木里江子  藤田 典良  (計9名)
(出張の類末)	別紙 報告書の通り
(備考)	

(様式 11)

令和 7 年 9 月 30 日提出	
(あて先)	会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金) 10:30~
出張先	大阪市此花区夢洲 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」
出張の理由	「音楽の都・浜松」を PR する音楽イベント (市単独出展) 視察・調査 イベント開催に合わせ、多目的スペースにて特産品等の販売や本市の 魅力発信を実施し、市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの
出張者 氏名印	平野 岳子
(出張の顛末) 浜松市が EXPO ホール「シャインハット」にて、浜松市を代表する楽器メーカーカワイ・ヤマハ・ローランド 3 社によるコンサートを単独出展される様子を視察。当日は天候にも恵まれ、大阪・関西万博も後半の駆け込み時期となり、早朝から大勢の方々が足を運ばれていました。 会場となった「シャインハット」は、黄金に輝く円形の大屋根が帽子 (ハット) のように見えることから名付けられたそうで、「いのち輝く未来」を象徴する会場全体のシンボルとのこと。巨大な円すいで、約 1900 席の円形、白を基調とした会場内。 『音楽の都・浜松』コンサートには、会場を埋め尽くす方々が足を運んでおられ、会場内に響くピアノの音色は大変美しく、混雑した会場とは又違った雰囲気、多くの方々が癒された様子でした。オープニングでは、第 12 回浜松国際ピアノコンクール日本人初優勝された、ピアニストの鈴木愛美さんの演奏が披露され魅了されました。浜松市が開催した音楽イベントを通して、多くの方々が関心を寄せていただいたことに嬉しさと同時に、浜松市が「世界に誇る音楽のまち」であることを多くの方々に印象づけることが出来たと思います。 会場内では、浜松市の特産品等の販売や本市の魅力発信コーナーも拝見しました。今後は、万博で得た繋がりを活かし、観光・文化・教育分野での交流拡大をさらに図ると共に、次世代の音楽人材育成にもつながることを期待したい。改めて関係各位のご尽力に深く感謝申し上げます。	
(備考)	

(様式 11)

令和 7 年 9 月 30 日提出

(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 平野 岳子 様

報 告 書

出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金) 10:30~
出張先	大阪市此花区夢洲 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」
出張の理由	「音楽の都・浜松」を PR する音楽イベント(市単独出展)視察・調査 イベント開催に合わせ、多目的スペースにて特産品等の販売や本市の魅力発信を実施し、市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの
出張者 氏名印	花井和夫

(出張の顛末)

浜松市の単独出展イベントとして浜松市を代表する楽器メーカーであるカワイ、ヤマハ、ローランドの3社によるコンサート「音楽の都・浜松 コンサート」が EXPO ホール「シャインハット」で開催された。オープニング公演と6回の公演があり、それぞれ事前予約の観客入れ替えで行われ1900人収容のホールはいづれの回も満席でした。浜松市出身の [REDACTED] さんの進行で始まり、オープニング公演では浜松国際ピアノコンクール2024において日本人で初めて優勝した鈴木愛美さんが世界に誇るカワイとヤマハの2つのピアノを使っの演奏は音色の魅力に引き込まれる素晴らしい演奏でした。カワイのステージではアニメ「進撃の巨人」のエンディングテーマ「悪魔の子」で有名なシンガーソングライターの高橋アキさんが出演し、カワイが誇るコンサートピアノで見事な弾き語りを披露、子ども頃からカワイのピアノを使っいて企業名をカワイだと思っっていたとピアノ愛についても語った。ヤマハのステージでは、音楽系 YouTuber でピアニストのよみいさんが出演し、ヤマハが誇るコンサートピアノと自動演奏ピアノを使っ音楽の楽しさや可能性を表現、ルパン三世のテーマの演奏もあり自動演奏ピアノとのセッションに大いに盛り上がった。ヤマハの AI ピアノの開発にも協力しており何度か浜松を訪れているとのこと。ローランドのステージでは、電子ピアノを弾くピアニストの山本有紗さん、万博カラーのエアロフォンを奏でるサクソ奏者の中村有里、電子フルートを奏でるフルート奏者の林愛美さんが出演し先ずは「千本櫻」の演奏があり「田園」や「ジュピター」など電子楽器の素晴らしい音楽の世界を表現。完成したばかりの電子フルートは、100種類の音色を内蔵、管楽器の自然な表現を新しく開発の音源とセンサーを搭載した表現豊かに演奏を楽しめる楽器とのこと。アーティストの演奏もさることながら、浜松の誇るそれぞれの会社が持つ蓄積され日々進化する技術と産業が音楽と融合した素晴らしいステージであり、「音楽の都・浜松」づくりに繋がる企画であった。会場内には、ポスターやチラシ、浜松市×エヴァンゲリオン「シン・ハマツ計画」のパネル等を展示したコーナーもあり、浜松の特産品の販売など浜松の魅力を大いに世界に発信する機会となった。今回、音楽文化の側面はもとより、楽器産業のもつ幅広い可能性を示す他都市がまねできない浜松の持つ強みや魅力を国内外にアピールするイベントとなった。是非、こうしたイベントが今回だけでなくこれからも開催されることを望むとともに、バイクのふるさと浜松がバイク産業の振興、や需要拡大、文化の発信などを目的に開催されており浜松ならではのイベントとして定着しているが、その楽器産業版としての開催もあっていいと思う。

(様式 11)

令和 7 年 9 月 30 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金) 10:30~
出張先	大阪市此花区夢洲 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」
出張の理由	「音楽の都・浜松」を PR する音楽イベント (市単独出展) 視察・調査 イベント開催に合わせ、多目的スペースにて特産品等の販売や本市の 魅力発信を実施し、市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの
出張者 氏名印	戸田 誠
(出張の顛末) 2024 年第 12 回浜松国際ピアノコンクール第 1 位の鈴木愛美さんが、カワイのフルコンサートピアノ「SK-EX」、ヤマハのコンサートグランドピアノ「CFX」を使用し、楽器それぞれの魅力に合わせた曲を 1 曲ずつ、計 2 曲の演奏を拝聴した。 2022 年 TV アニメ「進撃の巨人」のエンディングに書き下ろした「悪魔の子」が、YouTube での総視聴回数が 2 億回を超えるシンガーソングライターのヒグチアイさんカワイのフルコンサートピアノ (SK-EX) を使用し、ピアノ弾き語りで演奏を拝聴した。 二人の演奏を聴き、ピアノの良さ、音楽の良さ、ピアノの違いなど、音楽の街浜松をピアールできたのではないかと感じた。また、音楽の街をピアールする方法はまだまだ可能性があると感じることが出来た。	
(備考)	

(様式 11)

令和 7 年 9 月 30 日提出	
(あて先)	会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金) 10:30～
出張先	大阪市此花区夢洲 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」
出張の理由	「音楽の都・浜松」を PR する音楽イベント（市単独出展）視察・調査 イベント開催に合わせ、多目的スペースにて特産品等の販売や本市の 魅力発信を実施し、市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの
出張者 氏名印	齋藤和志
(出張の顛末)	<p>本市は大阪・関西万博において「音楽の都・浜松」をテーマに出展し、多彩なプログラムを展開した。まず音楽ステージでは、カワイ「SK-FX」とヤマハ「CFX」という両社のフルコンサートピアノを並べ、浜松国際ピアノコンクール優勝者の鈴木愛美氏のオープニング公演が行われた。続いて、KAWAI ステージではヒグチアイ氏によるピアノ弾き語り、YAMAHA ステージでは YouTuber「よみい」による自動演奏ピアノとのコラボ、Roland ステージでは電子ピアノや電子管楽器を用いたアンサンブル演奏が披露され、来場者に強い印象を与えた。</p> <p>また、浜松市の魅力発信として、浜松茶や地元食材を使った食品、楽器関連グッズの販売が行われ、楽器産業や文化を紹介するパネル展示も設置された。さらに「出世大名家康くん」「出世法師直虎ちゃん」といったご当地キャラクターも登場し、来場者との交流を深めた。呈茶イベントでは、静岡県発のアイドルグループ「fishbowl」「kidsbowl」が浜松茶・天竜茶・春野茶を振る舞い、各回先着 1,000 杯が提供されるなど、地域の茶文化を広く発信する機会となった。</p> <p>加えて、万博公式キャラクターデザインも手掛けた「いきものだもの」氏によるキービジュアル展示が行われ、会場全体の演出効果を高めていた。</p>
(備考) 所感	<p>今回の出展は、浜松市の強みである「音楽の都」としてのブランドを、国内外に強く印象づける内容であったと感じる。世界的メーカー 3 社の協力による多彩なステージは、市の産業力と文化力を同時に示す好機となった。加えて、浜松茶や特産品の発信、キャラクターや呈茶イベントなど、市民に身近な魅力を幅広く紹介できた点も評価できる。一方で、費用対効果や来場者の反応を定量的に検証し、今後の都市ブランド戦略にどう還元するかが課題である。今回の経験を継続的な発信につなげることが重要である。</p>

(様式 11)

令和 7 年 9 月 30 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金) 10:30~
出張先	大阪市此花区夢洲 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」
出張の理由	「音楽の都・浜松」を PR する音楽イベント (市単独出展) 視察・調査 イベント開催に合わせ、多目的スペースにて特産品等の販売や本市の 魅力発信を実施し、市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの
出張者 氏名印	井田博康
(出張の顛末) 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」にて、「音楽の都・浜松」を PR するコンサートを視察して来ました。会場には KAWAI・YAMAHA・Roland の会 社幹部の方々も来場していました。ステージには KAWAI・YAMAHA の 2 台のピアノ がセットされ、浜松で開催された第 12 回国際ピアノコンクールで 1 位に輝いた初めて の日本人ピアニストの鈴木愛美さんが 2 曲演奏してくれました。 <所 感> オープニングセレモニーで KAWAI・YAMAHA の 2 台のピアノで鈴木愛美さんが 2 曲演奏して頂きましたが、ピアノの違いはよく分かりませんでした。ピアニストの鈴 木愛美さんの感情のこもった演奏には迫力を感じた。 大阪万博のシンボリックな存在の大屋根リングには、日本の技術の凄さと迫力を感じ た。 この後、この会場がどのように姿を変え、街の発展に繋がっていくのか注視したい。	
(備考)	

(様式 11)

令和 7 年 9 月 30 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金)
出張先	大阪市此花区夢洲 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」
出張の理由	「音楽の都・浜松」を PR する音楽イベント (市単独出展) 視察・調査 イベント展開に合わせ、多目的スペースにて特産品の販売や本市の 魅力発信を実施し、市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの
出張者氏名	久米丈二
(出張の顛末) 「音楽の都・浜松」をテーマに、本市に本社をおく楽器メーカー 3 社と協力をえて、 昨年の代 1 2 回浜松国際びあのコンクールで日本人初優勝した鈴木愛美さんがオープ ニングを飾った。 ステージには河合楽器とヤマハのピアノが一台ずつ置かれ、鈴木さんの演奏「ハイド ンのソナタ第 1 3 番」やショパン「黒鍵」など繊細な調べを響かせた。その後は河合楽器、 ヤマハ、ローランドが各 2 部制で講演を続け、シンガーソングライターヒグチアイさん や、ユーチューバーよみいさんが登場。フルコンサートピアノや自動演奏ピアノ、電子管 楽器など各社が誇る楽器の音色を聴衆に届け魅了した。 本市浜松の素晴らしい楽器、音楽をより一層世界に配信し、本市の魅力を生かし観光資源 等も生かし、今後の本市の繁栄につなげて行きたい。	


(様式 11)

令和 7 年 9 月 29 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松	
代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金)
出張先	大阪市此花区夢洲 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」
出張の理由	「音楽の都・浜松」を PR する音楽イベント (市単独出展) 視察調査 イベント開催に合わせ、多目的スペースにて特産品等の販売や本市の魅 力発信を実施し、市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの
出張者氏名	須藤 京子
(出張の顛末) シャインハットでのコンサートでは、第 12 回浜松国際ピアノコンクールにおいて日 本人として初めて優勝された鈴木愛実さんが、カワイのフルコンサートピアノ、ヤマハ のグランドコンサートピアノの 2 台を使用し、それぞれの魅力に合わせた選曲で演奏を 披露された。2 台のピアノを聞き比べる機会は初めてのことであったが、それぞれの楽器 の特性の違いを堪能することができた。 また、アニメ「進撃の巨人」への楽曲提供で知られるヒグチアイさんは、カワイのフ ルコンサートピアノを使用して、ピアノ弾き語り演奏を披露された。 浜松を代表するヤマハ・カワイという楽器メーカーのピアノを同じ会場に設置してそ の音色の違いも楽しみながら、音楽の良さ、ピアノの良さを充分に楽しめるこの企画は、 「音楽の都・浜松」をアピールするに相応しい企画であったと感じた。 会場には満席に近い多くの観客が入場され、浜松の音楽を楽しんでいただけたと感じ る。	
(備考)	

(様式 11)

令和 7 年 9 月 30 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金) 10:30～
出張先	大阪市此花区夢洲 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」
出張の理由	「音楽の都・浜松」を PR する音楽イベント (市単独出展) 視察・調査 イベント開催に合わせ、多目的スペースにて特産品等の販売や本市の魅力 発信を実施し、市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの
出張者 氏名印	露木 果江子
(出張の顔末)	
<p>イベントは、浜松市の「楽器のまち」としての特色を活かし、市民・企業・行政が一体となって音楽文化を発信するもので、多くの来場者が訪れ大変な盛況であった。特に YAMAHA の出演時間帯では、人気アニメ『進撃の巨人』のテーマソングが披露され、国内外から訪れた観客が一体となって盛り上がる様子が印象的であった。</p> <p>イベント開催にあわせて、多目的スペースでは浜松市の特産品や観光資源を紹介する販売・PR ブースが設置されていた。地場産品の販売や観光情報の発信を通じて、浜松市の魅力を幅広く紹介し、市の認知度向上および観光誘致の促進を目指すものである。音楽イベントに訪れた多くの来場者が足を止め、商品を手にする様子が見られた。音楽と地域ブランドを掛け合わせた発信は、今後の観光戦略においても有効であると感じた。</p> <p>浜松市は YAMAHA、KAWAI、Roland の三大楽器メーカーが本社を構える、日本有数の楽器産業集積地である。この産業基盤が、単なる製造業にとどまらず、「音楽を愛する市民文化」や「音楽のまちづくり」へと発展してきた点が本市の特色と強みである。</p> <p>今回の万博出展において、3 社が浜松の地から世界に向けて音楽文化を発信する姿勢を示したことは、市民としても大きな誇りであると同時に、行政としてもこの民間の発信力をより積極的に支援・連携していくべきであると強く感じた。</p> <p>午後の時間帯もイベントは大盛況で、ステージ・展示・販売のいずれも多くの来場者を惹きつけていた。出演者や運営スタッフが「音楽の都・浜松」を表現する姿は非常に印象深く、浜松の魅力を世界に発信する絶好の機会となったといえる。</p> <p>このような大型国際イベントでの発信の成功は大きい。楽器産業のみならず、音楽教育・観光・地域文化など、多方面にわたる連携を強化し、市民一人ひとりが音楽を通して誇りを持つまちづくりを推進していく必要があると思う。</p> <p>今回の視察を通じ、浜松が「楽器のまち」であるだけでなく、「音楽を愛するまち」「音楽が生活に根付くまち」として世界に認識されつつあることを実感した。引き続き、こうした文化的資源を最大限に活かし、持続可能な都市ブランドの確立に努めていきたい。</p>	

(様式11)

令和 7 年 9 月 30日提出	
(あて先)	会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様
報 告 書	
出張年月日	令和 7 年 9 月 26 日 (金) 10:30～
出張先	大阪市此花区夢洲 大阪・関西万博会場 EXPO ホール「シャインハット」
出張の理由	「音楽の都・浜松」をPRする音楽イベント(市単独出展)視察・調査 イベント開催に合わせ、多目的スペースにて特産品等の販売や本市の魅力発信を実施し、市の認知度向上や観光誘致に繋げるもの
出張者氏名印	藤田 典良 
<p>(出張の顔末)</p> <ul style="list-style-type: none">・ オープニングおよび公演第1部を参観。・ 出演者は、昨年度の浜松国際ピアノコンクール優勝者である鈴木愛美さん。 アニメ「進撃の巨人」の楽曲で知られるヒグチアイ氏。※幼いころよりカワイのピアノを使用している。・ 世界的な若手ピアニストと国内著名アーティストの演奏を通じ、「音楽の都・浜松」の存在感を効果的に示していた。・ 多目的スペースにおいて、本市の物産品販売や広報物の展示を実施。・ 来場者に対して観光資源や地場産業の魅力を発信し、本市の認知度向上と観光誘致に資する取り組みであった。 <p>(所見)</p> <p>世界的な文化的イベントである大阪・関西万博において、浜松市が独自に「音楽の都」を全面に打ち出したことは高く評価できる。特に、国際ピアノコンクール優勝者を起用したことは、浜松市の音楽的ブランドを世界に訴求する好機であり、戦略的な人選といえる。また、物産展や観光PRを組み合わせることで、音楽文化と産業振興を一体的に発信する有効なモデルケースと感じられた。</p> <p>今後は、来場者数や反応などの実績評価を踏まえ、浜松市のシティプロモーションにおける効果的な展開へとつなげていくことが重要である。</p>	
(備考)	

A0101

支払証明書

金額		百万	十万	万	千	百	十	円
				¥	4	6	2	6

但し インド・マレーシア・シンガポール【A1201 参照】
視察時（各1箇所 計3箇所宛）土産代金として、

浜松市中央区元城町 103-2 ファミリーマート浜松市役所/S店

土産（うなぎパイ）代 @1,542円× 3箱 = 4,626円

（別紙 領収書添付）

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 8 年 1 月 8 日

代表者名 平野 房子





浜松市役所 / S店
 静岡県浜松市中央区元城町103番
 地の2
 電話：053-450-0650

登録番号：T2080401027228

2026年1月8日(木) 13:21
 店番 2-3942 賣No. 001

=====
 領 収 証
 =====

食品
 01,542 x 3点 ¥4,626輕
 合 計 ¥4,626
 (8%対象 ¥4,626)
 (内消費税等 ¥342)
 お 預 け ¥10,000
 お 釣 金 ¥5,374
 「輕」は軽減税率対象商品です。

3ヶ所 観察発表 土曜日

① マーケット
 1ヶ所観察発表
 2ヶ所観察発表

② マーケット 3ヶ所 日本大学校
 北村様へ

③ 3ヶ所 ヤマダ 3ヶ所

旅 費 支 払 証 明 書

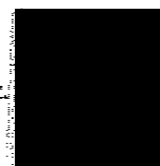
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 (火) 1日間		
出張先 (目的)	東京都港区赤坂 1-12-33 ANA インターコンチネンタルホテル東京 B1階 『令和7年度 浜松やらまいか交流会』参加・事業調査・意見交換		
出張者氏名	柳川樹一郎	渥美 誠	花井 和夫
	戸田 誠	倉田 清一	加茂 俊武
	平野 岳子	露木里江子	小野田康弘
	中野 和幸	辻村 公子	藤田 典良
			(計 15名)
旅 費 額 内 訳			
項 目	金 額	備 考	
交通費	239,940 円	新幹線往復乗車券代 浜松駅⇄東京駅 (1/16 遠州鉄道(株) 支払) 往路のみ指定 @16,150 円×8名分 = 129,200円 往復自由席 @15,820 円×7名分 = 110,740円	
"	5,340 円	地下鉄代 IC ①新橋 ~ 溜池山王 @178 円×15名 = 2,670円 ②溜池山王 ~ 東京駅 @178 円×15名 = 2,670円	
日 当	22,500 円	@1,500円 × 1日 × 15名分	
合 計	267,780 円		

金額	百	拾	万	千	百	拾	円
¥	2	6	7	7	8	0	

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和 8 年 1 月 27 日

代 表 者 会 長 平野 岳子



<詳細>

日程

新幹線 JR 地下鉄 徒歩 徒歩 地下鉄 新幹線
浜松駅 == 東京駅 / 新橋駅 --- 溜池山王駅 -- 会場 -- 溜池山王駅 --- 東京駅 == 浜松駅

※新幹線チケット代 / 1/16 遠州鉄道(株) 支払

B No. 624634

2006 年 / 月 / 日

領 収 証

遠州鉄道株式会社様


金額	円	千	百	十	元	角	分	厘
				2	3	9	9	0

現金
振込
カード
相殺
その他

但し 1/20 PR付金にて

上記の金額正に領収致しました。

内訳	税込金額	消費税額
10%	2399円	円 (239.93円)
8%	円	円
非課税 不課税	円	円



遠州鉄道株式会社
〒420-8835 浜松市中区道明12番地の1
登録番号 T5080401000702

印
者
印

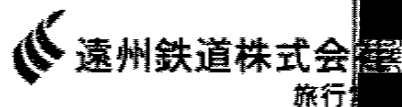
※社印、換算印のないものまたは金額を訂正したものは無効です。

No. 082021663

請求書

103266-26011033

発行日 2026年01月14日



浜松市議会 自由民主党浜松 様

営業第2グループ
〒430-8655 浜松市中央区旭町12-1

TEL 053-457-6470 担当者
FAX 053-457-6477 責任者
登録番号 T5080401000702

弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げますので、お支払い下さいますようお願い致します。

合計金額	¥239,940-
------	-----------

(消費税内訳) 明細別紙
10%対象 ¥239,940 (内税 ¥21,813)

(お支払いは銀行振込にてお願いいたします)

《取引銀行》

静岡銀行 浜松営業部 (普) 100240 《口座名》エンケイグロウ(カ)トラベル 財子

★御入金(お振り込み)は2月末日までにお願ひ申し上げます。

★お振り込みは請求書宛名にてお願ひ申し上げます。

★振込手数料は、貴社(貴方)ご負担にてお願ひ申し上げます。

(様式8)

令和 7 年 12 月 4 日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 平野 岳子 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
氏名 視察幹事 加茂 俊武

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

- 1 出張者 平野 岳子 議員、加茂 俊武 議員、井田 博康 議員、辻村 公子 議員、
柳川 樹一郎 議員、渥美 誠 議員、花井 和夫 議員、鳥井 徳孝 議員、
戸田 誠 議員、倉田 清一 議員、松本 康夫 議員、露木 里江子 議員、
小野田 康弘 議員、神間 郁子 議員、中野 和幸 議員、藤田 典良 議員、
鈴木 裕之 議員

(以上 17 名)

- 2 期間及び出張先

令和 8 年 1 月 20 日 (火) 1 日間

東京都港区赤坂 1-12-33 ANA インターコンチネンタルホテル東京

- 3 目的

浜松やらまいか交流会 参加

視察依頼書送付願

令和 7 年 12 月 4 日

浜松市議会議長 高林 修 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 会長 平野 岳子

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

浜市公東第11号
令和7年11月13日

浜松市議会議員 各位

浜松市長 中野 祐介

「浜松やらまいか交流会」の開催について（ご案内）

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、市政全般につきまして格別なご理解、ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、この度、首都圏で活躍されている浜松ゆかりの方々との交流と当市の魅力発信を目的に「浜松やらまいか交流会」を下記のとおり開催いたします。

ご多用の折とは存じますが、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和8年1月20日（火） 18時00分～20時10分
※受付開始：17時30分～（受付①にお越しください。）
- 2 会 場 ANAインターコンチネンタルホテル東京 地下1階 プロミネンス
（東京都港区赤坂1-12-33）
- 3 内 容 第1部 市政報告会 18時00分～18時25分
第2部 懇親会（立食形式） 18時30分～20時10分
- 4 会 費 5,000円
※ 第2部にご出席の方のみ
- 5 その他 ・参加者名簿を作成し、当日配付いたします。
・交流会の取材のため報道機関が立ち入る場合がございますのでご承知おきください。

<問い合わせ先>

浜松市東京事務所 担当：山本、長正路

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1 日本都市センター会館12階

TEL：03-3556-2691 FAX：050-3737-5485

E-mail：hama-to@city.hamamatsu.shizuoka.jp

(様式 11)

A0102

令和 8 年 1 月 26 日提出

(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 平野 岳子 様

報 告 書

出張年月日 令和 8 年 1 月 20 日 (火) 1日間

出張先 東京都港区赤坂 1-12-33
ANA インターコンチネンタルホテル東京 地下1階『プロミネンス』

出張の理由 令和 7 年度 浜松やらまいか交流会 参加
事業調査 ・ 意見交換会

出張者 氏名	柳川樹一郎	澁美 誠	花井 和夫	鳥井 徳孝
	戸田 誠	倉田 浩	加茂 俊武	松本 康夫
	平野 岳子	露木里江子	小野田康史	神間 郁子
	中野 和幸	辻村 公子	藤田 典良	

(以上 15 名)

(出張の顔末)

別紙 報告書の通り

(備考)

行程

 新幹線 JR・地下鉄 地下鉄・JR  新幹線
 浜松駅 — 東京駅 — 交流会会場 — 東京駅 — 浜松駅

視察報告書

浜松やらまいか交流会参加者との意見交換会に参加して

ANA インターコンチネンタルホテル東京で昨年と同様に1月20日に行われました。

交流会は、新規にやらまいか大使になられた方の紹介がありました。私が、昨年に市長表敬させて頂いた兄弟が揃って任命されました。東京電機大学と大阪大学の2校の教授を務めている向山義治氏と京都大学の教授をされていた現在は東京大学の教授をされています、向山信治さんが任命されました。向山信治さんは、宇宙物理学が専門で特に宇宙の拡大に伴うブラックマターを研究されています。世界中で5人ほどだそうですこのブラックマターの解明がされるとのノーベル賞と聞いています。この二人が成れてよかったです。義治氏は出席されましたが、信治氏は出席がかないませんでした。

私が学院大学にNPO法人の立ち上げを推進してきました。当初は、春野町勝坂地区の支援が発端でスタートしたものです。そのわたぼうしクラブが、NPO法人わたぼうしグランドデザインとなり
[REDACTED]さんが参加してくれたことは大変喜ばしく思いま

す。これからの活躍が楽しみです。

その他台北駐日経済文化代表黄穎さん・元宝塚ジェンヌ天玲美音
サン・乃村工藝社の [REDACTED] です。そしてび
っくりした事に、 [REDACTED] です。 [REDACTED]
[REDACTED] さんに会いました。 [REDACTED] さんは立派
ですし [REDACTED] も素晴らしい方です。

以上やらまいか交流会に参加して感じたことは、浜松市にかかわ
った役所の関係者がみんな参加してくれることです。そして皆が口
を揃えて言ってくれることが「浜松は素晴らしいところです。」と
言ってくてることです。

やらまいか交流会に参加されることにより、浜松市の未来を担う
皆さんが集い語らう最高にイベントと思います。これからも発展的
継続を願っています。

令和8年1月22日

柳川樹一郎

(様式11)

令和 8年 1月 21 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日
出張先	東京都港区赤坂 ANA インターコンチネンタルホテル東京
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2024』参加者との意見交換
出張者 氏名印	松本 康夫
(出張の顛末)	
出張の顛末	
・浜松やらまいか交流会にて、官民 20 の PR ブースを視察し、運営手法の改善点を検討した。	
・JETRO や国交省の担当者と、インド進出支援や天竜川の流域治水に関する課題を共有した。	
・地域活動を担う若手 NPO 法人と意見交換を行い、中山間地域の文化継承への支援を確認した。	
(所感)	
1月20日、都内にて開催された「浜松やらまいか交流会」に出席し、本市発展に関わる各界関係者と有益な意見交換を行った。	
会場内の全 20 ブースを視察したが、特に民間企業の活力ある展示は、本市の魅力を発信する上で非常に参考になるものであった。	
行政ブース、とりわけ農林水産分野においては、市職員のみならず JA 等の専門組織を交えた官民連携の強化が、PR の質を高める鍵となる。	

(様式 11)

日本貿易振興機構（JETRO）の■■■■氏らとは、インド市場への本市企業の進出支援について、実情に即した情報共有とサポート体制を議論した。

先日のインド訪問での知見を活かし、当局と緊密に連携しながら、地域経済のグローバル展開を強力に後押ししていく必要がある。

国土交通省の田中前事務所長とは、市民の命を守る天竜川水系の流域治水について、国との強固な連携維持の重要性を再確認した。

頻発する異常気象への対策は急務であり、本市を熟知する専門家とのパイプを活かしたレジリエンスの向上が不可欠である。

さらに、中山間地域の伝統継承に尽力する NPO 法人「わたぼうしランドデザイン」の青年理事二人と対話の機会を持った。

春野町の勝坂神楽など、若者が郷土文化を主体的に守ろうとする姿勢は、本市の持続可能な未来にとって大きな希望である。

我々議員も、現場で奮闘する若手世代の声を拾い上げ、中山間地域の課題解決と文化継承にこれまで以上に邁進しなければならない。

本会を通じて得た、海外展開・防災・地域活性という多角的な視点とネットワークは、今後の議会活動における貴重な財産となった。

今後はこれらの知見を具体的な施策へと繋げ、市民が安全に、そして誇りを持って暮らせる浜松市の実現に向け、全力で取り組む所存である。

今回の視察は、官民の協働がもたらす相乗効果と、次世代育成の重要性を改めて痛感する、有意義な機会となった。

各分野での人的ネットワークを一層深化させ、国・市・民間の三位一体となった市政運営の推進を進めていけるよう努めていく。

(様式 11)

令和 8 年 / 月 25 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 (水) 18:00~20:10
出張先	東京都港区赤坂 ANA インターコンチネンタルホテル東京
出張の理由	『浜松やらまいか交流会』参加者との意見交換
出張者 氏名印	花井和夫
(出張の顛末)	
<p>「浜松やらまいか交流会」が20日に東京・赤坂のANAインターコンチネンタルホテル東京で開催された。浜松市の情報発信そして首都圏の浜松にゆかりのある方々の交流を目的に開催され、企業や団体、省庁、浜松サポーターズクラブ会員など多くの皆さんが集まった。第1部では、中野市長から市政報告があり、浜松市政や最新情報について講演があった。続く、第2部は懇親会で、浜松の魅力国内外に広く発信して頂く「浜松市やらまいか大使」には、今年度、5人と1組が選ばれ、出席した次世代蓄電池として期待されるリチウム空気電池を研究する東京電機大教授の向山義治氏と浜松のご当地アイドル「H&A.」に委嘱状が市長より手渡された。</p> <p>参加者ややらまいか大使との交流が積極的に行われ、浜松市出身の邦楽家である [] 氏とは毎回お会いし、浜松の音楽文化についても話が進んだ。浜松の誇る豊かで美味しい食材を使った料理が提供され、地元企業や団体などのブースが出展し、「H&A.」によるミニコンサートも行われ、浜松の魅力を大いに発揮する機会となり盛り上がった。</p>	
(備考)	

(様式11)

令和 8 年 1 月 26 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 (火) 18:00~20:10
出張先	東京都港区
出張の理由	『浜松やらまいか交流会』参加者との意見交換
出張者 氏名印	瀧美 誠
(出張の顛末) 私がやらまいか交流会へ参加した目的の中に、全国高等学校選抜ローイング大会を第1回から開催し、今年3月には第37回大会を迎える、選手にとってのボートの聖地となっている、天竜ボート場に関わる事があり、交流会の中で、関係者へのご挨拶を行いました。天竜ボート場は、電源開発株式会社が、1977年に建設、完成した船明ダム湖の湖面を利用した、B級2000mの日本有数のボート場で、全国高等学校選抜ローイング大会の会場となっている他、インターハイや国民体育大会の漕艇競技会場として、使用されています。今回、事業主体である電源開発株式会社本社の■■■■氏、■■■■氏とお会いし、天竜ボート場の維持管理・運営に向けた、引き続きのご理解、ご協力、今後の本市と電源開発相互の信頼関係の更なる充実について、意見交換を致しました。更に、本市財務部長であった石切山真孝氏は、デジタル庁統括官付参事官付企画官となり、国土交通省浜松河川国道事務所長であった田中里佳氏は、水管理・国土保全局治水課流域治水企画官となっていました他、本市に関係した各省庁の皆様とお会いしました。国の状況や情報を得る機会に繋がりたいと思います。また、天竜区に関わる本市ブースも多く、東京在住の方々に中山間地域の元気と情熱が伝わり、共に取り組むきっかけが芽生える事になれば、大きな意義を持ちます。昨年も、会場でお会いした、春野町勝坂神楽保存会のお手伝いをしてきた、NPO 法人わたぼうしグランドデザインの皆様とも再会、新メンバーの■■■■、■■■■とは名刺の交換をし、中山間地域の伝統や文化の継承への関わりを伝えた。大変貴重な交流会であり、引き続き、参加したいと思いをします。	
(備考)	

浜松やらまいか交流会 視察報告書

2026年1月20日(火)

ANA インターコンチネンタルホテル

2026年1月20日、ANA インターコンチネンタルホテルにおいて開催された「浜松やらまいか交流会」に参加し、事業の内容および効果等について。

本交流会は、浜松にゆかりのある方々が一堂に会し、地域の魅力を再認識するとともに、人的ネットワークの構築と相互連携の強化を図ることを目的として継続的に開催されているものである。本年も多くの参加者を得て、会場は終始活気に満ち、浜松の持つ底力と将来性を感じさせる催しとなっていた。

会場においては、地元産の食材を活用した多彩な料理や飲み物が提供され、来場者に対する浜松の食文化の発信、さらには地域産業のPRの場として大きな役割を果たしていた。提供方法や演出にも工夫が見られ、参加者が楽しみながら地元の魅力に触れられる構成となっており、地域ブランド力向上の観点からも有効であると感じられた。

また、地元出身者をはじめ、芸能、文化、スポーツなど各分野で活躍している関係者が多数参加しており、直接意見交換や情報共有を行うことができたことは大きな成果である。それぞれの立場から浜松への思いや今後の展望が語られ、郷土に対する強い愛着と貢献意欲を共有できたことは、参加者相互の結び付きをより強固なものにしたと考えられる。

特に、普段は接点を持つ機会の少ない異業種間、世代間の交流が自然な形で生まれていた点は注目に値する。こうした場から新たな協働や取り組みが芽生えることにより、地域経済の活性化や文化振興へと波及していく可能性に期待される。

本交流会は単なる親睦の機会にとどまらず、浜松の魅力を内外へ広く発信し、応援団を増やしていくための重要な基盤づくりの場であると強く認識した。人と人とのつながりこそが地域の発展を支える原動力であり、その意味において本事業の継続的な開催は極めて意義深いと思われた。

今後においては、参加者層のさらなる拡大や若い世代の参画促進、首都圏等との連携強化などを図ることにより、交流の輪を一層広げていくことが望まれる。この取り組みを積み重ねていくことが、浜松の持続的な発展とにぎわいの創出につながるものと大いに期待される交流会であった。

(様式 11)

令和 8 年 1 月 21 日提出	
(あて先)	会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 (火) 18:00~20:10
出張先	東京都港区
出張の理由	『浜松やらまいか交流会』参加者との意見交換
出張者 氏名印	戸出 誠
(出張の顛末)	<p>市長市政報告は、主に 20 周年記念事業についての報告であり、特に、万博で浜松の日と題して、ヤマハ、カワイ、ローランドの 3 社で、音楽の街浜松を訴えることができた。しかし、ポテンシャルはあるがまだまだ、活かしてきれていないので、今後どう活かしていくかが課題であり、取り組みをしっかりとしていきたいと報告があり、その通りであると改めて認識でき良かった。</p> <p>交流会では、旧北区から三ヶ日みかん、峯野牛、とんきいの豚肉が紹介されて、知名度アップに繋がればという思いのなか、峯野牛の ■■■ さん、とんきいの ■■■ さんとも、初めて「やらまいか交流会」に参加してくれたことが良かったと感じられた。また、昨年まで参加して頂いていた川名のひよんどりの参加が無かったのが残念で、無形文化財の紹介ブースがあると良いなと感じた。</p> <p>また、たまたま、浜松を出かける前に購入をしていた、新発売の「うなぎもクリームパン」の紹介もあり、これから浜松を代表する商品になっていけば良いなと感じた。</p> <p>各ブースとも、ポテンシャルの高いものの紹介がされていたので、今後の知名度がアップすることを期待する会となった。</p>
(備考)	

(様式11)

令和 8 年 1 月 26 日提出													
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様													
報 告 書													
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 (火) 18:00~20:10												
出張先	東京都港区												
出張の理由	『浜松やらまいか交流会』参加者との意見交換												
出張者 氏名印	倉田 清一												
<p>(出張の顛末)</p> <p>・1月20日(火)18時00分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において盛会に開催され、先ず18時から第一部、中野市長による「市政報告」が行われた。昨年2025年は、天竜川・浜名湖地域の12市町村が合併し、「新浜松市」が誕生して20年にあたり、浜松市の状況や魅力、20周年記念事業等の説明がされた。</p> <p>・第2部「懇親会」においては、中野市長と斉藤会頭の挨拶に続き、「新任やらまいか大使委嘱式」、鏡割りが行われ、懇親会がスタートした。 新やらまいか大使や多くの参加者と意見交換を行うとともに、鰻や峯野牛を頂く中で、■■■■氏とは浜松パワーフード生かした更なる取組みについての意見交換を行った。 また、総務省自治財政局財政課長の神門純一氏、並びに元静岡副知事の■■■■氏と思い出話や浜松市のまちづくりについて意見交換を行うとともに、土木部のブースを訪れ、頑張っている職員を慰労した。 今年も有意義な「やらまいか交流会」となった。</p> <p>(新任やらまいか大使)</p> <table><tbody><tr><td>① 弓栢朱琴さん</td><td>: 市出身でモーニング娘</td></tr><tr><td>② 向山信治さん</td><td>: 京都大学基礎物理学研究所教授</td></tr><tr><td>③ 向山義治さん</td><td>: 東京電機大学教授</td></tr><tr><td>④ 前島和弘さん</td><td>: 市出身で上智大学教授</td></tr><tr><td>⑤ H&A さん</td><td>: 4人組の浜松ご当地アイドル</td></tr><tr><td>⑥ カール・ヤイトラーさん</td><td>: オーストラリア出身のバストロンボーン奏者</td></tr></tbody></table>		① 弓栢朱琴さん	: 市出身でモーニング娘	② 向山信治さん	: 京都大学基礎物理学研究所教授	③ 向山義治さん	: 東京電機大学教授	④ 前島和弘さん	: 市出身で上智大学教授	⑤ H&A さん	: 4人組の浜松ご当地アイドル	⑥ カール・ヤイトラーさん	: オーストラリア出身のバストロンボーン奏者
① 弓栢朱琴さん	: 市出身でモーニング娘												
② 向山信治さん	: 京都大学基礎物理学研究所教授												
③ 向山義治さん	: 東京電機大学教授												
④ 前島和弘さん	: 市出身で上智大学教授												
⑤ H&A さん	: 4人組の浜松ご当地アイドル												
⑥ カール・ヤイトラーさん	: オーストラリア出身のバストロンボーン奏者												

令和8年1月26日提出

会派名 自由民主党浜松

代表者 平野岳子 様

報告書

出張年月日 令和8年1月20日

出張先 東京都港区

出張の理由 浜松やらまいか交流会参加者との意見交換のため

出張者
氏名 加茂 俊武

(出張の顛末)

1月20日(火)18時30分から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会に参加し、交流会のあり方について考えるとともに参加者と意見交換等を行った。

【浜松やらまいか交流会】

●ブース出展、料理について

市担当課のブースと民間企業ブースの2種類がある。毎年、出展願っている民間企業の方々は、浜松市の為に、様々な尽力を頂いていることが、よく理解できた。特に、本年は、うなぎの「でしこ」が料理テーブルに並び、長蛇の列ができるほど、人気であった。浜松うなぎは、知名度が高い為、「でしこ」が認知されると共に、他ブランドとの差別化を図ることで、かなりの期待がもてることを確信した。

また、浜松発アイドル「H&A」のミニライブが催され、華やかさが増し、通常の交流会より盛り上がりを見せれていた。いい試みである。

●やらまいか大使について

毎年、新たに任命された方のみを紹介と挨拶であるが、登壇した全員を紹介する機会を設けるべきである。来場者の皆さんに、知ってもらうことで、シビックプライドの醸成と大使のモチベーションにつながるであろう。時間制限もあるだろうが、一考が必要である。

●参加者との意見交換

・27歳 IT系企業勤務

浜松のイメージは、製造業であり、IT企業を探す時に選択肢として考えられなかった。

現在、東京在住であるが、リモートワークが可能なので、帰郷を検討している。ただ、浜松の公共交通は、バス中心であり、まちなかの賑わいもさることながら、拠点となる「まち」が少ないので、車が必要のない東京は、やはり、生活しやすいと感じる。

産業部長との懇談でインドIT最大手企業との提携について話をした。浜松の未来にとって大変、大きなことであり、若者の就職先の選択においても、浜松が選ばれるような効果を期待する。

・ 25歳 M&A系企業勤務

最近、浜松で仕事をする機会が多い。優良企業が数多くある。次の経営者がいない企業も多く存在している。国の事業承継の補助金は、ハードルが高かったり、採択に時間がかかるなどの課題がある。地方自治体を使いやすい制度を考えると助かる。浜松にとっても税収確保などメリットはあると思う。

(様式 11)

令和 8 年 1 月 26 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 (火) 18:00~20:10
出張先	東京都港区
出張の理由	『浜松やらまいか交流会』参加者との意見交換
出張者氏名印	平野 岳子
(出張の顛末)	
浜松やらまいか交流会に出席しました。	
第1部は中野市長による市政報告会、第2部は懇親会で意見交換会が開催され、新たな「浜松やらまいか大使」の紹介など、浜松の魅力と未来への期待が感じられるひとときとなりました。	
この日、特に心に残った方は、浜松市出身で元宝塚歌劇団男役、そして浜松やらまいか大使でもある「天玲美音さん」。	
実は、この2日前にアクトシティ浜松にてミュージカル「白井鐵造物語～犬居の風～」を鑑賞した際、スペシャルライブで元巻の歌声を披露され、会場を魅了されていました。その感動が冷めやらぬ中で直接お会いでき、記念写真もご一緒頂きました。	
浜松にゆかりある素晴らしい芸術文化が、より多くの市民の皆様が届き、身近に触れていただける機会が広がることを願っている・・・そんな思いをお伝えしたところ、大変喜んでくださいました。	
また、会場には浜松ゆかりの美味しい職も並び、食文化の魅力も発信される豊かな交流の場となりました。	
浜松には、誇るべき文化・芸術・食など、数多くの地域資源があります。こうした魅力がさらに多くの市内外の方々に知られ、次の世代へと繋がっていくことを願います。	
<改善点>	
新たに就任された「浜松やらまいか」の方の御紹介はあるものの、ご参加された方々は登壇のみですので、もう少し配慮すべきではと感じます。マイクリレーまたはスクリーンでの紹介等、工夫いただきたい。	

(様式 11)

令和 8 年 1 月 26 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 (火) 18:00~20:10
出張先	東京都港区 ANA インターコンチネンタル東京
出張の理由	『浜松やらまいか交流会』参加者との意見交換
出張者 氏名印	露木 里江子
<p>(出張の顛末)</p> <p>駐日インド大使、駐日インドネシア共和国臨時代理大使、駐日ポーランド共和国特命全権大使、台北駐日経済文化代表処横浜分処処長をはじめとして、浜松市やらまいか大使、各省庁・企業関係者や浜松サポーターズクラブの皆様との交流・意見交換を行った。</p> <p>新任やらまいか大使は、多くの方とともに交流ができた。向山ご兄弟のお二人とお話しできなかったのは残念であった。</p> <p>東京での開催は、会場費や飲食費等の大半が都内で消費され、浜松市への直接的な経済波及効果が限定的であると感じた。また、参加者の多くが市内からの移動者である実態を鑑みると、多額の子算を市外で投じることの妥当性を再考すべきである。</p> <p>「人的交流の効率性」である。当日対話した方の多くが浜松在住者であった事実は、本会が「地元住民同士の再確認」に留まっている側面が垣間見え、これでは東京で開催する本来のメリットが薄いと感じた。</p> <p>今後は開催地を浜松市へ移し、地元の食材や会場を活用することで、ダイレクトに市内の活性化へ繋げるというのも一案ではないかと感じた。</p> <p>「浜松の魅力を発信する」のであれば、ゲストに浜松の地を踏んでもらい、現地の空気感の中で交流を図る方が、より深い本市の理解と愛着形成に寄与するのではないかと考える。</p>	
<p>(備考)</p> <p>日程変更により、委員会視察前夜の開催となり、大変時間管理が難しかった。</p>	

(様式 10)

令和 8 年 1 月 21 日提出	
(あて先) 会派名 自由民主党浜松 代表者 平野 岳子	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 ~ 令和 8 年 1 月 20 日
出張先	東京都港区赤坂 ANA インターコンチネンタルホテル東京
出張の理由	浜松やらまいか交流会参加者との意見交換
出張者名	小野田 康弘
<p>(出張の顛末)</p> <p>1 月 20 日 午後 6 時から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された「浜松やらまいか交流会」において、参加者と意見交換等をおこなった。主なやり取りは、下記のとおり報告します。</p> <p>【浜松やらまいか交流会】</p> <p>○PRブースの確認</p> <p>・今回は、20 のブースがありそれぞれ PR 方法を工夫していた。農林水産課も JA とびあは浜松や JA 三ヶ日の農産物やパワーフードを紹介していたが、JA の職員も参加していただいた方がより良い PR ができたのではないかと感じた。</p> <p>○参加者からの意見聴取</p> <p>・日本貿易振興機構 ■■■ 氏 ■■■ 氏 ■■■ 氏 ■■■氏は、インド担当とのことで今後のインド展開と本市企業の進出に向けた意見をいただいた。</p> <p>・国土交通省 田中 里佳 氏 (前浜松河川国道事務所所長) 本市の天竜川の流域治水について、意見をいただいた。</p>	

(様式 10)

・ NPO法人わたぼうしランドデザイン ■■■■■ 氏 ■■■■■ 氏
学生主体で構成され地域課題に取り組んでいる NPO 法人で活動しているお二人に、事業内容等を伺った。

【所管】

・ PR ブースは、大変充実したものになってきたと感じた。20 ブースの内、9 ブースが民間で出していた。春華堂さんも PR 冊子が充実しており、浜松の魅力を出していた。また、市関係の PR ブースもそれぞれ工夫されていたと感じた。ただ、農業水産課名地は、市職員だけでブースを運営するのではなく、関係する企業の方を参加させることで、よりよい PR ブースになるのではないかと感じた。

・ 1 月 13 日にインドの日本貿易振興機構アームダバード事務所を訪問し、■■■■■ よりインドの状況を聞いたばかりであった。■■■■■ 氏と本市企業の進出と課題について意見交換を行い、今後の協力体制も確認した。本市当局も積極的にインド関連事業を行っているので、情報収集をしっかり行いサポートをする必要があると感じた。

・ 前浜松河川国道事務所長であった田中氏は、天竜川水系の流域治水に関心を持たれており、天竜の調査も視野に入れているとのことであった。全国的にも異常気象による災害が多発している中で、本市と国とのパイプをしっかりしなければならない。そうした中で、本市をよく知る田中氏とのパイプは非常に大切であると感じた。

・ わたぼうしランドデザインのお二人は、NPO 法人の理事に就任したばかりのやる気に満ちた青年であった。春野町の勝坂神楽に参加しているとのことであった。若い世代が、伝統文化を継承していくことや興味を持っていただけることは、大変うれしいことである。意見交換している中で、我々議員も中山間地域の課題解決や伝統文化の継承等、様々な課題を当局とともにさらに取り組んでいかなければいけないと感じた。

(備考)

(様式 11)

令和 8 年 1 月 26 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 (火) 18:00~20:10
出張先	東京都港区
出張の理由	『浜松やらまいか交流会』参加者との意見交換
出張者 氏名印	神間郁子
<p>(出張の顛末)</p> <p>ANA インターコンチネンタルホテル東京にて開催された、今年度のやらまいか交流会に参加した。第一部は18:00から市長による市政報告、第二部は18:30から立食形式の懇親会が開催された。</p> <p>市内外の関係人口の交流の場として、毎年開催されているが、浜松の勢いを肌で感じることであった。参加者からも、「浜松すごいね」との意見をいただいた。</p> <p>ただ、「やらまいか大使制度」については、この制度開始から20年が経過し、やらまいか大使の活用について再検討の時期に来ていると感じた。新しいやらまいか大使任命があったが、これまでの大使がどのように活動しているのか、語ることはできず、大使の名簿だけが増えていく。予算的にも、規模は小さく、やらまいか大使の名刺を100枚配るだけなので、当局にもあせりは見られない。対外的にどのような効果を求めているのかまた実際にその効果の検証が必要である。</p> <p>そうした中で、新・やらまいか大使のH&Aのステージが催され、交流会の工夫、新しさも感じられた。</p> <p>浜松の食材についても、参加者が喜んでくれている様子がうかがえた。浜松に関する配布物については、コンベンションガイド、出店者の紹介、また花フェスタの案内や、UIJ ターンを促すための、労働政策課のチラシも含まれており充実したものであった。</p> <p>交流会のアンケートもとっているようなので、今後の在り方を検証するためにも結果に注目したい。</p>	
<p>(備考) 名刺交換</p> <p>デジタル庁 統括官付参事官付企画官 石切山真孝氏 独立行政法人 日本貿易振興機構 国家資格キャリアコンサルタント ■■■■■ 氏 静岡県 ICOI アンバサダー 天玲美音氏</p>	

(様式 11)

令和 8 年 1 月 20 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 (水) 18:00~20:30
出張先	東京都港区 ANA インターコンチネンタルホテル浜松
出張の理由	『浜松やらまいか交流会 2025』参加者との意見交換
出張者 氏名印	中野 和幸
(出張の顛末)	
<p>第1部では、浜松市長より市政報告が行われ、浜松市を取り巻く現状と今後の市政運営の方向性について説明があった。</p> <p>市長からは、「挑戦を恐れず、浜松らしい発想で未来を切り拓くことが重要である」とのメッセージが示され、参加者は浜松市の将来像について理解を深める機会となった。</p> <p>第2部では懇親会が開催され、参加者同士が自由に意見交換・情報交換を行った。</p> <p>市政報告会の内容を踏まえ、浜松市の将来や地域課題、産業振興、まちづくり等について活発な意見が交わされ、立場や世代を超えた交流が図られた。</p> <p>和やかな雰囲気の中で相互理解を深めることができ、本交流会の目的である「人と人とのつながりづくり」に大きく寄与する場となった。</p> <p>本交流会は、市政に対する理解を深めるとともに、参加者間のネットワークを強化する有意義な機会となった。</p>	
(備考)	


(様式 11)

令和 8 年 1 月 21 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 20 日 (火) 18:00~20:10
出張先	東京都港区
出張の理由	『浜松やらまいか交流会』参加者との意見交換
出張者 氏名印	辻村 公子
<p>(出張の顛末)</p> <p>「浜松やらまいか交流会」は、浜松市にゆかりのある方々が、地域を超えてつながり、親睦を深めるための集まりである。東京周辺に住んでいる浜松出身者や、浜松で働いた経験のある方を対象としており、ネットワークづくりや郷土愛の醸成を目的としている。</p> <p>交流会の第一部には中野市長の市政報告会が行われ、令和 7 年度の浜松の取り組み、力を入れて推進する事業などの報告があり、最後には首都圏を中心とするはままつゆかりの人達と連携し、ふるさと浜松を盛り上げていきたいという思いを述べられた。</p> <p>この「やらまいか」は字のごとく、新しいことに挑戦する精神を象徴すべく、今年度の「やらまいか大使」には、リチウム空気電池の研究をしている向山義治教授を始め、わが街・浜松宣伝部長 ご当地アイドルの H&A が選ばれた。各分野の第一線で活躍されている方々に、「浜松の魅力」を広く世界に発信してもらうために、今まで任命された大使の皆様の影響力は非常に重要であると感じた。</p> <p>今年も経済界、行政、文化、芸能など、多種多様なジャンルで活躍する浜松ゆかりの人との意見交換は大変有意義なものとなり、会場内では浜松の特産品も振る舞われ、市内で活躍する企業始め、本市の最新の取り組みのブースもあわせて 20 もの企業、本市の各部署が出展し、改めて浜松の魅力を感じることができた。</p> <p>浜松市は「音楽のまち」「ものづくりのまち」として有名であるが、外に出た優秀な人材とこのような交流会を行い繋ぎ止めておくことで、新しいビジネスや文化につながることを期待する。</p>	
(備考)	

令和 8年 1月 26日提出

(あて先) 会派名 自由民主党浜松
代表者 平野岳子 様

報 告 書

出張年月日	令和 8年 1月 20日
出張先	東京都港区赤坂 1-12-33 ANAインターコンチネンタルホテル東京
出張の理由	浜松やらまいか交流会参加者との意見交換
出張者氏名印	藤田 典良 

(出張の顛末)

1月20日 午後18時から、ANA インターコンチネンタルホテル東京において開催された、浜松やらまいか交流会において、参加者と意見交換等を行った。主なやりとりは下記のとおり

【浜松やらまいか交流会】

◆運営状況の確認および人的体制について

本交流会の運営にあたっては、浜松市職員が中心となり、会場設営や進行、参加者対応等を担っていた。特に、自身と同世代の中堅職員が主体的に役割を果たし、来場者との円滑なコミュニケーションや臨機応変な対応を行っている様子は印象的であり、その活躍には目を見張るものがあった。こうした職員一人ひとりの力益や現場対応力が、浜松市の対外的な評価や信頼感の醸成にもつながっていると感じた。

◆参加者との意見交換等

新たにやらまいか大使に就任した、浜松市ご当地アイドル「H&A」の八木さんは、浜松市出身であり、かつて自身が中学校教員時代に教えた生徒でもある。本人からは、浜松市のPR大使として今後も積極的に活動していきたいとの抱負が語られた。また、高校卒業後は東京へ進出し、メディア等への露出が増える中においても、浜松市出身であることを大切にしながら活動を続け、浜松市の魅力を広く発信していきたいとの意向が示された。

本市にゆかりのある関係者と意見交換を行い、首都圏における浜松市の認知向上や、人的ネットワークを活用した情報発信の重要性について認識を深めた。

◆所感

近年、アイドルやアーティスト等の「推し」の活動を応援する、いわゆる「推し活」は、日本国内において大きな市場規模を持つコンテンツへと成長している。

今回の交流会を通じ、浜松市出身の若者やアーティストが活躍する姿そのものが、市の魅力発信につながる可能性を強く感じた。

今後は、若者文化やエンターテインメント分野を観光振興やシティプロモーションと結び付ける視点を持ち、「推し活」を切り口とした施策についても検討を進めることで、交流人口・関係人口の創出や浜松市のブランド力向上につなげていくことが重要であると考え

(備考)

旅 費 支 払 証 明 書

出張年月日	令和 8 年 1 月 23 日 (金) 14:00~16:00		
出張先(目的)	東京都港区麻布台1丁目 NPOH 応身 NLA 運動実行委員会 青少年育成・地域教育活動について調査及び意見交換		
出張者氏名	藤田 典良		

旅 費 額 内 訳

項 目	金 額	備 考
交通費	15,700 円	12/24 往復新幹線乗車券 浜松駅⇄東京駅 @7,850円×2×1名分
〃	▲ 60 円	上記クレジット支払 ポイント相当分減額【1p/1,000円×4円】
日当	1,500 円	@1,500円 × 1日 × 1名分
合 計	17,140 円	

金 額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	1	7	1	4	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和 8 年 1 月 27 日

代 表 者 会 長 平野 岳子



<詳細> 新幹線切符代 別紙領収書添付

行程

新幹線 地下鉄 地下鉄 新幹線
浜松駅 == 東京駅 — 神谷町 … NLA 運動実行委員会事務局 … 神谷町 — 東京駅 == 浜松駅

※地下鉄代金は自己負担 請求・支出無

領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

自由民主党浜松
藤田典良

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2009

金額計
TOTAL AMOUNT **¥7,850** (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL 乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

入日
DATE OF PURCHASE 2025年12月24日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 2026年1月23日

取扱カード会社
CARD COMPANY MUFG

クレジットカード番号
CARD NUMBER XXXXXXXXXXXXXXXXX

列車名・券種
利用区間 ひかり640号
浜松 FROM 東京 TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



領収書
RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

自由民主党浜松

藤田典良

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2010

金額計
TOTAL AMOUNT **¥7,850** (10%・税込)
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL 乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE 2025年12月24日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 2026年1月23日

取扱カード会社
CARD COMPANY M U F G

クレジットカード番号
CARD NUMBER XXXXXXXXXXXXXXXXX

列車名・券種
利用区間 こだま747号
東京
FROM

→ 浜松
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569





グローバルポイントは、1ショッピングご利用金額毎1,000円ごとに基本ポイントを1ポイント付与（1ポイント5円相当）いたします。ポイントの有効期限は獲得月から2年間（24ヶ月）です。商品やギフトカードに交換したり、ほかのポイントに交換したり、キャッシュバックしたりすることができるとてもお得なポイントです。

グローバルポイントを使う

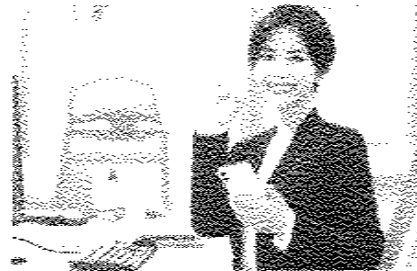


欲しかったモノに交換！

おすすめ商品

貯まったポイントを商品に交換できます。商品の交換受付期間は、4月1日～翌年3月31日（通年受付可能）です。

[Web商品カタログを見る](#)



使い道いろいろ！他のポイントに移行

グローバルポイントのポイントを提携先のサービスに移行できます。

[ポイント移行を見る](#)



1ポイント4円に還元！キャッシュバック

WEBからすぐお申込みできて、最短次回請求から差し引きできます。

[キャッシュバックを見る](#)

グローバルポイントを貯める



POINT名人.com

(様式8)

令和 7年 12月 4日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 平野 岳子 様

申請議員 藤田 典良

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

藤田 典良

2 期間及び出張先

令和 8年 1月 23日(金) 1日

NPO法人NLA運動実行委員会 氏

住所：東京都港区麻布台1丁目

3 目的

青少年育成および地域教育活動に関する現状調査と意見交換

NPO法人NLA運動実行委員会の取り組み内容についてヒアリングを行い、青少年育成・地域教育活動における課題や成果、行政との連携可能性等について意見交換を行い、市政における施策検討の基礎資料としたい。

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 様


会派名
代表者氏名

印

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

(様式 11)

A0103

令和 8 年 1 月 26 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 1 月 23 日 (金)
出張先	東京都港区麻布台一丁目 10-9 青少年センタービル 3 階
出張の理由	青少年育成及び地域教育活動に関する現状について 調査・意見交換会
出張者 氏名印	藤田 典良 
(出張の顔末)	
別紙 報告書の通り	
(備考)	

出張報告書

自由民主党浜松
藤田 典良

出張日 令和8年1月23日(金)

時 間 14:00～16:00

出張先 NPO法人NLA運動実行委員会
所在地:東京都港区麻布台一丁目

対応者 XXXXXXXXXX 氏

調査内容 青少年育成および地域教育活動に関する現状について調査を行った。あわせて、NPO法人NLA運動実行委員会の設立経緯、活動理念、学生主体による運動の展開方法、大人の関わり方や支援の在り方についてヒアリングを行い、行政との連携可能性について意見交換を実施した。


結 果 本視察を通じ、青少年育成においては、学生一人ひとりが主体となって行動することの重要性を確認した。学生自身が自らの思いや考えを周囲に伝え、運動として広げていく仕組みが構築されており、その過程で主体性や責任感が育まれている点が成果として挙げられる。また、大人は指導者として前面に立つのではなく、サポート役として関わり、自身の経験や体験を通じて助言を行うことで、学生が自ら気づき、考え、行動することを促している点が特徴的であった。

課 題 学生主体の活動を継続的に支えていくためには、大人や地域が適切な距離感を保ちながら関与し続ける体制づくりが必要である。また、活動の理念や手法をより多くの関係者に共有し、理解を深めていくための仕組みづくりが今後の課題であると感じた。

本視察を通じて得られた知見は、浜松市における青少年育成および地域教育施策においても大いに参考となるものである。特に、学生が主体となって自らの考えや思いを発信し、周囲へと運動を広げていく取組は、若者の主体性や社会参画意識を育む上で有効であると感じた。大人や地域の関わり方として、指示や管理を前面に出すのではなく、経験や体験を通じて助言を行い、若者自身に「気づき」を促す支援の在り方は、学校教育や地域活動の双方において重要な視点である。浜松市においても、青少年が自ら考え行動できる環境づくりを進めるとともに、行政・学校・地域・民間団体がそれぞれの役割を生かしながら連携し、若者を支える仕組みづくりを検討していく必要がある。

視察行程 浜松駅———東京駅———神谷町 (往路)
新幹線 地下鉄

神谷町———東京駅———浜松駅 (復路)

旅 費 支 払 証 明 書																				
出張年月日	令和 8 年 2 月 16 日 (月) ~ 2 月 17 日 (火) 2日間																			
出張先 (目的)	2/16 海老名市 【神奈川県立産業技術総合研究所】 2/17 静岡県東伊豆町 行政視察																			
出張者氏名	平野 岳子	久米 丈二	露木里江子	中野 和幸																
	齋藤 和志	辻村 公子	鈴木 裕之	(計7名)																
旅 費 額 内 訳																				
項 目	金 額	備 考																		
交通費	107,730 円	JR新幹線・東海道線・伊東線 切符代 浜松—小田原—伊豆箱取 往復 @15,060 円×7名分=105,420 円 + 取扱料金 @330 円×7名分=2,310 円																		
"	11,120 円	小田急線電車代 小田原—海老名 往復 @480 円×2×7名分=6,720 円 タクシー代実費 海老名駅—研究所 ①往路@1,000 円×2台=2,000 円 (2/16 現地交通費) ②復路@1,200 円×2台=2,400 円																		
視察費	1,750 円	グリーンモビリティ (箱取きんめ号 @250 円×7名分=1,750 円) 2/17 現地視察費 / 合同会社うさぎ企画 (③領収書別添付)																		
宿泊費	103,600 円	@14,800 円 × 1泊 × 7名分																		
日 当	21,000 円	@ 1,500 円 × 2日 × 7名分																		
土産代	3,853 円	視察先2か所 うなぎパイ2ヶ / 2/12 FamilyMart 浜松市役所S店																		
合 計	249,053 円																			
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>金 額</td> <td>百</td> <td>拾</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>拾</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>¥</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> </table>					金 額	百	拾	万	千	百	拾	円		¥	2	4	9	0	5	3
金 額	百	拾	万	千	百	拾	円													
	¥	2	4	9	0	5	3													
上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。																				
令和 8 年 2 月 20 日																				
代 表 者 会 長 平野 岳子																				
																				
<詳細> 2/10 支払 JR 切符代・取扱手数料 / サニートラベル社 【領収書裏面添付】 2/12 支払 視察先土産代 ※2/16 現地タクシー代支払は、時間的・地理的要因によりタクシー利用したもの。																				

No 14604

領 収 証

2026年 2月 12日

株式会社 三井物産様

107730 円

但 JR代 15060 円 x 729
取扱手数料 330 円 x 729

内訳
現金
小切手
振込

苟度ありがとうございます。上記の通り領収致しました。



株式会社 サニートラベル

〒433-8120 浜松市中区利合
TEL (053) 47
FAX (053) 47
登録番号 T2080401001894

担当

(JR代 @ 15060 円 x 729
取扱手数料 @ 330 円 x 729

FamilyMart

浜松市役所/S店
静岡県浜松市中央区元城町103番
地の2
電話：063-460-0560

登録番号：T2080401027228

2026年 2月12日 (木) 13:40
レシ 1-3388 費No. 013

領 収 証

食品	¥1,542
食品	¥2,311
合 計	¥3,853
(8%対象	¥3,853)
(内消費税等	¥285)
お 預 り	¥10,000
お 釣 り	¥6,147

「軽」は軽減税率対象商品です。

お釣りが (現金先 2,400 円)

お客様№ [Redacted]

請 求 書

No. 1-1

26年2月28日 締切分 (30)

<静岡県知事宛 第2-370号>
株式会社サニエ

〒433-8125
静岡県浜松市中区 [Redacted] 丁936番地の503
TEL 053-476-0432 FAX 053-476-0565

浜松市議会 自由民主党 浜松 御中

<振込先> 静岡銀行 葵町支店(普) 0346193
浜松いわた信用金庫 和合支店(普) 0648180
遠州信用金庫 本店営業部(普) 1080162

TEL: FAX:

担当者 [Redacted]

登録番号: T8080401001994

前回御請求額	繰越金額	調整額	御入金額	御買上額	内消費税等	今回御請求額
			0	107,730	9,794	¥107,730

伝票日付	伝票№	内 容	数 量	単 価	金 額	税率
26/ 2/10	1127	【日程 2026年2月16日-17日】 JR代・取扱料金 【合 計】 (内消費税等)	7	15,390	107,730 107,730 9,794	*10.0%
		税率 課税対象額 消費税等 10.0 ¥97,936 ¥9,794				

注) ※印は軽減税率(8%)適用商品

上記振込先に 月 日までにお振込みください。
振込手数料は貴社(貴方)ご負担にてお願い申し上げます。

乗車券・新幹線特急券 *****
 2月17日まで有効
 2月16日 (10:25発) (11:39着)
 710号 12号車10番0席
 ¥5,940 内訳: 乗3,080・特2,860

原 023
 74398-415

2026-2-5 浜松本社MR1(3-) 50110-01

乗車券 (連続)
 0000
 小田原 → 伊豆稲取
 經由: 東海道・伊東線・伊東
 2月16日から 2月18日まで有効 ¥1,930
 下車前発着

74398-429

2026-2-5 浜松本社MR1発行
 00112-01 (3-夕) C31

新幹線特急券
 熱海 → 浜松
 2月17日 (13:43発) (14:46着)
 727号 12号車 7番A席
 ¥2,860

051
 74398-422

2026-2-5 浜松本社MR1(3-) 50110-08

乗車券 (連続2) (幹)
 伊豆稲取 → 浜松
 經由: 伊東・伊東線・熱海・新幹線・浜松
 2月16日から 2月18日まで有効 ¥4,330

74398-436

2026-2-5 浜松本社MR1発行
 00112-08 (3-夕) 044

(株) 株式会社アパレル

①-1 JR出賃

$(5940 + 1930 + 2860) = 10730$
 $10730 \times 7\% = 751.1$

①-2 取扱手数料

$3100 \times 7\% = 217$

少出計 10,947

① 1/6 海老名駅 → 沼袋駅

② ICカード、2台

領収書

乗車料金 1000円
運賃料金計 1000円
合計 1000円
消費税 10.0%

乗車料金 1000円
運賃料金計 1000円
合計 1000円
消費税 10.0%

日本交通株式会社 沼袋駅 沼袋駅
〒420-0804 静岡県沼袋町 大和宮前
048128118970
静岡県 沼袋駅 沼袋駅
TEL: 090-5763-5063 FAX: 090-5763-5063

② 1/6 沼袋駅 → 海老名駅

③ ICカード、2台

領収書

乗車料金 1000円
運賃料金計 1000円
合計 1000円
消費税 10.0%

乗車料金 1000円
運賃料金計 1000円
合計 1000円
消費税 10.0%

日本交通株式会社 沼袋駅 沼袋駅
〒420-0804 静岡県沼袋町 大和宮前
048128118970
静岡県 沼袋駅 沼袋駅
TEL: 090-5763-5063 FAX: 090-5763-5063

領収書

新沼袋駅前合資企業 常派様

金額

1,750円

但し、稲取きんめ号乗車運賃 (780円) として領収いたしました。

税率内訳 税抜金額(¥) 消費税(¥)

10% %

合同会社うさぎ企画
〒411-0943
静岡県駿東郡長泉町下生狩1537-1-406
TEL: 090-5763-5063

新沼袋駅前合資企業 常派様

No.

2026年2月17日



静岡県駿東郡長泉町下生狩1537-1-406

TEL: 090-5763-5063

静岡 中収 運賃
現・電子決済 副引
科目 26年(2月)IC
乗車 4000
ス・イ・カード 800
運賃料金 1000
ICカード 1000
運賃料金計 1100
運賃料金 1000
合計 ¥1,200
1/6 沼袋駅 → 海老名駅

乗車料金 1000円
運賃料金計 1000円
合計 1000円
消費税 10.0%

日本交通株式会社 沼袋駅 沼袋駅
〒420-0804 静岡県沼袋町 大和宮前
048128118970
静岡県 沼袋駅 沼袋駅
TEL: 090-5763-5063 FAX: 090-5763-5063

Kanachutaxi
(株)海老名相中

沼袋駅前合資企業 常派様

静岡県沼袋駅前合資企業 常派様
〒420-0804 静岡県沼袋町 大和宮前
048128118970
静岡県 沼袋駅 沼袋駅
TEL: 090-5763-5063 FAX: 090-5763-5063

稲取きんめ号

1回券

250円



ID: 124782749

TicketQR

自由民主党浜松視察日程表

視察日程 令和8年2月16日(月)～17日(火)
 視察先 神奈川県立産業技術総合研究所・静岡県東伊豆町
 視察者 平野岳子議員 齋藤和志議員 森木里江子議員 中野和幸議員
 辻村公子議員 鈴木裕之議員 久米丈二

<p>2月16日(月)</p>	<p>【集合：浜松駅新幹線改札口前10:05集合】 浜松駅 10:25<small>====</small>11:53小田原駅12:58 <small>(こだま710)</small> <small>(小田急線)</small> <small>タクシー</small> 海老名駅13:25タクシー(10分)神奈川県立産業技術総合研究所(視察) <視察> 14:00～15:00</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>調査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先端技術分野における研究支援について ・技術相談・試験分析につて ・産業支援とスタートアップ支援について </div> <p>タクシー<small>====</small>海老名駅15:25<small>====</small>16:08小田原駅16:29<small>====</small>17:16伊東駅17:34<small>====</small>18:01伊豆高原駅18:05<small>====</small>18:26伊豆箱取駅ホテルバスにて <small>(小田急線)</small> <small>(伊豆急線)</small> <small>(伊豆急線)</small></p> <p style="text-align: center;"><箱取泊></p>	<p>神奈川県立産業技術総合研究所 担当者： XXXXXXXXXX TEL046-236-1500</p> <p>(昼食)(各自)</p> <p>(【宿泊】伊豆箱取温泉ホテル喜久田 東伊豆町箱取1568 TEL0557-95-2537</p>
<p>2月17日(火)</p>	<p>【集合：ホテルロビー 8:30】 ホテル 箱 (送迎バス) 8:30<small>====</small>9:00<small>====</small>東伊豆町役場 <small>(伊豆急線)</small> 9:05～40 9:00(視察) 10:30 9:45～岩井町長</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>東伊豆町役場視察 10:30～</p> <p>調査項目</p> <p>グリーンスローモビリティ事業・低速電気自動車を利用した公共交通サービスについて 200円</p> </div> <p>箱取(昼食)伊豆箱取駅12:06<small>====</small>13:16熱海 <small>(伊豆急行伊東線)</small> 13:43<small>====</small>浜松駅14:46着 <small>(こだま827)</small></p>	<p>東伊豆町 企画調整課 政策推進係 吉田瑞樹 TEL0557-95-6202</p>

(様式 8)

令和 8 年 2 月 5 日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 平野 岳子 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
氏名 視察幹事 久米 丈二

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

- 1 出張者 平野 岳子 議員 齋藤 和志 議員 久米 丈二 議員
露木里江子 議員 中野 和幸 議員 辻村 公子 議員
鈴木 裕之 議員 (計 7 名)

2 期間及び出張先

令和 8 年 2 月 16 日 (月) ～ 2 月 17 日 (火) 2 日間
海老名市 (神奈川県立産業技術総合研究所) ・ 静岡県東伊豆町

3 目的

2/16 神奈川県立産業技術総合研究所

- ・先端技術分野における研究支援について
- ・技術相談・試験分析について
- ・産業支援とスタートアップ支援について

2/17 東伊豆町役場

- ・グリーンスローモビリティ事業・低速電気自動車を利用した公共交通サービスについて

視察依頼書送付願

令和 8 年 2 月 5 日

浜松市議会議長 高林 修 様

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 会長 平野 岳子

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。








自由民主党浜松視察日程表

視察日程 令和8年2月16日(月)～17日(火)
 視察先 神奈川県厚木市神奈川県総合防災センター 静岡県東伊豆町
 視察者 平野岳子議員 齋藤和志議員 露木里江子議員 中野和幸議員
 辻村公子議員 鈴木裕之議員 久米文二

2月16日(月)	<p>【集合：浜松駅新幹線改札口前11:10集合】</p> <p>浜松駅 11:25 === 12:42 小田原駅 12:54 <small>(こだま714) (マンスカーはこね8号)</small></p> <p>=== 海老名駅 13:25 タクシー (10分) 神奈川県立産業技術総合研究所 (視察)</p> <p><視察> 14:00～15:00</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">調査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先端技術分野における研究支援について ・技術相談・試験分析について ・産業支援とスタートアップ支援について </div> <p>=== 海老名駅 15:04 === 15:49 小田原駅 16:02 === 17:53 伊豆稲取駅</p> <p style="text-align: right;"><<稲取泊>></p>	<p>神奈川県立産業技術総合研究所 担当者：[REDACTED] TEL046-236-1500</p> <p>(昼食) (各自)</p> <p>(【宿泊】伊豆稲取温泉ホテル喜久田 東伊豆町稲取 1568 TEL0557-95-2837</p>
2月17日(火)	<p>【集合：ホテルロビー 8:15】</p> <p>ホテル発 (送迎バス) 8:30 === 9:00 === 東伊豆町役場 <small>(伊豆急線)</small></p> <p>9:00 (視察) 10:30</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">東伊豆町役場視察</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px 0;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">調査項目</p> </div> <p style="margin: 0;">グリーンスローモビリティ事業・低速電気自動車を利用した公共交通サービスについて</p> </div> <p>伊豆稲取駅 12:06 === 13:16 熱海駅 13:43 === 14:46 <small>(伊豆急・伊東線) (こだま)</small></p> <p>浜松駅着</p>	<p>東伊豆町 企画調整課 政策推進係 吉田瑞樹 TEL0557-95-6202</p>

(様式 11)

A0201

令和 8 年 2 月 20 日提出	
(あて先)	会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 2 月 16 日(月) ~ 2 月 17 日(火) 2日間
出張先	海老名市 ・ 静岡県東伊豆町
出張の理由	会派行政視察 海老名市 : 神奈川県立産業技術総合研究所 視察 ○ 先端技術分野における研究支援について ○ 技術相談・試験分析について ○ 産業支援とスタートアップ支援について 東伊豆町役場 ○ グリーンスローモビリティ事業・低速電気自動車を利用した公共交通サービスについて
出張者氏名印	平野 岳子  齋藤 和志  久米 丈三  露木里江子  中野 和幸  辻村 公子  鈴木 裕之  (計 7 名)
(出張の類末)	別紙 報告書の通り
(備考)	

自由民主党浜松視察報告書

久米丈二

視察日程 令和8年2月16日(月)～17日(火)

視察先 神奈川県立産業技術総合研究所

視察者 平野岳子 齋藤和志 露木里江子 中野和幸

辻村公子 鈴木裕之 久米丈二

視察日 2月16日(月)

視察先 神奈川県立産業技術総合研究所

視察項目

・先端技術分野における研究支援・技術相談・試験分析、産業支援とスタートアップ支援について

(出張の顛末)

神奈川県立産業技術総合研究所は、基礎研究から製品化までの一連の技術支援を行うことで、県内産業と科学技術の振興を図るとともに、企業支援ネットワークの中心的機関として、研究開発・技術支援・事業化支援・人材育成・連携交流の5本の柱でお客様の要望に応えることにより、豊かで質の高い県民生活の実現とお客様満足度の更なる向上に努める研究をしている。

令和6年度は、産業構造の転換やAIなどデジタル技術の急速な変化に直面する中小企業の支援のため、新たに生成AI活用推進事業を開始するなど民間企業の支援をしている。

(所感)

神奈川県立産業技術総合研究所は、神奈川県内の中小企業のための基礎研究や、産業部品等の強度研究、試験分析、また、最新AI技術研究・普及に務めている。

静岡県内にも同等の研究施設はあるが、分散していてこのような巨大な研究施設はない。

本市浜松は産業都市として発展してきているため、このような研究機関も重要なアイテムであると感銘した。

視察日 2月17日(火)

視察先 東伊豆町役場

視察項目 東伊豆町におけるグリーンスローモビリティ事業、低速電気自動車を利用した観光開発について

(出張の顛末)

東伊豆町は、伊豆半島東海岸の中央に位置し、北西に天城連山があり、東南は相模灘に面している。

人口は、昭和50年当時は17,324人をピークに減少が進んでおり、現在は11,000人と少子高齢化による人口減少が進んでいる、主要な交通網として鉄道は伊豆急行線が海岸沿いに走り、道路は国道135号が同じく海岸線を走っている。

東伊豆町における公共交通、自動手段における課題として、電車で訪れる観光客の移動手段が不足し、観光客の同町内の周遊性が低い、また高齢者が、坂道が多く外出困難であり、幅のせまい道路が多く、大型車の運行が困難、タクシーの運転手不足により、配車困難なケースが増加している。

そこで、東伊豆町の公共交通の将来像とし、コンパクト&ネットワークで暮らしをつなぐ町の足とし、駅から家まで、鉄道・ノックル・グリスロが支える安心の移動手段にあげている。

グリーンスローモビリティのメリットとし、導入期間、利用頻度が増えるほど外出が増加し、車内での会話も増え、高齢者等の若返りの可能性もある。

実験期間は2026年1月17日～3月8日までの51日間を予定し、事業費13,988千円で、財源は県補助金「ふじのくにフロンティア地域循環共生圏形成事業費補助金」で3分の2補助の9,325千円、町費3分の1で4,663千円である。

(所感)

本市浜松においても、中山間部においての移動実験なども行ったが、中山間部にとどまっていた。

しかし、観光分野においては、浜名湖周遊や市内観光地域などは将来的に非常に魅力ある事業であると考えられる。国においての補助制度は令和7年度で終了してしまっていて、運送へのモビリティ事業支援へとシフトしてしまっていたが、この先はこのモビリティ事業を実験事業としての補助金ではなく、事業化の為に補助制度創出させるための働き方を進めていかなければならないと強く感じた。

(様式 11)

令和 8 年 2 月 18 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 2 月 16 日 (月) ~17 日(火)
出張先	■2月16日(月)神奈川県立産業技術総合研究所 ■2月17日(火)グリーンスローモビリティ(東伊豆町)
出張の理由	【神奈川県立産業技術総合研究所】 神奈川県立産業技術総合研究所が行う、技術相談・試験分析・スタートアップ支援などの産業支援の仕組みを調査し、本市の産業振興施策の参考とするため。 【グリーンスローモビリティ(東伊豆町)】 東伊豆町が導入しているグリーンスローモビリティ(低速電気自動車)を活用した公共交通サービスの取組を調査し、地域交通の確保や移動手段の多様化に向けた本市の施策の参考とするため。
出張者 氏名印	齋藤和志
(出張の顛末)	
【神奈川県立産業技術総合研究所】2月16日(月) 神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)を視察し、研究所の概要と主要な支援事業について説明を受けた。KISTEC は、試験分析や技術相談、研究開発支援、スタートアップ支援などを行う公設試験研究機関で、中小企業の技術力向上を支えている。 視察では、技術相談の仕組み、材料評価や信頼性試験などの試験分析、共同研究、創業期企業への支援、人材育成プログラムについて説明を受けた。これらは企業の製品化を後押しする取組みであり、浜松地域の産業支援施策を考える上でも参考となる内容であった。 【グリーンスローモビリティ(東伊豆町)】2月17日(火) 東伊豆町が導入している低速電気自動車(グリーンスローモビリティ)による公共交通サービスについて説明を受け、運行の仕組みや地域での活用状況を確認した。視察では実際に車両に乗車し、走行の安全性や乗り心地、ルートの特徴を体験した。高齢者の移動支援や観光回遊に役立つ取組みであり、本市の地域交通施策の参考となる内容であった。	
(備考)所感	
【神奈川県立産業技術総合研究所】2月16日(月) 今回の視察で得られた知見は、本市の産業支援と地域交通政策の両面で活用できる内容であった。神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)の取組は、静岡県工業技術研究所や浜松市の産業支援施策と共通する部分が多く、特に技術相談や試験分析、スタートアップ支援の体制づくりは、本市の企業支援の強化に生かすことができる。県の工技研との連携を深めることで、企業が利用しやすい支援メニューの拡充や、研究開発から事業化までの一体的な支援体制の構築につながると考えられる。 【グリーンスローモビリティ(東伊豆町)】2月17日(火) 東伊豆町で導入されているグリーンスローモビリティは、高齢者の移動支援や観光地の回遊性向上に寄与しており、地域の実情に応じた柔軟な交通サービスの一例として参考となった。浜松市においても、過疎地域や観光地での移動手段確保が課題となっていることから、低速電気自動車を活用した新たなモビリティの導入可能性や、既存交通との組み合わせによる地域交通の改善に反映できると考えられる。	

(様式11)

令和 8 年 2 月 19 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 2 月 16 日 (月) 14:00~15:30
出張先	地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEK)
出張の理由	中小企業のイノベーションを支える司令塔である KISTEK と地域産業振興への役割について
出張者 氏名印	露木 里江子

(出張の顛末)

地域経済の未来を創る技術の総本山ともいえる「地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEK)」を視察。 [REDACTED] ほか役員・部長級職員計 8 名が対応して下さった。

神奈川県立産業技術総合研究所 (以後 KISTEK) は、中小企業のイノベーションを支える司令塔であり、2017 年 4 月に設立され職員数 211 名を擁する神奈川県の産業振興の要である。 [REDACTED] をはじめとする幹部の方々より、第二期中期計画における重点項目と、その基本理念について伺った。

3 つの重点方向性デジタル化の推進、DX を通じた生産性向上カーボンニュートラル 脱炭素社会への技術対応や、持続可能な健康長寿社会を目指す。(未病・医療技術の発展)

目的は、中小企業のイノベーション創出を支援であり、大学等の有望な研究シーズ (種) を、3 段階の「ステージゲート方式」による厳格な進捗管理で育成している。神奈川県内の中小企業を中心に、技術と科学の力で地域経済の発展と県民生活の向上に貢献することを使命としている。KISTEK は、中小企業を孤立させないことが重要で支援重視であると感じた。

研究所内を視察し、機械材料、電子情報、生産科学など、各分野の最先端機器と専門職員による支援体制を確認した。

技術支援として、技術的な悩みに対し、専門職員が無料で相談に応じている。年間 1~2 万件の相談から、県内外、さらには国外からの相談まで幅広く対応している。解決に向けた最適なメニューを提案していこうとしている。事業化支援 (新製品・サービスの創出) 開発段階に応じ、「技術デザイン」「知的財産」「経営」「金融」といった多角的な側面から総合支援している。単なる技術提供に留まらず、ビジネスとしての成功を後押しすることに注力している。

(様式11)

人材育成（次世代を担うリーダーの創出）として、**Society 5.0**、先進医療、環境エネルギーといった重点分野の教育講座を開催している。技術力の底上げを図る「製造開発人材育成」と「産業技術マネジメント研修」の両輪で支援している。連携交流・開放機能の強化として、試験計測、製品や原材料の品質確認、トラブル発生時の原因究明など、高度な分析測定を実施しており、中小企業を技術面で科学的にも支援している。

また、**KISTEK** のノウハウと設備を活用した「受託研究」制度も整備されている。下町のプランホーバー戦略」と **KISTEK** が掲げるビジョンは非常にユニークかつ力強いものであると感じた。中小企業が自律的に「運営から経営へ」とシフトできるよう戦略を推進している。戦略の柱は

- ・内容研究力の向上分析・計測・標準機能の強化と優れた研究機能の展開
- ・ソリューションの拡充総合力を生かした事業拡大

既存メニューに縛られない柔軟な対応。マネジメントの強化組織としての経営力を高め、中小企業の事業強化を直接的に支援。

【視察を終えての所感】

中小企業にとって、自社で高額な分析機器や専門研究員を抱えることは容易ではない。**KISTEK** は、いわば「共同の R&D（研究開発）部門」として、迅速かつ科学的な知見を提供してくれる極めて頼もしい存在であった。特に「既存メニューにとらわれず、スピード感を持って完了させる」というソリューション事業のモットーは、変化の激しい現代の産業界において、中小企業にとっての大きな安心材料になると確信した。本市の企業にとっても、このリソースをいかに活用し、イノベーションを起こしていくかが、地域経済活性化の鍵となる。

(様式 11)

令和 8 年 2 月 19 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 2 月 17 日 (火) 9 時～11 時
出張先	静岡県賀茂郡東伊豆町役場
出張の理由	巡回型グリーンスローモビリティによる実証実験の視察
出張者 氏名印	露木 里江子

(出張の顛末)

東伊豆町長 岩井茂樹 氏、町担当職員が対応してくださった。

視察の目的人口減少と少子高齢化が急激に進む東伊豆町において、地域住民の移動手段確保と観光客の周遊性向上を目的とした「巡回型グリーンスローモビリティ (以下、グリスロ)」の実証実験を視察した。

町長との面談および実乗を通じ、公共交通の将来ビジョンと自動運転導入の可能性について調査・研究することを目的とした。

東伊豆町の現況と公共交通の課題として、東伊豆町は、伊豆急行線の 5 つの駅を有する鉄道網を持ちながらも課題を抱えている。

- ① 地形・道路環境：坂道が多く、高齢者の外出が困難であること。また、道幅が狭く、大型バスの運行に制約があること。
- ② 交通資源の不足： タクシー運転手不足による配車困難ケースが増加。
- ③ 観光課題： 電車利用の観光客にとって二次交通（駅から目的地まで）が不足しており、周遊性が低い。
- ④ 人口動態： 昭和 50 年の約 1 万 7 千人をピークに現在は約 1 万 1 千人まで減少。

この実証実験は岩井町長の提案により開始された本事業は、駅を拠点とした「コンパクト&ネットワーク」の形成を目指している。

運行期間 2026 年 1 月 17 日 ～ 3 月 8 日 (51 日間) 運行エリア稲取地区 (1 周約 2km、13 箇所の停留所を設置) 運行形態は、1 時間に 1 本の巡回型運行 (ヤマハ製 6 人乗り電動カート 1 台) 運賃体系 1 回乗車 250 円 / 1 日乗り放題 500 円 (電子決済・プリペイドカード) 運行管理株式会社は、東海バス予算。財源総額 13,988,000 円 (県：ふじの国フロンティア地域循環共生権補助金 2/3、町：1/3) ※別途、自動運転の実証実験 (2 週間) では約 3,000 万円の事業費を要している。

(様式11)

グリーンスローモビリティ導入の効果実証実験および共同研究により、以下のポジティブなデータが示されている。

健康寿命の延伸： 利用者は非利用者に比べ、外出機会が 1.7～1.9 倍増加した。要支援・要介護リスクが低減し、「1歳若返る」可能性が示唆されている。

コミュニティ形成： 車内での会話発生率は約 9 割。初対面同士でも約 65%が会話を交わすなど、開放型車両特有の交流促進効果が見られる。

観光案内機能： 運転手やスタッフを介した地域情報の提供、店舗紹介など、移動そのものを観光コンテンツ化できる可能性。

【岩井茂樹町長との面談】

岩井町長からは「東伊豆町まちづくり総合指針」に基づき、5つの駅を核とした公共交通の将来像を伺った。町長のビジョンとして、「駅から家まで」を鉄道、AI デマンドバス「ノッカル」、そしてグリスロが補完し合うネットワークの構築を考えている。令和 8 年度に再度の実証実験、令和 9 年度からの本格導入を目指している。

【視察・実乗の印象】

実際にプリペイドカードを購入し、稲取地区を試乗した。車内では河津桜や、つるし雛を目的とした観光客と交流する機会があり、開放的な車両は非常に快適であった。特に、自動運転化が進む中でも「社内でのコミュニケーション」を価値として捉え、地域住民による観光案内など、付加価値を創造しようとする町の姿勢は、我が自治体における交通政策にも極めて示唆に富むものである。

【今後の展望と提言など】

本実証実験は、単なる移動手段の確保に留まらず、ふるさと納税の拡大や関係人口の増加、さらには住民のウェルビーイング向上に直結する施策である。自動運転における「運転手不在による接客性の低下」という課題を、いかにデジタル（車内モニター等）や地域住民のボランティアで補完するかが今後の鍵になると考える。



自由民主党浜松 視察報告書

中野 和幸

視察日程：

令和8年2月16日（月）～17日（火）

視察者：

平野岳子議員、齋藤和志議員、露木甲江子議員、辻村公子議員、鈴木裕之議員、久米丈二議員、中野和幸

① 2月16日（月）

神奈川県立産業技術総合研究所 KISTEC（神奈川県海老名市）

調査項目

- ・先端技術分野における研究支援
- ・技術相談、試験分析
- ・産業支援とスタートアップ支援

同研究所では、AI・次世代材料・ライフサイエンス等の成長分野を重点領域とし、企業の研究開発段階から事業化・製品化に至るまでを一貫して支援する体制が整備されていた。高度な試験分析機器の開放利用に加え、専門研究員による技術相談や共同研究、さらには知的財産や販路展開を見据えた助言まで行うなど、実践的かつ伴走型の支援が特徴である。

また、中小企業が単独では導入困難な設備や高度分析技術を活用できる環境を整えることで、技術力の底上げと競争力強化を図っている点も印象的であった。産学公連携のハブとして大学や金融機関とも連動し、スタートアップ支援や新分野参入を後押しする仕組みが構築されている。

浜松市においても、既存産業支援の充実に加え、次世代産業を見据えた戦略的分野への重点投資と、企業に寄り添う伴走型支援体制の強化が重要であると感じた。

② 2月17日(火)

東伊豆町役場(静岡県賀茂郡)

調査項目

- ・ グリーンスローモビリティ事業
- ・ 低速電気自動車を活用した公共交通サービス

人口減少と高齢化が進む地域において、時速 20km 未満の電動車両を活用し、観光振興と生活交通の両立を図っている点が印象的であった。運賃 200 円という利用しやすい価格設定により、高齢者の移動支援と地域内回遊性向上を実現している。

浜松市においても、中山間地域や観光地における新たな交通手段として導入可能性がある。特に高齢者の移動課題解決と脱炭素の視点を組み合わせた政策展開が期待される。

総括

今回の視察では、「産業競争力の強化」と「地域生活の持続性確保」という一見異なるテーマであっても、いずれも地域の将来像を明確に描き、そこから逆算して政策を構築している点が共通していると感じた。

神奈川県では、成長分野に資源を集中投下し、専門人材と設備を核に企業支援の高度化を図っていた。一方、東伊豆町では、地域規模に応じた現実的な交通施策を展開し、住民の利便性向上と観光振興を両立させていた。

浜松市においても、都市部と中山間地域の双方を抱える特性を踏まえ、産業政策と地域政策を分断するのではなく、横断的に組み合わせていく視点が重要である。将来を見据えた戦略的な施策形成と、現場の実情に即した実行力の両立に向け、今後の政策提言に活かしていきたい。

自由民主党浜松視察報告書

辻村 公子

視察日程 令和8年2月16日（月）～17日（火）

視察先 神奈川県立産業技術総合研究所

静岡県東伊豆町役場

視察日	令和8年2月16日（月）
視察地	神奈川県立産業技術総合研究所
調査項目	・先端技術分野における研究支援について ・技術相談・試験分析について ・産業支援とスタートアップ支援について

視察の顛末

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所は平成29年に公設試験研究機関の神奈川県産業技術センターと公益財団法人神奈川県科学技術アカデミーが発展的に統合し設立された。

中小企業のイノベーション創出を支援するために、5つの柱のそれぞれの事業に最も力を注ぎ、お客様の満足度のさらなる向上に努めている。

5つの柱には「研究開発」「技術支援」「事業化支援」「人材育成」「連携交流」があり、その5つの柱の内容については以下の通りである。

研究開発【新たな成長産業の創出】 プロジェクト研究として、大学等の有望な研究シーズを育成するプロジェクト研究を推進するため、3段階のステージゲート方式により、長期間にわたる研究の進捗管理を行う。そのほかにも国等の資金を利用した研究、ライフサイエンス評価法開発研究、重点課題研究がある。

技術支援【技術課題の解決・品質の向上】 技術的な課題を解決するための技術相談を受けており、試験計測、技術開発受託、機器使用、技術アドバイザーの派遣、評価法提供など、各分野の専門職員が相談に応じ、解決に向けて支援メニューを提案している。

事業化支援【新製品・サービスの創出】 総合的な一貫支援は企業開発段階に応じ、技術・デザイン・知的財産・経営・金融等の総合支援を行い、成長分野への参入支援においてはデジタル技術に関する開発・検証環境の提供や、エネルギー、ライフサイエンス等の成長産業への参入支援も行う。

人材育成【イノベーション人材の育成を支援】 ものづくり中核人材育成、科学技術理解増進、研究人材育成など次世代を担う創造的人材を育むための座学と実験など子どもたちに向けた体験イベントも開催。

連携交流【ハブ機能の強化】 共創によるイノベーション創出の機会を企業や大学等に提供する連携機会創出や情報や保存するデータ等の共有、人的ネットワーク等の強化を行う技術情報オンライン提供など。

所 感

静岡県が運営する公設試験研究機関としては、静岡県工業技術研究所浜松工業技術支援センターがある。この施設は特に光・電子技術やレーザー加工、材料評価などの分野で、地元のものづくり企業を強力にバックアップをしており、神奈川県立産業技術総合研究所と同様に、研究開発や依頼試験や技術の相談等の業務を通じて、この浜松のものづくり産業の課題解決に向けた支援を行っている。また本市には光技術の世界的リーダーである浜松ホトニクス株式会社が光技術の産業応用を加速化させるために設立した浜松ホトニクス産業開発研究センターがある。単なる基礎研究だけでなく、開発した技術をどのように実用化すればビジネスに繋げるかに特化している。また本市が推進している『地域産業の活性化』プロジェクトにおいても、技術提供や共同研究の受け皿になっている。

本市の強みであるものづくり産業をさらに発展させるべく、市内の中小企業

が県の支援センターなどをより安価に利用できる支援体制や、県の施設ではあるが、本市の地元企業に必要な設備の導入などの要望もあげ、新たな開発ができるような環境づくりにも取り組むべきである。また広い分野の研究が可能になることで神奈川県立産業技術総合研究所のように新たな分野の支援事業が増設されるなど、浜松のものづくり産業のさらなる発展に期待する

視察日 令和8年2月17日(火)

視察地 東伊豆町役場

調査項目 ・グリーンスローモビリティ事業・低速電気自動車を利用した公共サービスについて

視察の顛末

東伊豆町公共交通の将来像として『コンパクト&ネットワークで暮らしをつなぐまちの足』として現在グリーンスローモビリティの実証実験が行われている。実証実験の課題としては、電車で訪れる観光客の移動手段が不足していることと、観光客の周遊性も低迷している。また高齢者が外出困難になってきており、特に坂道が多い東伊豆町は移動も大変である。幅の狭い道路が多く、大型車の運行も困難であり、タクシーを利用するにも運転手不足により利用したい時間に利用できない。今回の実証実験でのメリットとしては、グリーンスローモビリティはゆったり移動することで、観光地の新たな魅力を発見でき、予約なしで気軽に利用できる事で観光客の周遊性の向上をあげられる。また開放感ある車輛により、地域住民や観光客との距離が近いことによる交流の促進や、外出・交流機会の増加により、高齢者の心身の健康維持も期待できる。東伊豆の魅力を伝え、まちを応援するファンを増やし、関係人口の増加と、ふるさと納税の拡大にもつなげる。

実証実験の運行期間としてはつるし雛祭りと桜の季節に合わせて、1月17日から3月8日の51日間行い、運行エリアとしては稲取地区内を約2kmで1周13か所の停留所を設置する。1時間に1本の運行を想定。運転手あわせて6人乗りの電動カート。財源としては事業費の3分の2は県の「ふじのくにフロンティア地域循環共生圏形成事業費補助金」である。

所 感

公共交通の課題は全国的に特に地方では重大な課題となっている。本市においても公共バスの利用者減によるバス路線の廃止など、今後も様々な課題がさらに増えてくると考える。また人口減少や、高齢化は全国的な課題でもあるが、東伊豆町では現実を受け入れ新たな形で取り組みを進めている。岩井町長は、「人口が半分になっても、町の活力は半分にさせない」という発想のもと、町民が今より2倍動ける、また町民が動きたくなる移動しやすい仕組みを整えば、人口が減っても地域の活動量は維持でき、活発な町になる可能性がある」と述べられた。

地域に活力を取り戻すためには人が動くことが大切であると改めて感じた。本市では遠鉄バスの路線が多く巡っているが、遠鉄電車やJR電車と接続ができれば利用者の増加も見込めるのではないかなど、移動手段のあり方を民間と行政がしっかりと連携し市民が利用しやすい地域交通を目指す。またライドシェアについては庄内半島を中心にすでに行っているが、メリットや課題についてもしっかりと共有すべきである。浜松は広大なエリアを有するため、様々な各地域の課題と向き合いながら市民が安心安全に暮らせる街であり続けるために課題解決に向けて早急に取り組むべきである。

令和8年2月17日
自由民主党浜松

視察報告書



浜松市議会議員
鈴木 裕之

日時：2026年2月16日（月）14：00～15：00

訪問先：神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）

目的：浜松市は全国有数の面積と製造業集積を有する「ものづくりのまち」であり、今後の成長戦略、とりわけスタートアップ支援や中小企業支援の高度化を検討するため、先進的な支援体制を構築しているKISTECを視察し、今後の施策に活かす。

【概要】

KISTECは2017年に地方独立行政法人化され、神奈川県の中企業支援の中核機関として活動している。前身機関からの長い歴史を持ち、研究機能の強い「神奈川科学技術アカデミー」と公設試験研究機関が統合された、日本初の一体型総合支援機関である。

年間約6,500件以上の技術相談、約5万件を超える試験・分析を実施しており、県内企業のみならず首都圏を中心とした県外企業からの相談も多い。収入は県交付金（約75%）と事業収入（約25%）で構成されているが、今後は自主財源の拡大による経営強化を目指している。

【主な取り組み】

研究分野は、県の総合計画に基づき、デジタル化・AI等の先端技術、カーボンニュートラルなど持続可能社会対応、健康・医療関連分野を重点領域としている。基礎研究から事業化支援までを一体的に行う「総合支援体制」が特徴。

(1) 中小企業支援

- ・ 試験・分析・技術相談（年間約5万8千件の試験実績）
- ・ AI・デジタル技術活用支援
- ・ 装置導入や開発加速に向けた横断的支援
- ・ 単なる測定業務にとどまらず、原因分析や設計へのフィードバックまで踏み込む「ソリューション型支援」へ転換を図っている。

(2) 研究開発強化

- ・ 公募型研究制度（段階審査制）によりシーズ研究を推進
- ・ ベンチャー創出実績あり
- ・ 研究人材育成のため、内部競争制度や外部資金獲得訓練を実施
- ・ 特に、研究費を自ら獲得する力の強化を重視している。

(3) フラウンホーファーモデルの参考

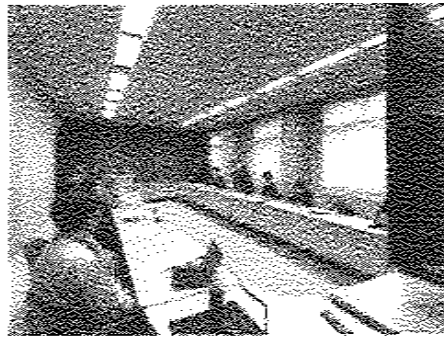
ドイツのフラウンホーファー研究機構を参考に、産業界との共同研究による自立的経営モデルを志向。基礎研究から実用化までをつなぐ「橋渡し機能」の強化を進めている。ステージゲート方式による研究支援や、外部資金獲得能力の向上、人材育成（研究費獲得トレーニング等）にも力を入れている点が特徴である。「基礎研究とイノベーションギャップ」を埋める役割を目指している。

(4) 広域連携

他都道府県の公設試験研究機関や国の研究機関との情報共有、産総研等との連携体制も整備されている。他県案件の対応困難案件の相互紹介や技術研修の相互受け入れなど、広域的なネットワークを活用している。

【所感】

神奈川県立産業技術総合研究所は、研究機能と中小企業支援機能を一体化させた先進的な体制を構築しており、単なる試験機関にとどまらず、実用化・事業化までを見据えた「橋渡し機関」としての役割を強く感じた。特に、自主財源の拡大や研究人材の育成に本気で取り組んでいる姿勢は印象的であり、急速に変化するAI・デジタル分野への対応にも危機感と戦略性が見られた。地域産業を支える公設試験研究機関の在り方や外部資金の獲得、人材育成、成果重視の研究制度など、経営的視点を取り入れた運営は大いに参考となった。本市においても、既存の技術支援機関との役割整理を行いながら、中小企業の高度化支援やデジタルAI活用支援、産学官連携の強化、技術人材育成といった観点で、持続可能な支援体制を構築していく必要性を感じた。



日時：2026年2月17日（火）9：00～11：00

訪問先：東伊豆町

目的：東伊豆町が現在実証実験を実施しているグリーンスローモビリティ（低速電気自動車）を活用した公共交通サービスを視察し、本市の地域公共交通の参考にするため。



【概要】

1. 地域概要と課題

東伊豆町は伊豆半島東海岸の中央に位置し、海と山の自然資源や観光資源に恵まれた町である。一方で、人口は昭和50年の約17,300人から令和2年には約11,400人へ減少し、少子高齢化が進行している。

交通面では、伊豆急行線と国道135号が海岸沿いを走るが、地震時の寸断リスクを抱えている。また、タクシー不足（昼5～6台、夜1～2台）、バス運転手の高齢化、坂道や狭隘道路の多さなど、住民・観光客双方の移動課題が顕在化している。

2. 事業の概要

「コンパクト＋ネットワーク型交通」を将来像に掲げ、鉄道を基軸にライドシェア「ノッカル」とグリーンスローモビリティ（以下グリスロ）を組み合わせた移動体系を構築中。

●稲取地区（約2km、13停留所）でのグリスロ実証運行

- ・ 運行期間：1月～3月8日（観光イベント期間に合わせて実施）
- ・ 車両：6人乗り電動カート1台
- ・ 料金：1日乗り放題500円（QR決済またはプリペイドカード）
- ・ 事業費：約140万円（県補助2/3、町負担1/3）
- ・ 自動運転も検討したが、2週間で約3,000万円の増額となるため断念。

3. 導入目的と期待効果

①観光振興

- ・ 駅からの二次交通不足の解消
- ・ ゆっくり（時速20km未満）走行することで景観・街並みを体感
- ・ 住民と観光客の交流促進
- ・ ファンづくりやふるさと納税拡大への波及

②住民福祉向上

- ・ 高齢者の外出機会増加
- ・ 会話・交流の促進（研究では約9割が車内で会話）
- ・ 健康増進・医療費抑制への期待

4. 実績と課題

- ・ 1日平均利用：約9.4人（最大26人、最少2人）
- ・ 利用は観光客が中心
- ・ 1日券より1回券利用が多い
- ・ 平日利用の低迷が課題
- ・ 6人定員では団体客を取りこぼすケースあり
- ・ 住民利用拡大のため、無料体験や細街路への乗り入れ拡充を検討中。

5. 今後の展望

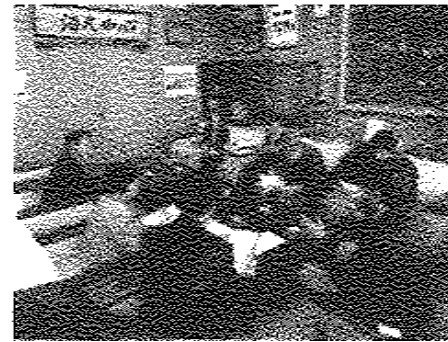
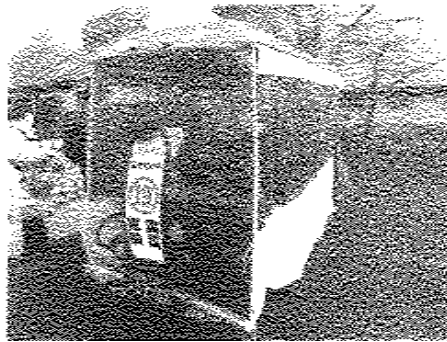
令和8年度に再度実証実験を行い、2027年度の本格導入を目指す。財政的自立は難しく、国の交付金や集落支援員制度の活用、広告収入導入なども検討している。最終目標は観光経済の活性化、住民の外出促進と健康増進、町のウェルビーイング向上である。

【所感】

東伊豆町のグリーンスローモビリティ事業は、単なる移動手段の確保にとどまらず、「観光振興」と「高齢者の外出支援」を同時に目指す意欲的な取り組みであると感じた。特に、ゆっくり走る特性を“弱み”ではなく“地域の魅力体験”という強みに転換している点は評価できる。

一方で、平日の住民利用拡大や財源確保など持続性の課題は大きい。今後は、福祉施策や地域経済施策とより一体化させ、地域全体で支える仕組みづくりが重要であると考えます。

本事業は、観光振興と高齢者福祉という二つの目的を併せ持つ地域交通モデルである。収益化は困難であるものの、地域の交流促進や健康増進といった「社会的価値」を重視した取り組みであり、今後は住民利用拡大と持続可能な財源確保が鍵となるだろう。本市の地域交通政策の参考としたい。



(様式11)

令和 8 年 2 月 20 日提出	
(あて先) 会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様	
報 告 書	
出張年月日	令和8年2月16日(月)～17日(火)
出張先	① 神奈川県立産業技術総合研究所 ② グリーンスローモビリティ (東伊豆町)
出張の内容	① 技術相談・試験分析・スタートアップ支援などの産業支援の仕組みを調査し、本市の産業振興施策の参考とする。 ② 低速電気自動車を活用した公共交通サービスの取組を調査し、地域交通の確保や移動手段の多様化に向けた本市の施策の参考とするため。
出張者	平野岳子
(出張の顛末・所感)	
① 神奈川県立産業技術総合研究所 KISTEC は、試験分析、技術相談、研究開発支援、スタートアップ支援などを行う公設試験研究機関であり、中小企業の技術力向上や製品化支援に取り組んでいる。企業ニーズに応じた伴走型支援を行い、研究開発から事業化まで幅広く支援している点が特徴的であった。静岡県工業技術研究所や本市の産業支援施策とも共通点が多く、特に技術相談や試験分析、スタートアップ支援の充実は大変参考となった。 今後、県工業技術研究所との連携をさらに深めることで、企業が利用しやすい支援メニューの拡充や研究開発から事業化まで一体的に支援できる体制強化につながるものと感じた。	
② グリーンスローモビリティ (東伊豆町) 東伊豆町が導入している低速電気自動車(グリーンスローモビリティ)を活用した公共交通サービスについて説明を受け、試乗もさせていただいた。走行時の安全性や乗り心地、地域特性に応じたルート設定などを体験。高齢者の移動支援に加え、観光地における回遊性向上にも活用されており、地域課題に対応した柔軟な交通施策として取り組まれていた。今 今後の本市における移動手段として大変参考になった。特に、町長自ら必要性を感じ提案して実行していたことにトップランナーとしての力強さが滲み出ていたと感じる。本市においても、中山間地域や観光地における移動手段は重要な課題であり、既存交通との組み合わせを含め、低速電気自動車を活用した地域交通の可能性について検討していく必要性を感じた。	

(様式6)

A020

旅 費 支 払 証 明 書

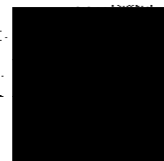
出張年月日	令和 8 年 3 月 7 日 (土) 13:30~16:30		
出張先 (目的)	東京都渋谷区神宮前6丁目321-1 東急プラザ原宿「ハラカド」3階 HOW ^z 浜松市主催『浜松ではたらこう！ 先輩社会人との交流会』視察・調査		
出張者氏名	平野 岳子		【1名】
旅 費 額 内 訳			
項 目	金 額	備 考	
交通費	16,680 円	JR新幹線 切符代【浜松-東京 往復】(83,340円×2)	
"	▲ 164 円	上記支払 ruymay 利用 ポイント相当分減額 (往路41P + 復路83P) " 復路のみ クレジット支払 ポイント相当分減額 41P	
口 当	1,500 円	@ 1,500 円 × 1日 × 1名分	
合 計	18,016 円		

金額		百	拾	万	千	百	拾	円
			千	1	8	0	1	6

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 **8** 年 3 月 9 日

代 表 者 会 長 平 野 岳 子



<詳細>

行程

新幹線 JR 新幹線
 浜松駅 == 東京駅 --- 原宿駅 -- 会場 - 原宿駅 --- 東京駅 == 浜松駅

PayPayポイント

41pt

2026年3月3日 12時32分



東海道・山陽・九州新

8,340円

幹線予約



2026年3月3日 12時32分

残高



領収書 RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 4005

金額計
TOTAL AMOUNT

¥8,340 (10%・税込)
(PayPay利用)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2026年3月3日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2026年3月7日

列車名・券種
利用区間

ひかり640号
浜松
FROM

→ 東京
TO

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



PayPayポイント

82pt

2026年3月7日 19時30分



東海道・山陽・九州新

8,340円

幹線予約

2026年3月7日 19時30分

クレジット visa



領収書

RECEIPT

宛名
RECEIVED FROM

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 4008

金額計
TOTAL AMOUNT

¥8,340 (10%・税込)
(PayPay利用)

内容
DETAIL

乗車券類のご購入代金
TICKETS PRICE

購入日
DATE OF PURCHASE

2026年3月7日

乗車日
DATE OF DEPARTURE

2026年3月7日

列車名・券種
利用区間

ひかり663号

東京
FROM

→ 浜松
TO


東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company
登録番号 T3180001031569



(様式 8)

令和 8 年 3 月 2 日

会派名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者 会長 平野 岳子 様

申請議員 平野 岳子  ⑩

出張届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

平野 岳子

2 期間及び出張先

令和 8 年 3 月 7 日 (土) 13:30～16:30

東京都渋谷区神宮前 6 丁目 31-21

東急プラザ原宿「ハラカド」3階 HOW' z

3 目的

浜松市主催

『浜松ではたらこう！ 先輩社会人との交流会』 視察・調査

視察依頼書送付願

令和 年 月 日

浜松市議会議長 様

会派名
代表者氏名

⑩

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

浜松で活躍する先輩が原宿に集結！

浜松市

浜松ではたらこう！ 先輩社会人との交流会

日時 2026年3月7日(土) 13:30-16:30
(受付: 13:10-)



場所 東急プラザ原宿「ハラカド」3階 HOW'z
(東京都渋谷区神宮前6丁目31-21)

対象者・首都圏在住の大学生・大学院生・専門学校生等
・首都圏在住の若年求職者

首都圏からのUIターンを
経験した先輩社会人が参加!

イベントプログラム

※プログラム内容は変更となる場合があります。

01 企業紹介



03 グループワーク交流会

02 パネルディスカッション

04 フリータイム交流会

魅力的な浜松市内の企業9社(製造業、情報通信業、サービス業など) + 浜松市役所が参加!

※参加企業の一覧はチラシ裏面をご確認ください。

お菓子やドリンクを用意してお待ちしています!



申込について ※申込期限: 2026年2月18日(水)

右のQRコードまたはURLからお申込みください。

URL: <https://logoform.jp/form/Savd/1373257>



[申込フォーム]

主催/浜松市(東京事務所・労働政策課)

お問い合わせ/浜松市労働政策課 TEL:053-457-2115

E-mail: rose@city.hamamatsu.shizuoka.jp

参加企業一覧（10社）※50音順

参加企業	業種
遠州鉄道株式会社	複合サービス業
エンパワー&リンク株式会社	サービス業
株式会社ケイズ	建設業
有限会社香華堂	卸売・小売業
社会福祉法人聖壽福祉事業団	医療・福祉
ソフトブレイン工業株式会社	製造業
トクラス株式会社	製造業
株式会社ビジネスブレイン太田昭和	情報通信業
マザーサンアツミテック・オートモーティブシステム株式会社	製造業
浜松市役所	公務

その他（会場までのアクセス）

電車でお越しの場合

東京メトロ

千代田線「明治神宮前（原宿）駅」 出口4-7（徒歩1分）

半蔵門線・銀座線「表参道駅」 出口A1（徒歩9分）

JR

山手線「原宿駅」 東口（徒歩4分）

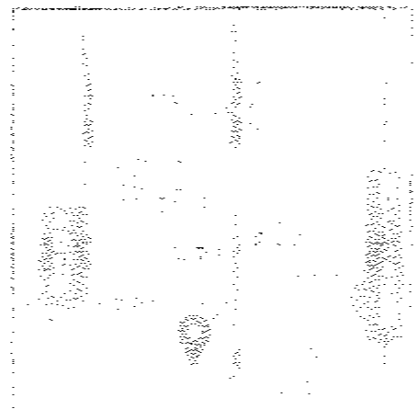
駐車場や駐輪場もございます。（有料）

詳しくは東急プラザ原宿「ハラカド」

HPをご確認ください。



【東急プラザ原宿「ハラカド」HP】



浜松市は皆様の就職活動を応援します。
この機会にぜひご参加ください。



浜松ではたらこう！先輩社会人との交流会 視察日程（案）

- ◆視察日程 令和 8 年 3 月 7 日（土）
- ◆視察先 東京都渋谷区神宮前6丁目31-21
東急プラザ原宿「ハラカド」 3階HOW 'z
- ◆視察議員 平野 岳子 議員

3 月 7 日 (土)	<table style="margin: auto; border: none;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">浜松駅</td> <td></td> <td style="text-align: center;">東京駅</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">案1</td> <td>ひかり500号</td> <td style="text-align: center;">10:17</td> <td style="text-align: center;">===== 11:42</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">案2</td> <td>こだま710号</td> <td style="text-align: center;">10:25</td> <td style="text-align: center;">12:18</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">案3</td> <td>ひかり502号</td> <td style="text-align: center;">11:17</td> <td style="text-align: center;">12:42</td> </tr> </table>		浜松駅		東京駅	案1	ひかり500号	10:17	===== 11:42	案2	こだま710号	10:25	12:18	案3	ひかり502号	11:17	12:42															
		浜松駅		東京駅																												
	案1	ひかり500号	10:17	===== 11:42																												
	案2	こだま710号	10:25	12:18																												
	案3	ひかり502号	11:17	12:42																												
	JR 東京駅 ——— 原宿駅 …… 会場 【東口徒歩4分】																															
	受付 13:10～ 《イベントプログラム》 13:30 ～ 16:30																															
	① 企業紹介																															
	② パネルディスカッション																															
	③ グループワーク交流会																															
④ フリータイム交流会																																
〓 新幹線																																
<table style="margin: auto; border: none;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">東京駅</td> <td style="text-align: center;">—————</td> <td style="text-align: center;">浜松駅</td> </tr> <tr> <td>ひかり519号</td> <td style="text-align: center;">16:03</td> <td></td> <td style="text-align: center;">17:27</td> </tr> <tr> <td>こだま741号</td> <td style="text-align: center;">16:27</td> <td></td> <td style="text-align: center;">18:19</td> </tr> <tr> <td>こだま743号</td> <td style="text-align: center;">16:57</td> <td></td> <td style="text-align: center;">18:46</td> </tr> <tr> <td>ひかり519号</td> <td style="text-align: center;">17:03</td> <td></td> <td style="text-align: center;">18:27</td> </tr> <tr> <td>こだま745号</td> <td style="text-align: center;">17:27</td> <td></td> <td style="text-align: center;">19:19</td> </tr> <tr> <td>こだま747号</td> <td style="text-align: center;">17:57</td> <td></td> <td style="text-align: center;">19:46</td> </tr> <tr> <td>ひかり655号</td> <td style="text-align: center;">18:03</td> <td></td> <td style="text-align: center;">19:27</td> </tr> </table>		東京駅	—————	浜松駅	ひかり519号	16:03		17:27	こだま741号	16:27		18:19	こだま743号	16:57		18:46	ひかり519号	17:03		18:27	こだま745号	17:27		19:19	こだま747号	17:57		19:46	ひかり655号	18:03		19:27
	東京駅	—————	浜松駅																													
ひかり519号	16:03		17:27																													
こだま741号	16:27		18:19																													
こだま743号	16:57		18:46																													
ひかり519号	17:03		18:27																													
こだま745号	17:27		19:19																													
こだま747号	17:57		19:46																													
ひかり655号	18:03		19:27																													

主催
浜松市東京事務所
 千代田区平河町
 都市センタービル
 密：03-3556-2691

浜松市労働政策課
 密 053-457-2115

(様式 11)

A0301

令和 8 年 3 月 9 日提出	
(あて先)	会派名 浜松市議会 自由民主党浜松 代表者 会長 平野 岳子 様
報 告 書	
出張年月日	令和 8 年 3 月 7 日 (土)
出張先	東京都渋谷区神宮前 6 丁目 31-21 東急プラザ原宿「ハラカド」HOWZ
出張の内容	浜松ではたらこう！先輩社会人との交流会
出張者	平野 岳子 XXXXXXXXXX
<p>(出張の顛末)</p> <p>首都圏からの UIJ ターン促進を目的とした「浜松ではたらこう！先輩社会人との交流会」が原宿にて開催され、参加・視察しました。</p> <p>これまで渋谷や東京駅周辺の会議室で実施されてきましたが、今回は原宿のカフェのような開放的な空間で開催され、若者が参加しやすい雰囲気づくりが工夫されていました。会場設定の面でも、参加のハードルを下げる効果があったと感じます。</p> <p>当日は、首都圏在住の大学生や若年求職者 21 名が参加し、浜松市を含む 10 社が出展。企業紹介やパネルディスカッション、グループワーク形式の交流などを通じ、約 3 時間にわたり意見交換が行われました。</p> <p>登壇した先輩社会人からは、浜松で働く魅力だけでなく、率直な意見や実体験も語られ、参加者にとって現実感のある情報提供となっていたことが印象的でした。参加した若者の皆さんも真剣に耳を傾け、具体的な地域理解につながる内容となっていました。地方で働くことへの関心の高さがうかがえました。</p> <p>実際参加した若者に聞いてみると、「勇気持って参加してよかった。」「浜松の良さが実感できた。」「妄想の部分があったが、実際聞いてみたことで現実を見ることが出来てよかった。」等のお話を聞くことが出来ました。様々な選択肢が出来ることや機会があることを知り、情報を求めて行動する若者が増えて欲しいものです。</p> <p>地方都市にとって若い世代の人材確保は重要な課題であり、こうした取組の効果は即効性こそないものの、首都圏で浜松の魅力を発信して直接対話の機会を重ねていくこと自体に大きな意義があります。</p>	
<p>(所感)</p> <p>今回の交流をきっかけに、一人でも多くの若者が浜松に関心を持ち、将来「浜松で働く」という選択に繋がることを期待したい。</p>	

(様式 11)



← 会場入り口

↓ 会場の様子



A0302
(A120(-0202))

旅 費 支 払 証 明 書

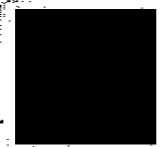
出張年月日	令和8年1月12日(月) ~ 令和8年1月16日(金) 5日間			
出張先(目的)	インド【アーメダバード市】・マレーシア【ジョホールバル市】			
出張者氏名	小野田康弘	鳥井 徳孝	須藤 京子	(計3名)
旅 費 額 内 訳				
項目	金額	備 考		
国内交通費	20,800 円	1/12-16 浜松西IC-中部新空港 E-wingバス往復 @6,600円×3名 1/12-16 駐車場代 @500円×2台分=1,000円 / 遠州鉄道(株)		
中部空港施設使用料	9,600 円	中部空港使用料・保安サービス料 @3,200円 × 3名分		
航空運賃	1,099,500 円	中部国際~シンガポール~インド~シンガポール~中部国際 @366,500円×3名分		
"	9,330 円	燃油サーチャージ及び航空保険料 @3,110円×3名分		
"	33,000 円	航空券手配手数料 @11,000円 × 3名分		
現地空港税	25,650 円	@8,550円 × 3名分		
視察・交通費	39,979 円	アーメダバード 1/12 @5,208円 ・1/13 @3,719円 ・1/14 @3,188円 @12,115円 × 3名分 × 1.1倍 39,979円 【借り上げバス代】		
"	16,241 円	1/15 シンガポール、マレーシア 移動交通費(バス@106円、電車@241円) × 3名分 = 1,041円 時間的・治安面要因のため利用 空港間、視察先移動タクシー代(4件)15,200円		
宿泊費	174,540 円	1/12-13 2日間(@29,090円×2日間)実費@58,180円×3名分 ※宿泊ホテルについては、安全面・活動面において最良ホテルと認め請求額実費を支出する。		
"	6,600 円	上記宿泊取扱手数料 @2,200円 × 3名分		
日 当	67,950 円	1/12-13-14【丙】(@5,100円×1日間 + @2,550円×2日間) × 3名分 = 30,600円 1/15-16【指定】(@8,300円×1日間 + @4,150円×1日間) × 3名分 = 37,350円		
食卓料	27,720 円	食卓料 1/14-15 夕食代 @7,700円 × 0.6 × 2日間 × 3名分 = 27,720円		
雑 費	20,400 円	インド査証 @20,400円 × 1名分		
"	880 円	①(株)JTB ② 阪急阪神ビジネスラベル社請求分 / ③渡航費 + ④現地バス借上げ費 上記①12/22 + ②2/12 振込手数料 / 静岡銀行 浜松営業部 【@550円+@330円】		
合 計	1,552,190 円	-12/2-1/12支払 遠州鉄道社 19,800円+1,000円 ・ 12/22-2/12 振込手数料 550円+330円 静岡銀行 -12/22 振込 1,378,620円渡航費/(株)JTB -2/12振込阪急阪神ビジネスラベル社39,979円		

金額	¥	1	5	5	2	1	9	0	円
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和8年3月30日

代表者 会長 平野 岳子



A1201 1,378,970円
A0302 40,309円
A0302 112,911円

(詳細) ※E-wing往復バス料金 / 遠州鉄道社【12/24支払】
尚、国内交通費を新幹線を利用せず、往復バス利用にすることにより安価の運賃支出の為、
視察期間中の西インターICバス停 駐車2台分の駐車料金をも政務活動費として支出を認める。
※1/14 宿泊レイトチェックアウト料【20,496円/3名分】は個人負担とする

A1201 ①

B No. **624631** 平成 年 月 日

領 収 証

東京証券取引所 東京証券取引所 様


金額							

但し 12-10 e-mail (1205) A.V.I.C

上記の金額正に領収致しました。

現金
振込
振方
振相
その他

収入印紙



遠州鉄道株式会社
〒400-8655 浜松市中区旭町12番地の1
登録番号 T5080401000702

内訳	税込金額	消費税額	
10%	17,800	円 (1,800)	円
8%	円	円	円
非課税 不課税	円		円

税 者 印	
-------	--

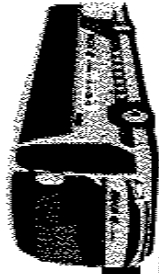
※ 社印、税古印のないものまたは金額を訂正したものは無効です。

E-Wing N (往復) 6,600円 × 3名分

Felix
457-6477

乗客
様

457-6470



もっと手軽に、スマートに...。空港直行E-Wingから、快適な空の旅が始まります。

中部国際空港「セントレア」直 時刻表

航空会社	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
ANA 羽田行	4:46	5:40	6:53	7:20	8:25	9:40	10:40	12:05	13:35	15:05	16:05	17:35										
ANA 静岡行	5:19	6:05	7:04	7:45	9:50	11:05	11:05	12:30	14:00	15:30	16:30	17:55										
ANA 名古屋北行	5:28	6:13	7:13	7:53	9:58	11:13	11:13	12:38	14:08	15:38	16:38	18:03										
ANA 羽田行(90分以降)	4:20	▼	6:05	▼	7:35	8:45	▼	11:05	▼	14:00	▼	16:30	▼									
ANA ホタルコロン行	4:25	▼	6:10	▼	7:40	8:40	▼	11:10	▼	14:05	▼	16:35	▼									
ANA ヤマハ行	4:27	▼	6:12	▼	7:42	8:42	▼	11:12	▼	14:07	▼	16:37	▼									
ANA 本田行	4:37	▼	6:22	▼	7:52	8:52	▼	11:22	▼	14:17	▼	16:47	▼									
ANA 羽田行	4:55 (6:45)	▼	6:40	▼	8:10	9:15 (10:10)	▼	11:40	▼	14:35 (14:20)	▼	17:05	▼									
ANA 名古屋行	5:08	5:58	6:53	7:43	8:33	9:28	▼	11:53	▼	14:48	▼	17:18	▼									
ANA 名古屋行	5:20	6:10	7:05	7:55	8:45	9:40	▼	12:05	▼	15:00	▼	17:30	▼									
ANA 名古屋行	5:27	6:17	7:12	8:02	8:52	9:47	▼	12:12	▼	15:07	▼	17:37	▼									
ANA 羽田行	6:30	7:20	8:15	9:05	10:00	10:50	▼	13:20	▼	16:15	▼	18:45	▼									

航空会社	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	
ANA 羽田行	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:30	17:45	19:00	20:00	21:30	22:30								
ANA 名古屋行	8:57	9:57	10:57	11:57	12:57	13:57	14:57	15:57	17:27	18:42	19:57	20:57	22:27	23:27								
ANA 名古屋北行	9:04	10:04	11:04	12:04	13:04	14:04	15:04	16:04	17:34	18:49	20:04	21:04	22:34	23:34								
ANA 名古屋行	9:25	10:25	11:25	12:25	13:25	14:25	15:25	16:25	17:55	19:10	20:25	21:25	22:55	23:55								
ANA 羽田行	9:35	10:35	11:35	12:35	13:35	14:35	15:35	16:35	18:05	19:20	20:35	21:35	23:05	24:05								
ANA 本田行	9:53	10:53	11:53	12:53	13:53	14:53	15:53	16:53	18:23	19:38	20:53	21:53	23:23	24:23								
ANA ヤマハ行	10:03	11:03	12:03	13:03	14:03	15:03	16:03	17:03	18:33	19:48	21:03	22:03	23:28	24:28								
ANA ホタルコロン行	10:05	11:05	12:05	13:05	14:05	15:05	16:05	17:05	18:35	19:50	21:05	22:05	23:30	24:30								
ANA 羽田行	10:10	11:10	12:10	13:10	14:10	15:10	16:10	17:10	18:40	19:55	21:10	22:10	23:35	24:35								
ANA 名古屋北行	9:47	10:47	11:47	12:47	13:47	14:47	15:47	16:47	18:17	19:32	20:47	21:47	23:22	24:22								
ANA 静岡行	9:55	10:55	11:55	12:55	13:55	14:55	15:55	16:55	18:25	19:40	21:00	22:00	23:30	24:30								
ANA 羽田行	10:15	11:15	12:15	13:15	14:15	15:15	16:15	17:15	18:45	20:00	21:15	22:15	23:50	24:50								

A 1201 (2)

ご利用明細



静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年	月	日	振替先(店番・種目・口座番号)	243
07	12	22		
銀行番号	店番号	科目	口座番号	
0149		10		
お取扱店	お取引内容	お取引金額		
0361	お引出し	¥1,378,620		
お振込額	*****			
	おつり	残	高	

キヤンセル	手数料	時刻	口座番号	
	¥550	10260027		
ハマツウイワラシキン テンマチヨリ 普通 2008831 カリシ"エイタイ"様 ハマツウシキ"カイシ"エウミンラジトウハマツウ 様 TEL053-457-2495				

06.520.28 (裏面もご確認ください)

登録番号： T8010701012863
 請求書番号： 2025-5774-00563
 請求書発行日： 2025年12月19日



請求書

浜松市議会 自由民主党 浜松 御中
 2026年1月12日～2026年1月16日
 【782154256-001】

株式会社JTB
 浜松支店
 〒430-0934
 浜松市中央区千歳町70-1
 ファンビルディング1階
 支店長 白石 剛

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
 このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
 2025年12月29日 までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
 なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
 お早めにご連絡をお願いいたします。

¥1,378,620*

※軽減税率対象

取引日	品名	単価	利用数	金額	備考	消費税
	航空券代金	¥366,500	3	¥1,099,500		対象外
	現地空港税及び国際観光旅客税	¥8,550	3	¥25,650		対象外
	燃油サーチャージ及び航空保険料	¥3,110	3	¥9,330		対象外
	国内空港施設使用料	¥3,200	3	¥9,600		10%
	航空券取扱手数料	¥11,000	3	¥33,000		10%
	宿泊代金	¥58,180	3	¥174,540	1/12～2泊	対象外
	宿泊取扱手数料	¥2,200	3	¥6,600		10%
	ビザ代行手数料	¥16,500	1	¥16,500		10%
	ビザ申請費用	¥3,900	1	¥3,900		対象外
合計				¥1,378,620		
代金計				(税込)	うち消費税	
				¥1,378,620	¥5,972	
				(10%対象)	¥65,700	¥5,972
				(対象外)	¥1,312,920	¥0
【振込先】 浜松磐田信用金庫 佐馬町支店 普通2008831 株式会社JTB 振込手数料は、お客様負担をお願い致します。				【お問合せ先】 JTB 浜松支店 TEL: 053-454-6981 担当者名		

【財認番号第2019-086】

請 求 書


〒430-8652
静岡県浜松市中央区元城町103-2

発行日: 2026年02月09日
請求書NO: 7734-080056-01

自由民主党浜松 御中

登録番号:T4120001126778
株式会社阪急阪神ビジネスストラベル

〒430-0935
静岡県浜松市中央区
伝馬町312番地32号
MIテラス浜松7階

中部日本営業部浜松支店
担当: 
TEL: 053-459-3622
FAX: 053-459-3621

いつも格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。



自由民主党浜松様 インド

氏名:	自由民主党浜松 様	人数:	1名(大人1)
出発日:	2026年01月12日(月)	帰着日:	2026年01月14日(水)
今回御請求金額		¥39,979	

本件のお支払いは、下記銀行口座へお振込みください。
静岡銀行 浜松営業部
普通預金 NO.0523605 口座名: カ)バンキョウハンシンビジネスストラベル
(株)阪急阪神ビジネスストラベル

下記の期日までにお支払ください。

お支払期日: 2026年 02月 13日

責任者印	担当者印
	

お問合せNO: 935198245

請求明細			税区分	金額(税込)
アーメダバード専用車(市議会様ご負担分)			不課税	¥36,345
取扱手数料			課税	¥3,634
消費税	金額(税込)	内消費税額	合計金額	¥39,979
10%対象	¥3,634	¥330		
軽減税率8%対象(※)	¥0	¥0		
...税対象外	¥36,345	¥0		

氏名	1) 自由民主党浜松 様	大人
----	--------------	----

本請求書に正規請求印がない場合又は金額訂正は無効。

A0202
¥40,309-

ご利用明細 静岡銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	08:02:12	振替先店番・科目・印番	243
銀行番号	0149	店番号	10
お取扱店	0361	お取引内容	お取引金額
		お引出し	¥39,979
お取引内容	*****		
おつり	*****		
残高	*****		
キッキング手数料	¥330	時刻	13:37:00
お振込み	*****		

ス*オカ
Aママツ
普通 0523605
カ)バンキョウハンシンビ*ヨ*キストラ
ヘル 様
Aママツシキ*カイ*ヨウミンシユトウAママツ
様 TEL053-457-2495

R8.インド出張 市議会負担分

専用車経費

・アーメダバード 1月9～12日 (4日間) : 187,500円 → 46,875円/日

1月13～15日 (3日間) : 133,900円 → 44,633円/日

<利用者>

1月12日 : 市2、市議会3、商工会議所3、県弁護士会1 計9名 → 5,208円/人

1月13日 : 市4、市議会3、商工会議所4、県弁護士会1 計12名 → 3,719円/人

1月14日 : 市4、市議会3、商工会議所4、県弁護士会1、遠鉄2
計14名 → 3,188円/人

市議会負担分

(5,208円+3,719円+3,188円) × 3人 = 36,345円

※上記金額において小数点以下は切り捨ててあります

※最終金額は上記小計に阪急阪神ビジネスラベル様の取扱手数料10%が加算されます。

令和8年1月 海外視察（インド・マレーシア・シンガポール）現地払い精算表

日付	支払金額 (円)	現地通貨	レート		摘要		支払者		
					駐車場		小野田	須藤	鳥井
1月12日	500				駐車場	浜松西インターバスターミナル駐車場代（小野田）須藤同乗	○		
2月12日	500				駐車場	浜松西インターバスターミナル駐車場代（鳥井）	○		
3月14日	20,496	10,620.00	1.93	ルピー	ホテル	ハイアットリージェンシー レイト・チェックアウト3名分		○	
4月15日	6,220	48.30	128.786	シンガポール ・ドル	タクシー	シンガポール・チャンギ空港→ウッドランドチェックポイント	○		
5月15日	969	23.69	40.904	マレーシア ・リンギット	タクシー	マレーシア・ジョホール日本人学校 →ジョホールバルチェックポイント	○		
6月15日	106	23.69	40.904	マレーシア ・リンギット	バス	マレーシア・ジョホールバルチェックポイント →ウッドランドチェックポイント	○		
7月15日	106	23.69	40.904	マレーシア ・リンギット	バス	マレーシア・ジョホールバルチェックポイント →ウッドランドチェックポイント		○	
8月15日	106	23.69	40.904	マレーシア ・リンギット	バス	マレーシア・ジョホールバルチェックポイント →ウッドランドチェックポイント			○
9月15日	3,549	27.56	128.774	シンガポール ・ドル	タクシー	シンガポール・ウッドランドチェックポイント →ヤマハミュージックアジア	○		
10月15日	241	1.88	128.192	シンガポール ・ドル	電車	シンガポール市内移動	○		
11月15日	241	1.88	128.192	シンガポール ・ドル	電車	シンガポール市内移動		○	
12月15日	241	1.88	128.192	シンガポール ・ドル	電車	シンガポール市内移動			○
13月15日	4,462	34.65	128.774	シンガポール ・ドル	タクシー	シンガポール市内→チャンギ空港	○		
合計	37,737						16,547	20,843	347

1726/13

2026年1月14日の為替相場

本日の為替相場 | 1990年以降の為替相場 | 月末・月中平均の為替相場 | 前年の年末・年間平均 | 世界の為替相場 | 現地参考為替相場

2026年1月14日の為替相場 As of January 14, 2026

Currency	通貨名	略称 Code	TTS	TTB	*
US Dollar	米ドル	USD	160.26	158.26	
Euro	ユーロ	EUR	186.91	183.91	
Canadian Dollar	カナダドル	CAD	116.23	113.03	
Pound Sterling	イギリスポンド	GBP	217.85	209.85	
Swiss Franc	スイスフラン	CHF	199.63	197.83	
Danish Krone	デンマーク・クローネ	DKK	25.11	24.51	
Norwegian Krone	ノルウェー・クローネ	NOK	16.10	15.50	
Swedish Krona	スウェーデン・クローナ	SEK	17.67	16.87	
Australian Dollar	オーストラリア・ドル	AUD	108.42	104.42	
New Zealand Dollar	ニュージーランド・ドル	NZD	93.38	89.38	
Hong Kong Dollar	香港ドル	HKD	20.85	19.99	
Malaysian Ringgit	マレーシア・リングgit	MYR	unquoted	unquoted	
Singapore Dollar	シンガポール・ドル	SGD	124.38	122.72	
Saudi Riyal	サウジアラビア・リヤル	SAR	43.35	41.75	
UAE Dirham	UAE・ディルハム	AED	44.13	42.77	
Chinese Yuan	中国元	CNY	23.13	22.53	*4
Thai Baht	タイ・バーツ	THB	5.14	4.98	
Indian Rupee	インド・ルピー	INR	1.93	1.63	*2
Pakistan Rupee	パキスタン・ルピー	PKR	0.66	0.50	*2
Kuwaiti Dinar	クウェート・ディナール	KWD	527.78	511.78	
Qatari Rial	カタール・リヤル	QAR	44.43	43.07	
Indonesia Rupiah	インドネシア・ルピア	IDR	1.07	0.83	*3
Mexican Peso	メキシコ・ペソ	MXN	9.93	7.93	
Korean Won	韓国ウォン	KRW	11.00	10.60	*1
Philippine Peso	フィリピン・ペソ	PHP	2.84	2.56	*2
South Africa Rand	南アフリカ・ランド	ZAR	11.22	8.22	
Czech Koruna	チェコ・コルナ	CZK	7.78	7.54	
Russian Ruble	ロシア・ルーブル	RUB	2.28	1.78	
Hungarian Forint	ハンガリー・フォリント	HUF	0.50	0.46	
Polish Zloty	ポーランド・ズロチ	PLN	45.24	42.84	
Turkish Lira	トルコ・リラ	TRY	4.30	3.10	

米ドル、ユーロの外貨現金両替相場は以下のとおりです。

		販売レート(円→外貨) CASH Selling	買取レート(外貨→円) CASH Buying
米ドル	USD	162.06	156.26
ユーロ	EUR	189.41	181.41

*1：100通貨単位につき円 (Yen per 100unit)

*2：TTBは参考相場 (TTB is for reference only)

*3：IDRは参考相場、100通貨単位につき円 (Reference only, Yen per 100unit)

*4：CNYはオフショア人民元相場に基づきます。お取引に際しては一部制約事項がありサービスを提供できないケースもあります。

相場は11時過ぎに変更します (Table will be updated around 11:00)

CodeはS.W.I.F.T.通貨コード (Code: S.W.I.F.T. currency code)

三菱UFJ銀行の最終公表相場による(Final official quotation by MUFG Bank, Ltd., Tokyo)

1.2

1	1月12日	500	駐車場代	浜松西インターバスターミナル駐車場代 (小野田) 須藤同乗
2	1月12日	500	駐車場代	浜松西インターバスターミナル駐車場代 (鳥井)

領収書

※ 以下の金額は消費税1.0%を含むものとあります。
26年 1月12日 05時14分 01枚機

紙幣 (10円版)	1 枚	500 円
合計		500 円
お預り		500 円
お釣り		0 円

●ご利用ありがとうございました。
新島インスタンクスターバックス銀行

遠州鉄道株式会社
登録番号 T6680401000702

領収書

※ 以下の金額は消費税1.0%を含むものとあります。
26年 1月12日 05時13分 01枚機

紙幣 (10円版)	1 枚	500 円
合計		500 円
お預り		1,000 円
お釣り		500 円

●ご利用ありがとうございました。
新島インスタンクスターバックス銀行

遠州鉄道株式会社
登録番号 T6680401000702


	日付	支払金額 (円)	現地通貨	レート	摘要
4	1月15日	6,220	48.30	シンガポール ・ドル	シンガポール・チャンギ空港→ウッドランドチエックポイント
9	1月15日	3,549	27.56	シンガポール ・ドル	シンガポール・ウッドランドチエックポイント →ヤマハミュージックアジア
13	1月15日	4,462	34.65	シンガポール ・ドル	シンガポール市内→チャンギ空港

4 COMFORT/CITYCAB TAXI / SINGAPORE 6,220円

2026/1/15

48,800 乗車料
128,779 乗車料
2,521円 乗車料
3,521円 乗車料

乗車料
乗車料




5 GRAB RIDES-FC / PETALING JAYA 968円

2026/1/15

23,680 乗車料
410,804 乗車料
3,521円 乗車料
3,911円 乗車料

乗車料
乗車料




6 CAUSEWAYLINK-HQ / JOHOR BAHRU 106円

2026/1/16

7,600 乗車料
40,773 乗車料
3,961円 乗車料
6,961円 乗車料

乗車料
乗車料




9 COMFORT/CITYCAB TAXI / SINGAPORE 3,549円

2026/1/15

2,916 乗車料
1,028,779 乗車料
1,111円 乗車料
1,111円 乗車料

乗車料
乗車料




10 BUS/MRT 750R2083 / SINGAPORE 241円

2026/1/15

1,888 乗車料
128,802 乗車料
8,911円 乗車料
0,911円 乗車料

乗車料
乗車料




13 PREMIER TAXIS / SINGAPORE 4,462円

2026/1/15

74,888 乗車料
128,779 乗車料
1,561円 乗車料
7,561円 乗車料

乗車料
乗車料



自由民主党浜松会派視察

インド・マレーシア・シンガポール

～ 旅のしおり ～

出発日 2026年1月12日(月)

帰着日 2026年1月16日(金)

旅券(パスポート)はお忘れないようにご注意ください

インド入国カードのご案内

※ご出発前に必ずご対応ください。

【重要なお知らせ】

入国審査の際に提出が必要な入国カードの電子版「e-Arrival Card」が導入されました。

インド到着前 7 2 時間以内に以下の内務省入国管理局の専用ウェブサイトより手続きが必要です。

e-Arrival Card のご登録は、以下 URL よりご登録ください。（英語のみ）

<https://indianvisaonline.gov.in/earrival/>



Quick Fill From Existing Data

Passport Number *

Nationality/Region *

6x727

Fill out

Fill out the e-Arrival Card
(This is for arrival information, not a visa)

Person's Details
Full Name (as in passport) *

国籍/地域 *

到着の詳細
到着日 (MM/DD) *

到着時刻 (HH:MM) *

住所の詳細
到着地 *

連絡先
E-mail *

電話番号 *

緊急連絡先 *

Fill out

6x727

Fill out

国籍/地域 *

性別 *

到着地 *

到着時刻 (HH:MM) *

到着時刻 (HH:MM) *

電話番号 *

緊急連絡先 *

Fill out

上記の情報は到着時に提出する必要はありません。ご到着後到着地の空港、入国審査官からの詳細の指示に従って提出してください。

Fill out

出発のご案内

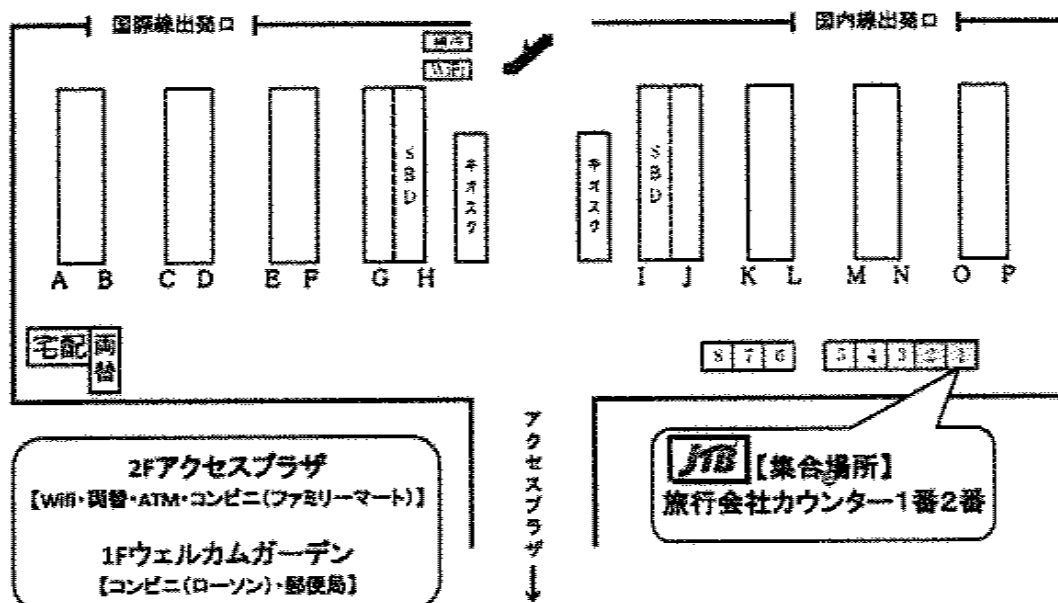
出 発 日	2026年 1月 12日 (月)
集 合 場 所	中部国際空港 第1ターミナル 3階 JTBカウンター (JTBスタッフがお待ちしております)
集 合 時 刻	8時00分
出 発 便	シンガポール航空 (SQ) 671便 10時20分 発

□□■ ご出発当日の緊急連絡先 ■□□
JTB 中部国際空港事務所 0569-38-8222

中部国際空港 第1ターミナル 3階出発ロビー見取図

中部国際空港 集合場所案内図

中部国際空港 第1ターミナルビル3階



お荷物のご案内

【エコノミークラス】

■機内持込み手荷物

許容個数：身の回り品（ハンドバッグ・カメラ・眼鏡・杖など）の他に1個

重量：7kg以内

サイズ：3辺（縦・横・高さ）の和が115cm以内

■受託手荷物（航空会社に預ける荷物）

無料手荷物許容量：2個 重量：1個あたり23kg

サイズ：3辺（縦・横・高さ）の和が158cm以内 ※キャスターと持ち手を含む

【ビジネスクラス】

■機内持込み手荷物

許容個数：身の回り品（ハンドバッグ・カメラ・眼鏡・杖など）の他に2個

重量：7kg以内

サイズ：3辺（縦・横・高さ）の和が115cm以内

■受託手荷物（航空会社に預ける荷物）

無料手荷物許容量：40kg

サイズ：3辺（縦・横・高さ）の和が158cm以内 ※キャスターと持ち手を含む

■その他の荷物についての注意事項

①お一人様1個に限りライターの機内持ち込みが可能となります。

なお、ライターは引火性液体を含む危険物に分類されるために、引き続きお預けになる手荷物の中に入れることは禁止されておりますのでご注意ください。

②凶器となり得る物品すべてに関し、機内へ持込みが禁止されております。武器、または物を発射して武器として使用できるもの、武器の模造品、先端のとがった物品（はさみ、ポケットナイフなど）鈍器（野球バットなど）その他すべての危険品

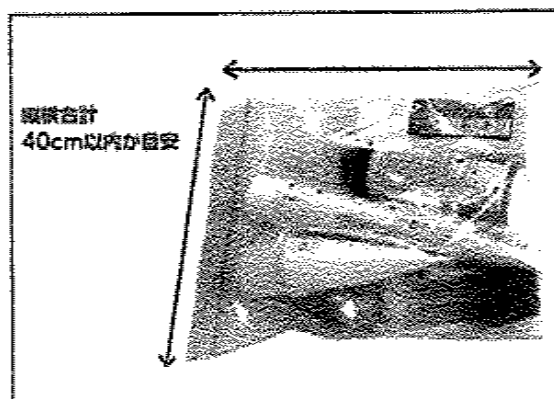


③お持ちの身の回り品やお手荷物の中には、貨物室内へのお預けや機内へのお持込が、航空法によって制限されているもの、もしくは禁止されているものがございます。以下ご参照ください。（携帯電話に使用されるリチウム電池はほぼ問題ありませんが、余分にお持ちになる場合は機内持込手荷物に入れてください）



④液体物について

- 1) あらゆる液体物は、100ml 以下の容器に入れてください。100ml を超える容器に 100ml 以下の液体物が入っている場合でも不可となります。液体物の中には、ジェル状のもの((歯磨き、ヘアジェル等))、エアソール、スプレーなども含まれます。
- 2) それらの容器を再封可能な容量 1 リットル以下のジッパーの付いた透明プラスチック袋に余裕をもって入れてください。中の容器が一杯で、密封できない場合は、密封できる程度に中身を廃棄していただくことになります。100ml 以上の容器や、透明プラスチック袋がない場合も、容器を廃棄していただきますのでご注意ください。
- 3) お客様一人当たりの袋の数は、1 つのみ持込み可能です。



持込持出制限

	持込	持出
現地通貨	無制限（ただし合計 USD1 万以上の現金や有価証券の場合は報告書の届け出要、罰則あり）	無制限（ただし合計 USD1 万以上の現金や有価証券の場合は報告書の届け出要、罰則あり）
外貨	無制限（ただし合計 USD1 万以上の現金や有価証券の場合は報告書の届け出要、罰則あり）	無制限（ただし合計 USD1 万以上の現金や有価証券の場合は報告書の届け出要、罰則あり）
タバコ	紙巻タバコ 200 本または葉巻タバコ 100 本または刻みタバコ 2kg またはその組み合わせ（21 歳以上）	無制限
アルコール	1L(21 歳以上)	無制限
禁止品	規制薬物、猿猴物、毒物、果物、野菜、植物、植物製品、土壌、精肉、肉製品、鳥、カツムリ、その他動物や動物製品等	
備考	<p>【持込】農畜産物の違反は罰金最高 US \$ 50,000。 【航空機内持ち込み】液体物やゼリー状の物品の機内持ち込みは制限があるが、一定の条件のもと一部認められる。花火は航空機への持ち込み禁止、罰則あり。 【肉製品】には肉エキス等も含まれるため、肉のエキスを含むカップラーメン、スナック、ふりかけも禁止になりますのでご注意ください。</p>	

出国手続き順序

①【手荷物検査（ハイジャック防止）】

係員が手荷物をチェックします。刃物類は予めスーツケース等にお入れください。

②【税関申告】

外国製品、貴金属、免税品を持ち出される方は、現物と照合のうえ「外国製品の持出し届」に係員の検印を受け帰国時の参考とします。（現物は身につけるか、手荷物へお入れください。）合計金額が 100 万円を超える現金等をお持ちの方はここで届出を行いません。尚、申告の必要のない方は次にお進みください。

③【出国審査】

旅券（パスポート）、搭乗券を提示、旅券に出国スタンプを受けます。

④【搭乗手続】

以上、手続終了後、搭乗ゲート前にて待機。必ず搭乗のゲート番号をご確認ください。

搭乗機出発の 30～40 分前に搭乗のご案内のアナウンスがありますので、航空会社係員の誘導のもとにご搭乗ください。ご搭乗の際、航空会社係員に搭乗券をご提示ください。

日程表

日数	日付 (曜)	地名	現地時間	交通機関	行程	食事		
						朝	昼	夜
1	12日 (月)	浜松 浜松発 セントレア セントレア発 シンガポール着 シンガポール発 アーメダバード着	5:20 5:45 8:00 10:20 16:15 18:40 21:50 23:30	バス SQ671 SQ504 専用車	浜松西インターe-wing 乗場集合 浜松西インターe-wing 乗場発 中部国際空港集合 空路、シンガポールへ (乗り継ぎ) 空路、アーメダバードへ 到着後、専用車にてホテルへ 【ホテルハイアットリージェンシーアーメダバード泊】		機	機
2	13日 (火)	アーメダバード	10:00 10:30 11:30 13:30 14:15 15:00 16:00 17:00 18:00 20:00 20:30 22:00	タクシー 専用車	ホテル発～ ジェトロアーメダバード事務所視察 11:30 昼食 (各自) ホテル着 ホテル発 アーメダバード経営者協会着 メディアセレモニー 浜松まつり紹介・練披露 ミュージックフェスティバル視察 移動 (Patangレストランへ) レセプション レセプション会場発～ホテルへ 【ホテルハイアットリージェンシーアーメダバード泊】	ホテル		レセプション
3	14日 (水)	アーメダバード発	9:00 10:00 12:00 13:00 14:30 15:30 18:00 19:00 23:05	専用車	ホテル発～ カイトフェスティバル参加・文化交流 会場: Shreyas Foundation 昼食 ホテル着 休憩 チェックアウト ホテル発 ○旧市街視察 ホテル着 荷物ピックアップ・夕食 ホテル発 空港へ 空港発 <機中泊>	ホテル		

日数	日付 (曜)	地 名	現地時間	交通機関	行 程	食 事		
						朝	昼	夜
4	15日 (木)	シンガポール マレーシア	7:15		空港着			
			8:15	バス	マレーシア ジョホールへ移動			
			10:00	タクシー	ジョホール日本人学校			
			12:00		昼食(各自)			
		シンガポール	13:30	タクシー	ジョホールバル発			
			16:00	MRT	ヤマハミュージックアジア			
			17:00		夕食			
			21:00	MRT	チャンギ国際空港			
<空港滞在>								
5	16日 (金)	シンガポール発	1:20	SQ672	空路、セントレアへ			
		セントレア着	8:30		セントレアへ到着			
		セントレア発		バス	セントレアe-wing 乗場発			
		浜 松 着			浜松西インターe-wing 乗場着			

帰国時の税関手続のご案内

1. 免税の範囲

	品名	数量・価格	備考
①	酒類	3本	1本とは760mlものをいう。
②	紙巻たばこ	200本	2018年10月1日より、たばこの免税範囲が変更され、居住者と非居住者及び日本製、外国製の区別がなくなりました。 【加熱式たばこの免税数量の例】 「アイコス」(IQOS)の場合：200本 「グロー」(glo)の場合：200本 「ブルーム・テック」(Ploom TECH)の場合：50個
	加熱式たばこ	個装等10個	
	葉巻たばこ	50本	
②	その他のたばこ	250g	
③	香水	2オンス	1オンスは約28ml(オーデコロン、オードトワレは含まれません。)
④	①～③以外のもの	20万円	上記以外の品物(時計を含む)は全部まとめて、その海外市価の合計額が20万円まで免税。1品目の合計が1万円以下の品物は、免税額の計算に含める必要はない。(申告の必要もない)例：1本5千円のネクタイ2本なら計算に含めないが、3本なら1万円を超えるので計算に含める。

- 上記免税の範囲を超えるものが1品目でもある場合は、免税品を含めて全品目を「携帯品(別送品)申告書」に記入して、税関の審査を受けてください。尚、免税範囲を超えない場合でも「携帯品(別送品)申告書」の提出が必要です。
- 別送品のある場合は、申告書を2通作成し提出すると、1通に確認印を押して返却してくれるので、別送品が到着するまで大切に保管してください。
- 外国から別送品を送る場合は、必ず外装または送り状に別送品と表示してください。
- 植物(果物、切花などを含む)、動物(肉、ハム、ソーセージなどを含む)は税関検査の前に、動植物検疫で必ず検疫(合格の印)を受けてください。
- 未成年の場合は「酒類」および「たばこ」は免税になりません。
- 税関の検査台は検査を迅速かつ適正に行なうため、次のように色分けされていますので、ご自分で検査台を選択して進んでください。

- 免税の範囲を超えていない方…………… 緑の検査台
- 免税の範囲を超えている方…………… 赤の検査台
- 免税の範囲を超えているかどうかわからない方…………… 赤の検査台

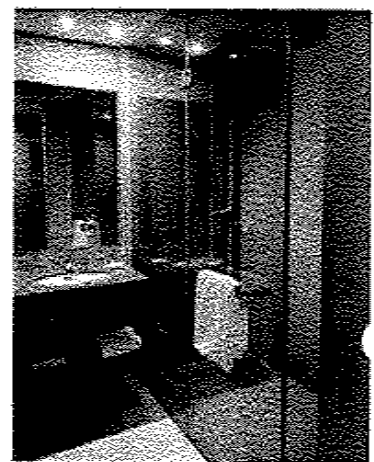
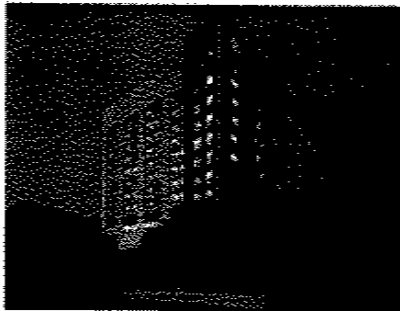
ご宿泊ホテル

宿泊日	ホテル名
1/12 (月) ~2泊	ハイアットリージェンシーアーメダバード 住所：17/A, Ashram Road, アーメダバード 380014 TEL：91-79-6117-1234
都市名	
アーメダバード	

【ホテル概要】

アーメダバードの最高級ラグジュアリーホテル

ハイアットリージェンシー アーメダバードは、グジャラート州最大の都市アーメダバード中心部に位置する5つ星の高級ホテルです。落ち着いたモダンデザインの客室や館内レストランの質の高い料理、屋外プールやフィットネスジムなどの充実した設備が整い、ビジネス・観光ともに快適にお過ごしいただける理想的な環境を備えています。市街地へのアクセスが非常に良く、主要観光地・商業エリアへの移動もスムーズです。



◆ホテルの設備◆

アメニティ

- | | | | |
|----------------|--------------|-------------|------------|
| ビジネスサービス | コンシェルジュ | オンラインチェックイン | フィットネスセンター |
| インターネット接続 (無料) | ランドリー | 言語・通貨交換 | パーキング |
| プール | ホテル内にレストランあり | ルームサービス | スパ |

インド 基本都市情報

時差・サマータイム

時差 (対GMT)	時差 (対日本)	期間	サマータイム	
			時差 (対GMT)	時差 (対日本)
+05:30	-03:30			

備考:

平均気温・降水量・服装

A:夏服・半袖 B:薄手のセーター、カーディガン等 C:冬服・薄手のコート等 D:厚手のコート、手袋等の防寒具

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高気温	21	26	30	37	40	39	35	35	35	34	29	23
最低気温	9	12	16	22	25	28	27	27	25	20	13	8
降水量	21	25	16	13	32	88	187	232	118	16	7	13
服装	BD	AC	AC	AB	A	A	A	A	A	AB	AC	BC

通貨

通貨単位・略号 インドルピー INDIAN RUPEE/(INR)

1米ドル=89.53インドルピー 1インドルピー=1.68円 更新日:2025/10/01

この「為替レート」はIATA(国際航空運送協会)発表レートを掲載しています。
 外貨購入レートは銀行、両替実地日によって異なります。

シンガポール 基本都市情報

時差・サマータイム

時差 (対GMT)	時差 (対日本)	期間	サマータイム	
			時差 (対GMT)	時差 (対日本)
+08:00	-01:00			

備考:

平均気温・降水量・服装

A:夏服・半袖 B:薄手のセーター、カーディガン等 C:冬服・薄手のコート等 D:厚手のコート、手袋等の防寒具

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高気温	31	31	33	33	32	32	32	31	32	32	31	31
最低気温	25	25	26	26	26	26	26	26	26	25	25	25
降水量	246	114	174	152	167	136	156	154	163	156	266	315
服装	AB	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	AB

通貨

通貨単位・略号 シンガポールドル SG DOLLAR/(S\$SGD)

1米ドル=1.29シンガポールドル 1シンガポールドル=120.35円 更新日:2025/12/17

携行品チェックリスト

必需品	品名	持ち履
	旅券 (パスポート)	
	外貨 (現金)	
	クレジットカード	
	海外旅行傷害保険証	
	最終日程表	

旅行用品	品名	持ち履
	眼鏡・コンタクトレンズセット	
	洗面用具	
	シェーバー	
	化粧品	
	常備薬・救急セット	
	筆記用具	
	傘・雨具	
	衣類・カーディガンなど	
	スーツ・ジャケット	
	下着・パジャマ (寝巻き)	
	靴 (運動靴など)	

旅行用品	品名	持ち履
	携帯用スリッパ	
	アイマスク・耳栓	
	会話集・辞書・ガイドブック	
	変圧器・プラグ	
	カメラ・ビデオ	
	予備電池・バッテリー	
	サングラス	
	電卓	
	帽子	
	ハンドタオル	
	ポリ袋	
	輪ゴム	
	除菌クリーナー	
	ウェットティッシュ	
	目覚まし時計	

旅先で困った！とならないために・・・

■ クレジットカードは、便利ですが、盗難・紛失・悪用防止のため、次のことにご注意ください。

- ① カードの番号と有効期限を控えておく。
- ② 財布と別にカードを携帯する。
- ③ カード紛失時の連絡先 (電話番号) を控えておく。
- ④ 商店等で支払額を確かめてから、伝票にサインする。

■ スーツケースやカメラなど、レンタルや身内の方からの借り物の場合、スーツケースの暗証番号忘れや、カメラのフィルムの入れ替え方がわからないことがあります。説明書のご持参をお忘れなく。

■ 万一、パスポートを紛失した場合は、臨時発行の為に時間を要します。スムーズに手続きできるよう、以下のものもご準備ください。

- ① パスポートの顔写真のページのコピー 1 枚
- ② パスポートサイズの写真 2 枚

(様式2)

団体名 浜松市議会 自由民主党浜松

提出日 令和7年12月12日

海外渡航の概要

1 渡航者

様式3のとおり

2 渡航目的

友好協定を締結したインド共和国アーメダバード市との文化交流の一層の発展を図るとともに、経済連携の交流促進と本市企業進出の状況を調査する。また、マレーシア・シンガポールでは、グローバルな教育活動の視点から、日本人学校、インターナショナルスクールの教育方針や学校周辺の地域交流活動などを調査し、今後の本市の施策立案に役立てる。

3 日程

様式4のとおり

4 渡航先国・地域及び訪問予定政府関係機関等

- (1) インド共和国 (アーメダバード)
- (2) マレーシア (ジョホールバル)
- (3) シンガポール

5 便宜供与依頼事項

- (1) 訪問約束の取付け
なし
- (2) 各国事情の説明
なし
- (3) 通訳のあっせん
なし

6 旅券の種類

一般数次旅券 インドビザ申請

7 旅行代理店

店 名 株式会社 JTB 浜松支店
住 所 浜松市中央区千歳町70-1
担 当 者 営業課 XXXXXXXXXX
電話番号 053-454-6981
ファクス 053-452-0941

8 海外渡航事務担当者

所 属 浜松市役所 浜松市議会 自由民主党浜松
氏 名 小野田 康弘
電話番号 053-457-2495
ファクス 053-457-2494
アドレス

9 その他

「たびレジ」へ登録済み

(様式3)

渡 航 者

	職 名	氏 名	読み仮名	連絡責任者	たびレジ
①	浜松市議会 (Hamamatsu City Council)	鳥井 徳孝 (Torii Noritaka)	とりい のりたか		○
②	浜松市議会 (Hamamatsu City Council)	須藤 京子 (Sudoh Kyoko)	すどう きょうこ		○
②	浜松市議会 (Hamamatsu City Council)	小野田 康弘 (Onoda Yasuhiro)	おのだ やすひろ	◎	○
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
⑨					

(様式4)

日 程

令和7年12月12日現在

日付 曜日	午前 午後	渡航先国・地域 訪問地名	使用交通機関	日 程 の 概 要 訪問予定先名称等	宿 泊 先
1/12 (月)	午前 午後	日本 愛知県 シンガポール インド グジャラート州	SQ671 便 10:20 16:15 SQ504 便 18:40 21:50	中部国際空港発 チャンギ空港着 チャンギ空港発 アームダバード空港着	ハイアット・リージェンシー・ アームダバード 17/A, Ashram Road, Ahmedabad-380014 Tel:(079)40171234
1/13 (火)	午前 午後	インド グジャラート州	専用車	・ジェットロ アームダバード事務所訪問 ・アームダバード経営者協会	同上
1/14 (水)	午前 午後	インド グジャラート州 アームダバード市	専用車 SQ505 便 23:05	・カイトフェスティバル視察 ・旧市街地視察 アームダバード空港発	機中泊
1/15 (木)		シンガポール マレーシア ジョホール・バル	7:15 専用車	チャンギ空港着 ・ジョホール日本人学校訪問	空港滞在
1/16 (金)		シンガポール	SQ672 便 1:20 8:30	チャンギ空港発 中部国際空港着	

自由民主党浜松 インド・マレーシア・シンガポール視察について

1 参加者

鳥井徳孝・須藤京子・小野田康弘

2 概要

渡航日程：令和8年1月12日(月)～1月17日(土)

渡航先：インド共和国(アーメダバード)・マレーシア(ジョホールバル)・シンガポール

3 行程(案)

DAY	日付	曜日	場所	内容
1	1/12	月	日本→アーメダバード	10:20 中国国際空港【SQ671】 16:15 シンガポール着 18:40 シンガポール発【SQ504】 21:50 アーメダバード着 ＜アーメダバード泊＞
2	1/13	火	アーメダバード	・ジェトロ アーメダバード事務所 訪問 ・アーメダバード経営者協会訪問 音楽フェスティバル視察 ＜アーメダバード泊＞
3	1/14	水	アーメダバード→ シンガポール	・カイトフェスティバル視察 ・アーメダバード旧市街地視察 23:05 アーメダバード発【SQ505】 ＜機中泊＞
4	1/15	木	シンガポール→ ジョホールバル→ シンガポール	7:15 シンガポール着 8:30 ジョホールバルへ移動 ・ジョホール日本人学校視察 ＜空港泊＞
5	1/16	金	シンガポール→ 日本	1:20 シンガポール発【SQ672】 8:30 中部国際空港着

訪問概要

【概要】

浜松市とインド共和国アーメダバード市は、令和7年8月に両市の経済・文化交流を促進し、相互理解と友好関係の強化を目的として友好協定を締結した。この協定では、産業分野におけるパートナーシップや人的交流、教育・文化活動の推進などを踏まえ、ジェットロや音楽フェスティバル、カイトフェスティバルを視察し、今後の両市が持つ特色や強みを活かした協力体制の可能性を探る。

また、マレーシアの日本人学校を訪問し、在外教育施設の現状や課題、現地コミュニティとの連携方策を探る。

訪問先

1 ジェトロ(日本貿易振興機構) アーメダバード事務所

面談者	調整中
目的	アーメダバード市との友好協定締結後、本市では経済連携を円滑に進めるための施策を実施し、インドへの進出企業の動向を探っている。現地での本市企業の進出状況と今後の企業進出の動向や障壁となる課題について伺う。
概要	ジェトロ アーメダバード事務所は、日本貿易振興機構がインド西部グジャラート州の主要都市アーメダバードに設置した拠点である。同事務所は、日本企業の現地ビジネス展開を支援するため、現地の経済・産業情報の収集や、日印企業間のビジネスマッチング、投資促進など多岐にわたるサポートを提供している。また、グジャラート州はインドにおける製造業や自動車産業の中心地であり、日系企業の進出が盛んであり、当事務所は現地政府や経済団体とも連携し、企業活動が円滑に進むよう情報提供や相談窓口として重要な役割を果たしている。
質問事項	①本市企業のインド進出状況及び、ジェトロの支援内容を伺う。 ②日本企業がインドに進出する利点を伺う。 ③本市とアーメダバード市と友好協定を締結してことによる、企業進出の効果を伺う ④インド進出を検討している企業の中で、障壁や課題について伺う。 ⑤日本の他都市との企業進出実績について伺う。

訪問先

2 アーメダバード経営者協会

面談者	ムケシュバテル氏他
目的	インドとの市民レベルでの友好関係を構築するため、音楽、美術、伝統芸能など文化的な交流の機会として、アーメダバード経営者協会で開催される音楽フェスティバル及び、カイトフェスティバルに参加し、今後の市民レベルでの交流機会の持続可能性と今後の取り組みについて伺う。
概要	アーメダバード経営者協会（AMA）は、インド・グジャラート州アーメダバードに拠点を置く、地域の経営者や産業界の発展を支援する団体である。AMA は、経営スキルの向上や知識の普及を目的として、セミナーやワークショップ、講演会など多彩な教育プログラムを展開しており、最新の経営手法や業界動向を学ぶ場として重要な役割を担っている。両都市は、相互理解を深めながら、ビジネスや人材交流、技術協力、音楽、美術、伝統芸能など文化的な交流など多方面での関係強化を目指しており、地域経済の発展や新たなビジネスチャンス創出が期待されている。
質問事項	①市民レベルによる今後の本市とアーメダバード市との交流予定について伺う。 ②今回、音楽フェスティバルを開催する目的と今後の展開について伺う。 ③インドの音楽文化の特徴と日本の音楽文化の印象について伺う。 ④今回浜松まつり関係者が参加するカイトフェスティバルの歴史と魅力、および今後の都市間文化交流に期待するものを伺う。 ⑤令和8年5月に開催する浜松まつりの来場予定を伺う。 ⑥本市伝統の凧揚げの印象を伺う。

訪問先

3 アーメダバード旧市街地視察

面談者	■■■■氏 ■■■■氏
目的	その都市の町並みや構造はインドの歴史や文化が色濃く表れており、世界的にも高い評価を受けている旧市街地では、観光資源として経済的な持続可能性を保つと同時に、伝統的な生活様式や地域コミュニティの維持にも取り組んでいる。こうした街並みを視察し、本市の歴史的建造物の活用と保全の持続可能性について考察する。

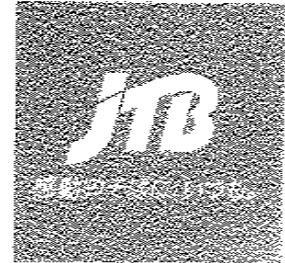
概要	<p>アーメダバード旧市街地は、歴史的な建築物や豊かな伝統文化が色濃く残るエリアである。この地域は15世紀に建設され、城壁と門に囲まれた都市として発展し、旧市街地にはイスラム建築とヒンドゥー建築が融合したモスクや寺院、細い路地に並ぶ商店や住宅が特徴で、地域ごとに独自のコミュニティ文化が根付いている。</p> <p>ユネスコ世界遺産にも登録されており、歴史的な遺産の保全とともに、現代においても伝統的な祭りや工芸が受け継がれており、旧市街地は観光客に人気が高く、地元の市場や屋台料理、手工芸品などを通じて、インドの多様な文化を体験できる場所となっている。</p>
----	---

訪問先

4 マレーシア・ジョホール日本人学校

面談者	<p>■■■■他</p>
目的	<p>日本人学校では、日本の教育課程に沿った授業を通じて児童の言語力や日本文化の理解が深まると同時に、現地社会との交流を持つことで国際的な視野が広がり、児童は現地の文化や言語にも柔軟に適応することが求められる。さらに、日本人児童と現地社会との接点を増やし、グローバルな価値観を育むための教育内容や交流の方法について探る。</p>
概要	<p>ジョホール日本人学校は、マレーシアのジョホール州に位置し、現地在住の日本人児童を対象に、日本の教育課程に基づく教育を提供している小中学校である。主に日本人家族の子どもたちが通い、日本語による授業や日本文化・行事の継承を重視しながら、現地社会との交流も積極的に行っている。また、現地の文化や言語に触れる機会も多く、国際理解教育が充実しているのが特徴である。</p>
質問事項	<p>①日本の教育課程において、グローバルな価値観を育成するための教育内容について伺う。</p> <p>②現地の文化や言語への適応について、実践していることについて伺う。</p> <p>③地域とよりよい関係を持つために、地域と連携していることを伺う。</p> <p>④学校運営において、課題及び改善すべきものがあるか伺う。</p> <p>⑤児童・生徒の健康面や心の問題への対処方法は、どのように行われているのか伺う。</p>

営業課



株式会社 JTBC

浜松支店

〒430-0934 静岡県浜松市中央区千歳町70-1
ファンビルディング1階

T 053-454-6981

F 053-452-0941

M

E



TM & © 2024 MLB

令和7年12月8日

自由民主党浜松 インド・マレーシア・シンガポール視察について

1 参加者

鳥井徳孝・須藤京子・小野田康弘

2 概要

渡航日程：令和8年1月12日(月)～1月16日(金)

渡航先：インド共和国(アーメダバード)・マレーシア(ジョホールバル)・シンガポール

3 行程(案)

DAY	日付	曜日	場所	内容
1	1/12	月	日本→アーメダバード	10:20 中部国際空港【SQ671】 16:15 シンガポール着 18:40 シンガポール発【SQ504】 21:50 アーメダバード着 ＜アーメダバード泊＞
2	1/13	火	アーメダバード	・ジェトロ アーメダバード事務所 訪問 ・アーメダバード経営者協会訪問 音楽フェスティバル視察 ＜アーメダバード泊＞
3	1/14	水	アーメダバード→ シンガポール	・カイトフェスティバル視察 ・アーメダバード旧市街地視察 23:05 アーメダバード発【SQ505】 ＜機中泊＞
4	1/15	木	シンガポール→ ジョホールバル→ シンガポール	7:15 シンガポール着 8:30 ジョホールバルへ移動 ・ジョホール日本人学校視察 ＜空港滞在＞
5	1/16	金	シンガポール→ 日本	1:20 シンガポール発【SQ672】 8:30 中部国際空港着

訪問概要

【概要】

浜松市とインド共和国アーメダバード市は、令和7年8月に両市の経済・文化交流を促進し、相互理解と友好関係の強化を目的として友好協定を締結した。この協定では、産業分野におけるパートナーシップや人的交流、教育・文化活動の推進などを踏まえ、ジェットロや音楽フェスティバル、カイトフェスティバルを視察し、今後の両市が持つ特色や強みを活かした協力体制の可能性を探る。

また、マレーシアの日本人学校を訪問し、在外教育施設の現状や課題、現地コミュニティとの連携方策を探る。

訪問先

1 ジェトロ(日本貿易振興機構) アーメダバード事務所

面談者	調整中
目的	アーメダバード市との友好協定締結後、本市では経済連携を円滑に進めるための施策を実施し、インドへの進出企業の動向を探っている。現地での本市企業の進出状況と今後の企業進出の動向や障壁となる課題について伺う。
概要	ジェトロ アーメダバード事務所は、日本貿易振興機構がインド西部グジャラート州の主要都市アーメダバードに設置した拠点である。同事務所は、日本企業の現地ビジネス展開を支援するため、現地の経済・産業情報の収集や、日印企業間のビジネスマッチング、投資促進など多岐にわたるサポートを提供している。また、グジャラート州はインドにおける製造業や自動車産業の中心地であり、日系企業の進出が盛んであり、当事務所は現地政府や経済団体とも連携し、企業活動が円滑に進むよう情報提供や相談窓口として重要な役割を果たしている。
質問事項	①本市企業のインド進出状況及び、ジェトロの支援内容を伺う。 ②日本企業がインドに進出する利点を伺う。 ③本市とアーメダバード市と友好協定を締結したことによる、企業進出の効果を伺う ④インド進出を検討している企業の中で、障壁や課題について伺う。 ⑤日本の他都市との企業進出実績について伺う。

訪問先

2 アーメダバード経営者協会

面談者	■■■■氏他
目的	インドとの市民レベルでの友好関係を構築するため、音楽、美術、伝統芸能など文化的な交流の機会として、アーメダバード経営者協会で開催される音楽フェスティバル及び、カイトフェスティバルに参加し、今後の市民レベルでの交流機会の持続可能性と今後の取り組みについて伺う。
概要	アーメダバード経営者協会（AMA）は、インド・グジャラート州アーメダバードに拠点を置く、地域の経営者や産業界の発展を支援する団体である。AMA は、経営スキルの向上や知識の普及を目的として、セミナーやワークショップ、講演会など多彩な教育プログラムを展開しており、最新の経営手法や業界動向を学ぶ場として重要な役割を担っている。両都市は、相互理解を深めながら、ビジネスや人材交流、技術協力、音楽、美術、伝統芸能など文化的な交流など多方面での関係強化を目指しており、地域経済の発展や新たなビジネスチャンス創出が期待されている。
質問事項	①市民レベルによる今後の本市とアーメダバード市との交流予定について伺う。 ②今回、音楽フェスティバルを開催する目的と今後の展開について伺う。 ③インドの音楽文化の特徴と日本の音楽文化の印象について伺う。 ④今回浜松まつり関係者が参加するカイトフェスティバルの歴史と魅力、および今後の都市間文化交流に期待するものを伺う。 ⑤令和8年5月に開催する浜松まつりの来場予定を伺う。 ⑥本市伝統の凧揚げの印象を伺う。

訪問先

3 アーメダバード旧市街地視察

面談者	■■■■氏 ■■■■氏
目的	その都市の町並みや構造はインドの歴史や文化が色濃く表れており、世界的にも高い評価を受けている旧市街地では、観光資源として経済的な持続可能性を保つと同時に、伝統的な生活様式や地域コミュニティの維持にも取り組んでいる。こうした街並みを視察し、本市の歴史的建造物の活用と保全の持続可能性について考察する。

概要	<p>アームダバード旧市街地は、歴史的な建築物や豊かな伝統文化が色濃く残るエリアである。この地域は15世紀に建設され、城壁と門に囲まれた都市として発展し、旧市街地にはイスラム建築とヒンドゥー建築が融合したモスクや寺院、細い路地に並ぶ商店や住宅が特徴で、地域ごとに独自のコミュニティ文化が根付いている。</p> <p>ユネスコ世界遺産にも登録されており、歴史的な遺産の保全とともに、現代においても伝統的な祭りや工芸が受け継がれており、旧市街地は観光客に人気が高く、地元の市場や屋台料理、手工芸品などを通じて、インドの多様な文化を体験できる場所となっている。</p>
----	---

訪問先

4 マレーシア・ジョホール日本人学校

面談者	<p>他</p>
目的	<p>日本人学校では、日本の教育課程に沿った授業を通じて児童の言語力や日本文化の理解が深まると同時に、現地社会との交流を持つことで国際的な視野が広がり、児童は現地の文化や言語にも柔軟に適応することが求められる。さらに、日本人児童と現地社会との接点を増やし、グローバルな価値観を育むための教育内容や交流の方法について探る。</p>
概要	<p>ジョホール日本人学校は、マレーシアのジョホール州に位置し、現地在住の日本人児童を対象に、日本の教育課程に基づく教育を提供している小中学校である。主に日本人家族の子どもたちが通い、日本語による授業や日本文化・行事の継承を重視しながら、現地社会との交流も積極的に行っている。また、現地の文化や言語に触れる機会も多く、国際理解教育が充実しているのが特徴である。</p>
質問事項	<p>①日本の教育課程において、グローバルな価値観を育成するための教育内容について伺う。</p> <p>②現地の文化や言語への適応について、実践していることについて伺う。</p> <p>③地域とよりよい関係を持つために、地域と連携していることを伺う。</p> <p>④学校運営において、課題及び改善すべきものがあるか伺う。</p> <p>⑤児童・生徒の健康面や心の問題への対処方法は、どのように行われているのか伺う。</p>

訪問先

5 ヤマハ ミュージック アジア

面談者	■■■■■
目的	ヤマハ アジア ミュージックは、本市から生まれたグローバル企業の現地法人のトップである。楽器や音楽を使った海外展開の戦略とその成功の理由、そして海外での音楽教室の運営から見えてくる新しい音楽文化の可能性について探る。
概要	<p>ヤマハ アジア ミュージックは、ヤマハ株式会社のアジア地域において、音楽教育事業や楽器販売を中心に活動している。主にピアノや電子キーボード、ギターなどの楽器の販売に加え、ヤマハ独自のカリキュラムによる音楽教室をアジア各国で展開している。現地の文化やニーズに合わせた教育プログラムを提供することで、多様な生徒が音楽を学び、楽しめる環境づくりに貢献している。</p> <p>また、ヤマハ アジア ミュージックは地域社会との連携にも力を入れており、現地の音楽イベントやコンサートへの協賛、音楽普及活動などを積極的に行っている。こうした取り組みを通じて、アジア地域における音楽文化の発展と人材育成に寄与している。</p>
質問事項	<p>①音楽もグローバル化が進んでいるが、アジアの音楽文化の特徴について伺う。</p> <p>②アジアの楽器販売状況はどのように推移しているか伺う。</p> <p>③音楽教室を展開しているが、海外と国内との違いやそれぞれの特色はどのようなものがあるか伺う。</p> <p>④グローバル企業のトップとして、今後の方向性とアジア圏内で重視することを伺う。</p> <p>⑤音楽文化の発展と人材育成活動において、重視していることを伺う。</p>

海外出張届出書

令和 7 年 12 月 26 日

浜松市議会 議長 高林 修 様

会 派 名 浜松市議会 自由民主党浜松
代表者氏名 会長 平野 岳子
(署名又は記名押印を)

下記により、所属議員が会派の政務活動として、海外出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張期間

令和 8 年 1 月 12 日 (月) から 令和 8 年 1 月 16 日 (金) まで

2 出張先

インド共和国【アーメダバード市】 マレーシア 【ジョホールバル】
シンガポール

3 出張者

鳥井徳孝 議員、 須藤京子 議員、 小野田康弘 議員

4 目的

1/13(火) ジェトロ アーメダバード事務所
アーメダバード経営者協会 訪問
1/14(水) カイトフェスティバル 視察 アーメダバード旧市街地 視察
1/15(木) ジョホール日本人学校 視察

5 実施の方法

令和 7 年 8 月に本市とアーメダバード市との間に、経済・文化交流促進を目的に友好協定を締結した。今後、様々な交流事業を推進するため、両市が持つ特色や強みを活かした協力体制の可能性を探る。また、在外教育施設の現状や課題、現地コミュニティとの連携方策を探るため、会派総会を経て視察を決定した。

複数の旅行会社に見積依頼し、視察行程、内容、料金を鑑み、(株)JTB浜松支店にて海外視察を実施する。

2025年12月3日

見積書

浜松市議会自由民主党浜松 御中



東武トップツアーズ株式会社
浜松支店

〒430-0944 浜松市中央区田町324-3出雲店互助会田町ビル

行先(件名) : インド視察

TEL (050) 9001-9699 FAX (053) 452-1832

合計(御見積金額)	¥3,568,360
-----------	------------

※税込

項目	内訳	数	単価	金額	備考
交通費	航空運賃(エコノミークラス)	4	420,000	1,680,000	燃油サーチャージ含む
	中部国際→チャンギ SQ671				1月12日
	チャンギ→アーメダバード SQ504				1月12日
	アーメダバード→チャンギ SQ505				1月14日
	チャンギ→中部国際 SQ672				1月17日
交通費	渡航経費	4	21,340	85,360	空港使用料・観光旅客税・空港税
宿泊費	インド ハイアットリージェンシー	4	65,000	260,000	1月12日 1泊朝食付きシングル
宿泊費	インド ハイアットリージェンシー	4	65,000	260,000	1月13日 1泊朝食付きシングル
宿泊費	シンガポール ヨークホテル	4	55,500	222,000	1月15日 1泊朝食付きシングル
交通費	専用車 空港→ホテル	1	28,000	28,000	1月12日 ワゴン8人乗り
交通費	専用車 8時間利用	1	55,000	55,000	1月13日 ワゴン8人乗り
交通費	専用車 8時間利用+空港まで	1	110,000	110,000	1月14日 ワゴン8人乗り
交通費	専用車ガイド代	1	240,000	240,000	3日間 運行安全管理上必須
通訳費	日英Aクラス通訳	1	540,000	540,000	3日間
取扱手数料		4	22,000	88,000	
合計				3,568,360	

※2025年12月1日現在の料金です 1\$ = 165円計算

※単価は消費税(10%)込みです。

視 察 依 頼 書

令和8年1月6日

ジョホール日本人学校
様

浜 松 市 議 会
自由民主党浜松
会長 平野 岳子

拝啓 貴校ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、下記の通り、浜松市議会 自由民主党浜松より、貴校への視察を希望いたします。ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 日時 令和8年1月15日 午前10時
2. 視察場所 マレーシア ジョホール日本人学校
3. 視察者 鳥井 徳孝 議員 須藤 京子 議員 小野田 康弘 議員
4. 視察目的 教育活動及び学校運営状況の視察
本市では、インターナショナルスクールの誘致など、取り巻く環境が変わりつつある中で、在外教育施設の現状や課題、現地コミュニティとの連携方策を伺わせていただきます。

以上

何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

(様式13)

海外出張報告書

令和 8 年 1 月 2 1 日

浜松市議会議長 高林 修 様

会 派 名 浜松市議会 自由民主党浜松

代表者氏名 会長 平野 岳子

(署名又は記名押印を)

令和6年11月8日付届け出ました、所属議員の海外出張につきまして、下記のとおり報告します。

記

1 出張期間

令和 8 年 1 月 1 2 日(月) から 令和 8 年 1 月 1 6 日(金) まで

2 出張先

インド共和国【アーメダバード市】

マレーシア【ジョホールバル市】

シンガポール

3 出張の理由

インド共和国と、経済だけではなく、人材・文化・スポーツ・教育等あらゆる分野での交流により本市との協力関係の構築を図る。

インドネシアのジョホール日本人学校においては、本市が目指すインターナショナルスクール誘致など教育施設の現状や課題等を学ぶ。

4 出張者(氏名印)

烏井 徳孝

小野田康弘

須藤 京子

5 出張の顛末

別紙の通り

インド マレーシア シンガポール

視察報告書



令和8年1月12日～16日

浜松市議会 自由民主党浜松

視察団名簿

鳥井 徳孝 須藤 京子 小野田 康弘

視察行程表

日付 曜日	渡航先国・地域 訪問地名	使用交通 機関	日程の概要 訪問予定先名称等	宿 泊 先
1/12 (月)	日本 愛知県 シンガポール インド グジャラート州	SQ671 便 10:20 16:15 SQ504 便 18:40 21:50	中部国際空港発 チャンギ空港着 チャンギ空港発 アーメダバード空港着	ハイアットリージェンシー アーメダバード 17/A, Ashram Road, Ahmedabad-380014 Tel:(079)40171234
1/13 (火)	インド グジャラート州	タクシー 午前 午後	・ジェトロ アーメダバード事務所訪 問 ・アーメダバード経営者協会	同上
1/14 (水)	インド グジャラート州 アーメダバード市	専用車 午前 午後 専用車 SQ505 便 23:05	・カイトフェスティバル視察 ・旧市街地視察 ホテル発 アーメダバード空港発	機中泊
1/15 (木)	シンガポール マレーシア ジョホール・バル	7:15 タクシー 午前 タクシー 午後	チャンギ空港着 ・ジョホール日本人学校訪問 ・ヤマハミュージックアジア	空港滞在
1/16 (金)	シンガポール 日本	SQ672 便 1:20 8:30	チャンギ空港発 中部国際空港着	

視察報告

1. ジェトロ（日本貿易振興機構）アーメダバード事務所

■日 時■ 2026年1月13日(火) 10:00~11:30

■目 的■

アーメダバード市との友好協定締結後、本市では経済連携を円滑に進めるための施策を実施し、インドへの進出企業の動向を探っている。現地での本市企業の進出状況と今後の企業進出の動向や障壁となる課題について把握する。

■概 要■

ジェトロアーメダバード事務所は、日本貿易振興機構がインド西部グジャラート州の主要都市アーメダバードに設置した拠点である。同事務所は、日本企業の現地ビジネス展開を支援するため、現地の経済・産業情報の収集や、日印企業間のビジネスマッチング、投資促進など多岐にわたるサポートを提供している。

また、グジャラート州はインドにおける製造業や自動車産業の中心地であり、日系企業の進出が盛んであり、同事務所は現地政府や経済団体とも連携し、企業活動が円滑に進むよう情報提供や相談窓口として重要な役割を果たしている。

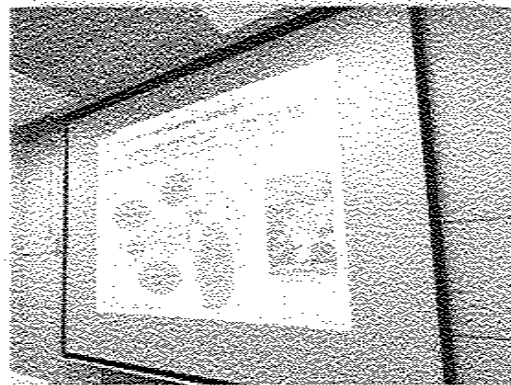
対応者：ジェトロアーメダバード事務所 ■■■■■

■内 容・所 感■

<小野田>

グジャラート州は、人口約 7,000 万人を擁するインドの主要経済拠点の一つである。同州の州都アーメダバードには、ユネスコ世界遺産として登録された歴史的旧市街地が所在しており、当該文化資産は国際的にも高い評価を得ている。州内の一人当たり GDP は約 3,000 米ドルと国内平均を上回ってお

り、自動車、半導体、化学等の先端産業分野を中心に日系企業約 360 社による高度な産業集積が進展している。治安状況は良好であり、労使関係も安定している。日本人駐在員数は約 300 名で、近年帯同家族も増加傾向にある。一方、教育環境についてはインターナショナルスクールが中心で、日本人学校が未



設置であるため、更なる教育体制の充実が求められている。多くの日系企業は駐在員を配置せず、出張ベースで技術支援を行っているため、駐在員を有する企業数は 60~70 社程度にとどまる。今後、本市から新規に進出を検討する企業においては、駐在員の生活環境整備が重要な課題となることが予想される。

インドにおける半導体関連産業は、国家レベルの補助制度を背景とし、著しい成長を示している。工業団地開発に関しては、既存のシンガポール規模を上回る案件が進行中である。エネルギー分野では、再生可能エネルギーが発電総容量の約 50% を占めており、グリーン水素の試験製造開始など、サステナビリティ技術革新への積極的な取り組みも顕著である。インフラ面では、港湾・鉄道・工業団地間連携の高度な最適化により、貨物輸送の約 70% を鉄道が担うなど、極めて高効率な物流システムが確立されている。インドの成長速度は極めて注目に値するものとなっている。

農業分野においては、多様な作物の栽培実績が確認される一方、成長率には減速傾向が認められる。しかし、水資源については豊富かつ安定した供給が維持されており、これは地域産業の持続可能な発展に寄与する重要な要素となっている。広大な耕地の存在に加え、施設栽培をはじめとする気象非依存型農業技術の普及・習得が進むことで、インドにおける労働力を活用した生産性の更なる向上が期待される。

現地パートナー企業は大手財閥系が多数を占めているものの、意思決定に関与するキーパーソンのネットワークは限定的かつ閉鎖性が高く、法的支援体制の一層の強化が求められる。企業進出に際しては、宗教・文化の差異による摩擦防止が不可欠である。特に宗教的食事制限については厳格な対応が要求されるため、異文化理解が重要となる。また、ヒन्दウー教と日本の宗教的価値観との親和性の高さも特徴として注目されている。

浜松市の産業構造の発展過程を分析すると、繊維産業分野はインドと歴史的に多くの類似点を持つことが指摘できる。インドとの産業交流は、本市の製造業における人材不足への対策として、高度人材の獲得やワーカー確保のみならず、労働力供給に余裕のある現地市場への事業展開など、多岐にわたる選択肢と将来的な成長可能性を内包している。今後も、相互交流の深化を通じた地域経済の持続的発展が期待される。

<須藤>

インド共和国、ナランドラ・モディ首相の出身地でもあるグジャラード州アーメダバードにあるジェトロの事務所では、インド西部グジャラード州のビジネス概況について吉田所長に話を伺った。

この地は、紀元前から7つの時代の遺跡等が出土するなど古くから栄えた歴史ある都市であり、インド国内でも比較的裕福な都市で、在留日本人は250名ほどが滞在している。家族帯同が増えている昨今では、子どもたちはほとんどがインターナショナルスクールに通学している。インド人も多く在籍しており、教育のクオリティは高いようだ。

日本の都市との交流では、兵庫県や神戸市との交流はあったが、コロナ禍以降は停滞気味であるという。しかしながら今後はまた活発化の期待があるという話だった。ただ、懸念は都市間交流だけでなく、マッチングする企業について連携ができるかどうかであるという話であった。

当地の産業としては、農業が盛んであり、綿花も取れるので綿織物も盛んであるという。日本から進出している企業としては、主にスズキ・ホンダが多く進出しており、人材の育成も盛んに行われているらしく、そのほかにも日系企業は多いらしい。土地としても塩系が強く（沿岸部）、雨季には洪水もあり、農地とし



ても宅地としても不適なため、工業団地としては有望であると聞いた。しかし塩分を多く含む沿岸部と違い、内陸地では農業に適しており、農業の付加価値を高めることは今後のカギとなる可能性を秘めているようだ。

日系企業の進出にあたっては、インド人管理職など人材確保が課題ではない

かという。

逆に、日本企業への関心については、日本の企業がインターンシップで1~2か月程度の受け入れがあれば話は進みやすいかもしれないが、日本語については教育機関もないので語学が課題であるかもしれない。ただ、浜松の企業では日本語教育支援を行っているところもあるので、検討材料になる可能性について提案をした。更には、日本の農産物や食品輸出についての可能性についても提案をした。

<鳥 井>

1. 日本企業のインド展開の現状

インドは人口増加と経済成長を背景に巨大な消費市場としての魅力を有し、製造業のみならず、IT、スタートアップ、環境分野など幅広い分野で日本企業の関心が高まっている。特にグジャラート州は産業集積が進み、投資先としての評価も高いとの説明を受けた。

2. ジェトロの支援体制

進出前の情報提供、市場調査、現地パートナー探索、法規制・税務・労務に関する相談対応など、段階に応じた伴走型支援が実施されている。また、進出後においてもネットワーク形成や課題解決支援を継続して行っているとのことであった。

3. 企業進出の効果

旺盛な内需の取り込みに加え、インドを拠点とした第三国展開や優秀な人材確保など、中長期的な企業競争力の向上が期待される点が示された。

4. 進出にあたっての障壁・課題

一方で、法制度や手続きの複雑さ、州ごとの規制や商習慣の違い、人材マネジメント、インフラ面の制約などが主な課題として挙げられた。十分な事前調査と信頼できる現地ネットワークの構築が成功の鍵であるとの助言を受けた。

インド市場の成長性と可能性は極めて大きく、本市企業にとっても有力な展開先となり得る。一方で、進出には専門的知見と継続的支援が不可欠であり、ジェトロをはじめとする関係機関との連携強化の重要性を強く認識した。今後、本視察で得た知見を地域企業の海外展開支援に生かしていきたい。

2.アーメダバード経営者協会

■日 時■ 2026年1月13日(火) 15:30~20:30 音楽フェスティバル
2026年1月14日(水) 9:00~12:30 カイトフェスティバル

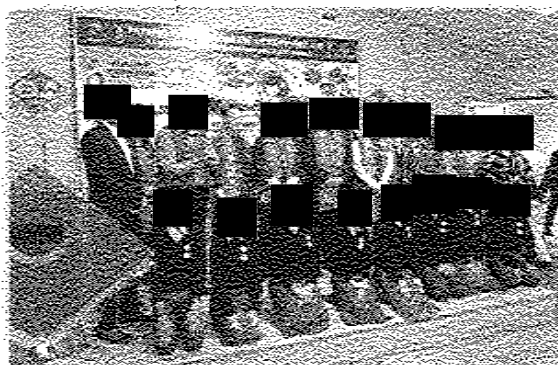
■目 的■

インドとの市民レベルでの友好関係を構築するため、音楽、美術、伝統芸能など文化的な交流の機会として、アーメダバード経営者協会で開催される音楽フェスティバル及び、カイトフェスティバルに参加し、今後の市民レベルでの交流機会の持続可能性と今後の取り組みの可能性を探る。

■概 要■

1. アーメダバード経営者協会

アーメダバード経営者協会(AMA)は、インド・グジャラート州アーメダバードに本拠を置く、地域の経営者および産業界の発展促進を目的とした主要団体である。AMAは、経営管理能力の強化および知識基盤の拡充を図るため、多岐にわたる教育プログラ



ム(セミナー、ワークショップ、講演会等)を継続的に提供しており、最新のマネジメント理論や産業動向の習得機会を創出する重要な役割を果たしている。両都市間では、相互理解の深化を基盤とし、ビジネス交流、人材育成、技術連携、さらに音楽・美術・伝統芸能等の文化交流など多層的な関係強化が推進されており、これにより地域経済の持続的発展ならびに新規ビジネス機会の開拓が大いに期待されている。

2. 音楽フェスティバル

令和8年1月10日から14日まで、アーメダバード経営者協会において本市のヤマハ株式会社主催による音楽フェスティバルが開催された。常設展示では、本市の伝統的な凧や、音楽ならびに楽器をテーマとしたパネルが展示

され、期間中にはシンポジウムおよびスクールプロジェクト等のワークショップ、並びに音楽コンサートが実施された。当該音楽コンサートでは、児童によるリコーダー演奏のほか、キーボード、ピアノ、バイオリン、サクソ等多様な楽器による演奏が披露された。



3. インターナショナルカイトフェスティバル

インターナショナル・カイト・フェスティバル (International Kite Festival) は、インド西部グジャラート州アーメダバードを中心に毎年1月14日前後に開催される世界的な凧揚げの祭典で、ヒन्दウー教の収穫祭「マカール・サン克蘭ティ (太陽が北半球へ移動するウッタラヤン)」に合わせて開催されている。近年は、イタリア、イギリス、カナダ、中国、インドネシア、シンガポール、米国、マレーシア、オーストラリア、フランス、ブラジルなど世界中から凧愛好家が集まり、空一面に色鮮やかな凧が舞う壮観なイベントである。

■ 内 容 ・ 所 感 ■

<小野田>

浜松市は、インド共和国アーメダバード市と令和7年8月に、経済及び文化分野における交流促進ならびに相互理解及び友好関係の強化を目的とした友好協定を締結した。本協定は、産業分野でのパートナーシップ形成、人的交流の拡大、教育・文化活動の推進等、多面的かつ包括的な協力体制の構築を指向している。協定実施の一環として、アーメダバード経営者協会が主催する「音楽フェスティバル」ならびに「カイトフェスティバル」において、本市市民が交流事業へ参加した。特に、カイトフェスティバルでは浜松まつり関係者が本市の伝統凧を持参し、イベントへの参画を果たした。また、浜松市長および静岡県副知事の平木氏も出席したことが確認されている。

アーメダバード経営者協会は、メディアセレモニーや凧揚げ参加者による激練りなどのイベントを通じて会場を盛り上げた。また、インド側では伝統

的な楽器の演奏や舞踊も披露され、双方の文化を活かしたさまざまな交流が行われた。多くの地元住民も参加し、初めて目にする激練りに興味を持つ様子が見られた。



アーメダバード経営者協会では、音楽フェスティバルの開催に伴い、浜松まつりに関する

パネル展示およびコンサートが実施された。地元児童も参加し、双方の凧揚げ文化を基盤とした交流が促進されていることが確認された。

コンサート当日は会場が満席となり、児童によるリコーダー演奏をはじめ、キーボード、ピアノ、バイオリン、サクソなど多様な楽器による迫力ある演奏が披露された。本市に拠点を有するヤマハ株式会社の主催により、日印両国間の文化交流が実現したことは、本市の音楽文化の発展と国際的な交流促進に寄与するものと考えられる。

翌日のカイトフェスティバルでは、浜松まつり用の特設会場が準備された。風は微風だったため、六帖凧は揚がったものの空に長く留まることはできず、凧揚げ関係者が何度も挑戦していた。地元の方々が多く集まり、凧揚げの様子を見守ったり、凧や関係者と一緒に写真を撮ったりして、和やかな雰囲気広がっていた。同じ凧文化を持つインドの人々も大凧に強い興味を示し、材質や糸の種類などについて熱心に質問していた。さらに、静岡大学で浜松まつりを研究していた女性が日本語で話しかけてくれ、その方は現在自動車会社で通訳として働いているとのこと。アーメダバードの日本人会の方々も多数来場し、イベントを楽しんでいた。

今回のアーメダバード市と本市との文化交流は、地域文化の発信と観光促進及び国際交流の推進に資するモデルケースとして有望であると考えられる。今後は双方の交流拡大の端緒として、市民レベルでの実践的なネットワーク形成および交流活動の強化が重要であると認識した。

<須 藤>

アーメダバード経営者協会の訪問に際しては、日印の文化交流に尽力された方々の顕彰とご挨拶の場に立ち会うことができた。平木静岡県副知事をは

じめ中野浜松市長、スズキ、ヤマハなど浜松を代表する企業、特にグジャラートに拠点を置く企業の皆さんやムンバイからはムンバイ総領事八木浩二総領事も出席された。日印友好協会■■■■氏の進行によって、インドの舞踊や浜松からの凧揚げ会統監部の皆さんの激練りの披露等もあり、お互いの関係性の深さを知ることとなった。グジャラート州と静岡県、そしてアーメダバード市と浜松市の友好協定には、人のつながりと想いの共有が深く根底にあることを実感することができた。

音楽フェスティバルにおいては、音楽教室の成果としてインターナショナルスクールの子もたちによるリコーダー演奏やヤマハ音楽教室で学ぶ成人の皆さんの発表会があった。また、ヤマハアーティストのピアノ演奏やパイオリニストの演奏が行われたが、中でも着座でのバイオリン演奏は、アジアン弦楽器のような響きと音色を感じさせ、思わず聞き入ってしまった。まさに彼の地アーメダバードのヤマハ音楽教室の成果であり、歴史あるインド音楽との融合を感じさせるフェスティバルであった。

国を挙げての祝日となっている「凧揚げの日」には会場で、浜松市から船便で送られた大凧を浜松まつり統監部の皆さんによる凧揚げが披露された。会場には、多くのインド駐在の日本人家族や浜松の凧揚げを初めて見る現地の皆さんが多く参加されていた。私たちも浜松から持参したまつりの正装で凧揚げ会に参加した。彼の地の皆さんにとっての凧揚げは、一人一人が個人の凧を挙げて楽しむものであり、浜松のように大きな凧を何人もが力を合わせて、風向きを予想しながら揚げる凧揚げは初めてみるものだったようで、



見学の皆さんの驚嘆の声を聴いた。あまり風もない中での統監部の皆さんのご尽力には敬意を表したい。

<鳥 井>

アーメダバード経営者協会

インド共和国グジャラート州アーメダバード市において、アーメダバード経営者協会の施設を会場に、ヤマハ主催による「音楽フェスティバル」と「カイトフェスティバル」が開催された。両イベントは、地域文化と企業活動を融合させた文化交流の場として、多くの市民や関係者の参加を得て大きな賑わいを見せていた。音楽フェスティバルでは、現地の若者や音楽愛好者が演奏やパフォーマンスを披露し、楽器を通じた交流が自然に生まれていたことが印象的であった。単なる製品紹介にとどまらず、音楽を媒介として人々が集い、学び、楽し



む機会を創出している点に、企業による文化的価値創造の意義を強く感じた。また、カイトフェスティバルは、インドの伝統文化である凧揚げをテーマとした地域参加型の催しであり、世代や立場を超えて多くの人々が交流する姿が見られた。地域の伝統文化と企業活動が調和し、地域社会との信頼関係を築く重要な機会となっていることがうかがえた。これらの取り組みから、海外市場における企業活動は単なる経済活動にとどまらず、地域文化やコミュニティとの関係構築を通じて社会的価値を創出することが重要であることを実感した。文化・教育・地域交流を一体的に展開することが、企業ブランドの信頼性向上と持続的な市場形成につながっているものと考えられる。

カイトフェスティバルの概要

本行事は世界各国から多くの参加者・観光客が集う国際的な祭典であり、伝統文化を活用した観光振興と都市ブランド向上の好例であった。アーメダバード市内では多彩な凧揚げの実演や文化紹介が行われ、地域の魅力を国内

外へ発信していた。

浜松にとっての交流意義

浜松まつり関係者と共に参加し、祭りを核とした観光誘客、地域経済への波及、担い手育成などについて意見交換を実施した。海外の大規模イベントの運営手法や発信力に触れたことは、浜松まつりの今後の発展を考える上で有益な知見となった。

浜松まつりのPRと来訪促進

現地関係者や来場者に対し、浜松まつりの歴史、御殿屋台や凧揚げ合戦などの特色を紹介し、来場を積極的に呼びかけた。これにより、浜松への関心喚起と将来的な来訪、さらには観光・経済交流拡大につながる基盤づくりを行うことができた。

今回の訪問は、浜松まつりをインドへ発信し、インドから人を呼び込むための重要な契機となった。祭りを通じた都市間交流は、観光振興のみならず、地域経済の活性化や企業交流など国際的なネットワーク形成に大きく寄与するものであり、ビジネスチャンス創出にも期待できると思われた。今後も継続的な関係強化を図り、浜松市への誘客と地域ブランド力の向上に結び付けていくことが重要であると思った。



3.アーメダバード旧市街地

■日 時■ 2026年1月14日(水)15:00~17:00

■目 的■

アーメダバード旧市街は、インド西部グジャラート州にある都市アーメダバードの中心部で、2017年にユネスコ世界遺産に登録された歴史都市である。その都市の町並みや構造はインドの歴史や文化が色濃く表れており、世界的にも高い評価を受けている旧市街地では、観光資源として経済的な持続可能性を保つと同時に、伝統的な生活様式や地域コミュニティの維持にも取り組んでいる。こうした街並みを視察し、本市の歴史的建造物の活用と保全の持続可能性について考察する。

■概 要■

アーメダバード旧市街地の世界遺産登録は、インドにおける初の都市遺産登録事例として高い評価を受けている。2017年にユネスコ世界遺産リストへ登録された際には、歴史的建造物群および伝統的都市景観の保存活動が総合的に評価基準を充足したことが背景にある。とりわけ、多様な宗教制度が共存する都市空間が目ざされ、ヒンドゥー教寺院「スワミナラヤン寺院」、イスラム教モスク「ジャマー・マスジッド (Jama Masjid)」、ジャイナ教寺院「ハティーシング・ジャイナ寺院 (Hutheesing Jain Temple)」などが代表的事例として挙げられる。これらの宗教施設は、都市の歴史的多元性および文化的多元性を示す重要な要素であり、とくに諸宗教共同体の連携による文化的景観の維持が登録判断に大きく寄与した。

また、都市空間の特色として「ポル住宅」と呼ばれる伝統的集合住宅群や、活発な市場、屋台文化が挙げられ、住民の日常生活と観光資源が一体化した独自の都市環境を構成している。これにより、歴史的遺産の保全と近代都市機能の両立が図られている点がアーメダバードの顕著な価値として認識されている。こうした都市遺産保護の先進的実践は、他のインド都市にも波及的影響をもたらしている。



■内 容・所 感■

<小野田>

インドで最初にユネスコ世界遺産となった旧市街地には、約 60 万人が暮らしている。入り組んだ路地が迷路のように広がり、昼間は渋滞と人混みが絶えず、「カオス」と表現されることもある。夜になると屋台が並び、訪問日は「カイトフェスティバル」と重なっていたため、多くの人々が路上や家の屋根から凧を揚げていて、街全体が活気に満ちていた。

旧市街中心部には、壮麗なモスク「ジャマー・マスジド(1424年建設)」や、旧市街最古の門で周辺が市場や屋台によって活気づいている「ティーン・ダルワザー」、ヒンドゥー教の聖人による寺院でヘリテージウォークの起点となる「スワーミナーラーヤーン寺院」、水資源管理技術の歴史を示す「ダーダ・ハリ階段井戸」など、管理が行き届いた歴史的建造物が存在する。一方、「ぼる住宅」と呼ばれる伝統的集合住宅群では、十分な修復がされていない事例も認められる。2001年1月26日に発生したグジャラート州地震(マグニチュード7.9)により、旧市街地は甚大な損傷を受け、多くの建造物が未修復のまま残存していることが報告されている。特に、旧市街地住民には低所得層が多く、修復作業が進んでいない背景が指摘されている。路地内部では建物の損壊や道幅の狭隘化が顕著であるが、都市景観として観光資源としての活力も維持されている。

アーメダバード旧市街は、外部からの近代化の波及と地域固有の主体性維持という課題に対し、重要な示唆を提供している。本市においても、歴史的資産の保全と現代都市機能との調和的共存をいかに実現するかが、極めて重要な課題であると認識した。

<須 藤>

アーメダバード旧市街地は、インドで最初に世界遺産に登録された街である。雑然と混雑が混ざり合った街中には、確かに歴史を感じさせる城門や今はレストランやホテルとして営業している、伝統的な邸宅などが散見された。しかしながら、世界遺産に登録されたこの街並みは、修復を自由に行うことができならしく、栄華を極めた街の栄枯盛衰を感じさせる無常観あふれる街並みだった。こうした街並みにも人はあふれ、活気あふれる人の営みを感じ

じる。凧揚げのための祝日ということもあり、靴も履かず裸足で凧を持って走り回る子どもたちの姿も多くみられた。人々が多く暮らす地域では、人とバイクがやっとすれ違えるくらいの狭い路地に建物がひしめくように立ち並び、そのほとんどが3階建てで、その屋上で多くの人がひしめきあうように凧揚げに興じていた。凧揚げをする人々の多くはそこの住民ではなく、入場料を払って屋上を借りて凧揚げをしているようだった。私たちも一軒の小さなビルの屋上に上がらせていただき、凧揚げの様子を見ることができた。そこから見る凧揚げの様子は、まさに圧巻というべきであろうか。見渡す限りの建物の屋上で鈴なりの人々がひとり一人の凧を上げ、ガラスの粉が練りこまれているという糸で他の凧との切りあいもしている。次々と糸が切れて落ちていく凧は、落下の途中で電線に絡まりそれを取ろうとすることで電線が切れ、停電が起こることも珍しくないため、祝日のためでもあるが多くの企業は操業を止めていると聞いた。また、狭い路地で凧をもって走り回る子どもたちはこうして落下した凧を拾って路地での凧揚げに興じているようだ。カースト制度による貧富の差や多様な宗教に基づく精神性によって形成されているインド独特の世界観はこのような小さな街からも感じ取ることができた。今後はこうした世界観を持つインドの人々が浜松に進出してくることで、浜松市の多文化共生、多様性にどのような影響があるのだろうかと思いを馳せた。

< 鳥 井 >

インド共和国グジャラート州アーメダバード市の旧市内を視察した。旧市街は細い路地と歴史ある建造物が密集する独特の都市構造を形成しており、古くからの商業活動と市民生活が現在も息づいている様子が強く印象に残った。木彫装飾が施された伝統的住宅や宗教施設、市場などが近接し、歴史と生活が一体となった都市景観が保たれている。地域コミュニティ単位で形成された生活圏や、商業と居住が混在する都市構造は、都市の活力を維持する仕組みとして非常に興味深いものであった。一方で、人口増加や交通混雑、建物の老朽化など都市化に伴う課題も見受けられた。歴史的街並みを守りながら都市の活力を維持していく取り組みは、浜松市においても中心市街地の活性化や歴史資産の活用を進める上で大きな示唆を与えるものであり、文化や歴史を生かした魅力あるまちづくりの重要性を改めて認識する機会となった。

4.マレーシア・ジョホール日本人学校

■日 時■ 2026年1月15日(木) 10:00~13:00

■目 的■

日本人学校では、日本の教育課程に沿った授業を通じて児童の言語力や日本文化の理解が深まると同時に、現地社会との交流を持つことで国際的な視野が広がり、児童は現地の文化や言語にも柔軟に適応することが求められる。さらに、日本人児童と現地社会との接点を増やし、グローバルな価値観を育むための教育内容や交流の方法について探る。本市においてもインドとの市民レベルでの友好関係を構築するため、文化的な交流だけでなく、スポーツ、教育などあらゆる分野の交流の可能性を探る。

■概 要■

ジョホール日本人学校は、マレーシア・ジョホール州に所在し、在留邦人子女に対して日本の学習指導要領に準拠した初等中等教育を実施する機関である。同校では、日本人家庭の児童生徒が主に在籍し、日本語による授業運営および日本文化・伝統行事の継承活動に重点を置くと同時に、地域社会との交流を活発に推進している。さらに、現地文化や言語に触れるカリキュラムを取り入れ、国際理解教育の深化が図られている点も特徴である。

教育活動においては、英会話指導の充実や模擬授業の改善、幅広い学校行事の展開、職場体験及び宿泊学習などを通じて、児童生徒の満足度と社会性・自立心の向上に寄与している。特別支援教育分野では、個別最適化された指導並びに保護者との連携強化が推進されている。

また、地域連携活動や挨拶運動の継続的実施、多文化共生意識の醸成、教員のグローバル人材育成、外国人労働者受入体制の整備といったグローバル化への対応にも積極的に取り組んでいる。加えて、児童生徒の多様な個性を尊重し、個々のニーズに適応した教育的支援を展開している。

対応者：ジョホール日本人学校 ■■■■■ (浜松出身)

■内 容・所 感■

<小野田>

ジョホール日本人学校では、小規模単学級制の導入により地域特性を踏ま

えた教育環境の構築に取り組んでいる。海外における特別支援教育の充実が求められる中、発達支援学級設置に向けて教員配置準備を進めており、組織体制の強化と将来的な人材確保に努めている。インクルーシブ教育の推進方針も確認されている。発達支援学級設置については[]のリーダーシップが際立っており、海外拠点においても児童生徒が安心して通学できる体制整備への取組が評価されていた。

また、探求学習では、課題の設定から情報収集・整理、条件の決定、さらなる課題設定まで、プロセス全体を重視し技能の向上に努めていた。1学期は「働く意義」をテーマに、ミュージアム設立者へインタビュー、企業での職場体験を通して学びを深めていた。2学期は小グループごとに企業調査を実施し、「自分と働くとは何か」と



いうテーマについて情報を集めて発表会を開いた。学年ごとに役割を分担し、全員が協力して運営や発表を行っているとのこと。「働く意義」や「社会との関わり」を考えながら、生徒同士が協力して活動することは非常に大切だと感じた。海外でも職場体験やキャリア教育ができる環境が整っていて、日系企業も積極的に受け入れや協力体制を築いている点にも感心した。

日本人学校では施設の老朽化が課題とされている。修繕を行う際は基本的に建物オーナーとの協議が欠かせません。ジョホール校も1997年の開校以来、徐々に老朽化が進んでいました。そのため、教育環境を守るために、日本からの助成制度が必要だと認識した。

ジョホール日本人学校においては、英語教育の質的向上を目的として、ネイティブスピーカーによる授業を体系的に導入している。特定学年では週3回、その他学年では週2回の英会話指導が通常の英語科とは別枠で設置されており、初等教育課程第1学年から段階的・継続的な英語運用能力の習得が図られている。加えて、英会話授業の内容改善および模擬授業の導入により、児童の学習満足度の向上が実証されている。教職員は自身の英語運用能力を活用し、多様な教科の指導を行うだけでなく、日本文化教育活動の強化にも注力している。熱中症や感染症予防策についても徹底した安全管理体制を構築し、また、職員による地域社会活動への積極的参加が奨励されている。地元校との教育交流にも積極的に取り組み、持続可能な協働・交流を通じて、

国際理解及び友好関係のさらなる深化が推進されている。

日本人学校を視察した結果、本市においても、国内のグローバル化進展を背景に教員の国際的資質向上を図る必要性を認識した。これを受けて、海外派遣や研修等を支援する施策の導入について、今後慎重な検討が必要と感じた。

<須 藤>

マレーシアには4校の日本人学校があるが、今回訪問したジョホール日本人学校は、ジョホール日本人会設立の日本政府援助対象校であり、小中学校併設の私立学校で1997年には、当時の文部省より「在外教育施設日本人学校」の認可を受けている。カリキュラムは、日本の文部科学省の学習指導要領に準拠し、日本と同じ教科書・カリキュラムを使用し日本の教育制度に沿った指導を実施し、中学卒業後は、日本の高校受験資格が得られる。



様々な事情から、海外で暮らす日本国籍の子どもたちは日本語での教育を希望する家庭も多く、ここジョホール日本人では、小学部52名、中学部20名の72名が在籍している（2025年4月現在）。そして、日本国内に準ずる教育課程を編成し、さらには英語教育にも注力していると聞いた。教職員の皆さんは主に文科省の管轄下であり、日本各地から応募した教員のうちから派遣されている。ちなみにジョホール日本人学校の第10代校長は、浜松市 [redacted] [redacted] で [redacted] を務めていた [redacted]

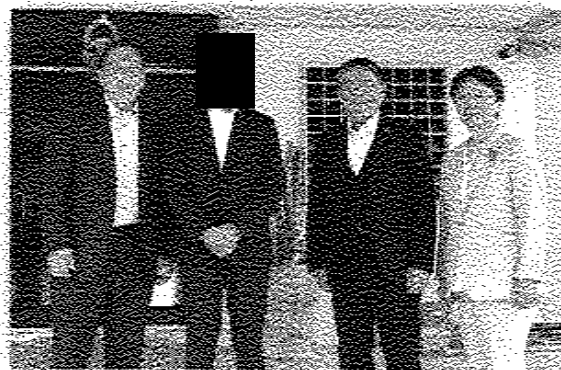
校内の視察に伴い、[redacted] からは子どもたちの様子や教職員の熱意溢れる教育への姿勢についても伺うことができた。学内の行事としては「日本文化の日」で日本の剣道や茶道体験などや「マレー文化の日」としては現地校やインターナショナルスクールとの交流を通して、国際人としての感覚を身につけるようなプログラムも実施されているという。子どもたちのアイデンティティ形成のために特に義務教育の世代には、意識して母国の文化に触れ

る機会を設定することは、必要と考えているので、こうした日本人学校での校長先生をはじめとする教職員の皆さんの取り組みは評価に値する。

課題としては、施設の老朽化をはじめとする環境整備については、資金的な援助は必要であるが、国からの支援は期待できないのかと考える。また、海外の子女たちはインターナショナルスクールへの通学を選択するケースも多いようだが、日本のカリキュラムに沿った義務教育を希望する家庭に提供できるようなハード面やソフト面での環境整備は必要ではないだろうか。

浜松市の状況を見れば、現在は500名ほどの帰国子女が浜松市内の学校に在籍しているという。彼らとその保護者が帰国時に抱く、学習面や友人関係などへの不安の解消に向けても、寄り添うような支援は求められるのではないかと考える。

さらに、海外の日本人学校で経験を積んだ教員たちの帰国後の活躍についても、それぞれの地方の教育委員会の中で生かす工夫を考慮されてはいかかかと考える。多文化共生は学校生活の中から始まるといっても過言ではないと感じたジョホール日本人学校への訪問であった。



<鳥井>

1. 教育内容について

日本の学習指導要領に基づく教育を基本としながら、多文化環境を生かした国際理解教育や語学教育に力を入れている状況について説明を受けた。現地社会との交流機会も設けられており、児童生徒が広い視野を身につける取り組みが進められていた。

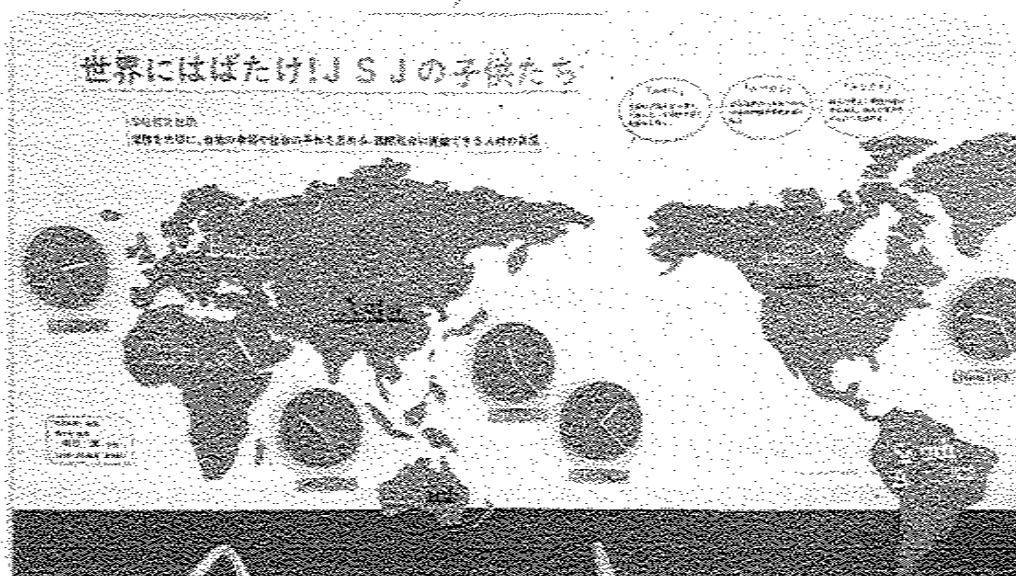
2. 学校運営の現状

限られた人的・財政的資源の中で、安全管理、教職員の確保、保護者との連携などに工夫を凝らしながら運営が行われていた。また、在留邦人の動向により児童生徒数が変動することが、継続的な学校経営に影響を与える実情についても共有いただいた。

3. 課題および改善策

児童生徒確保の難しさ、施設整備、教材や支援体制の充実などが主な課題として挙げられた。これらに対し、オンラインの活用、運営の効率化などの改善に取り組んでいるとのことであった。

海外においても質の高い日本型教育を維持しつつ、国際性を育む教育実践がなされていることを理解した。一方で、安定的な運営には多くの努力と支援が必要であることを実感した。本視察で得た知見は、本市におけるグローバル人材育成や学校運営の充実を検討する上で大いに参考となるものであり、今後の施策に活かしていきたい。



5.ヤマハミュージックアジア

■日 時■ 2026年1月15日(木)16:00~17:00

■目 的■

ヤマハ アジア ミュージックは、本市から生まれたグローバル企業の現地法人のトップである。楽器や音楽を使った海外展開の戦略とその成功の理由、そして海外での音楽教室の運営から見えてくる新しい音楽文化の可能性について探る。

■概 要■

ヤマハ アジア ミュージックは、ヤマハ株式会社がアジア地域で展開する音楽教育事業および楽器販売事業の主要拠点として機能しています。同社はピアノ、電子キーボード、ギター等の多様な楽器ラインナップの供給のみならず、ヤマハ独自の体系化されたカリキュラムによる音楽教室を各国にて運営しています。現地文化および市場ニーズに即した教育プログラムの策定を通して、多様な受講者層の音楽学習環境の最適化と普及に積極的に寄与しています。

加えて、ヤマハ アジア ミュージックは地域社会とのパートナーシップ強化に注力しており、現地音楽イベント・コンサートへの協賛や音楽振興活動を推進しています。これら施策を通じて、アジア地域における音楽文化の発展ならびに次世代人材の育成に貢献しています。

対応者：ヤマハミュージックアジア ■■■■■

■内 容・所 感■

<小野田>

シンガポールにおけるヤマハ音楽教室は、国内各地に複数の拠点を設置し、約 230 名の講師が在籍している。日本と同じシステムを採用し、教材や講師研修も日本の財団からライセンスを受けている。施設は主としてファミリー層を対象に運営されており、近年はグループレッスンから個人指導形式への移行が進められ、受講対象は児童から成人まで多岐にわたり、幅広い音楽教育ニーズに応える体制を構築している。

しかし、シンガポールでは家賃や人件費が非常に高く、教室運営には大きな負担となっているとのこと。講師は主にパートタイマーで、シンガポール人だけでなくマレーシアやインドネシア出身の人材も多く在籍している。生徒は4歳から6歳のグループレッスンが最も多く、7歳以降は勉強を優先して辞める傾向がある。授業料は日本の約2倍であり、シンガポール国内では比較的安価な設定をしているが、実態は厳しいようである。また、シンガポールには多様な習い事があり、音楽教室は他の習い事と顧客を奪い合う競争環境に置かれている。シンガポールでは、小学校入学時点で将来の方向性が決定するような学歴社会の中で、子供へのお金のかけ方のターニングポイントとなっていることも要因であると伺った。1968年の開設以来、50年以上の歴史ある音楽教室も非常に厳しい実情が窺い知れた。

シンガポールの音楽文化は、競争よりも音楽を楽しみながら継続的に参加することを重視している。ピアノ市場は規模が大きく、日本製の高級ピアノも販売されているが、その価格は高めである。顧客の中には日本への渡航時に楽器を購入するケースも多く見受けられる。

シンガポールにおける日本旅行は頻度が高く、その際、日本国内で楽器を購入する事例が多数報告されている。これは、日本の楽器製品および音楽文化に対するシンガポール人の関心の高さ、ならびに両国間の交流の活発さを示している。



ヤマハミュージックアジアは、シンガポール市場において直営販売を主体とした事業運営を展開している。また、物流拠点としてシンガポールを活用し、近隣諸国への再輸出機能も担っており、この戦略はアジア地域内の流通効率化及び事業拡大、並びにブランド認知度向上に資していると認識した。

また、浜松地域のうなぎおよび日本茶のブランド化推進によって、シンガポール市場における日本文化の認知度向上が図られており、イベント開催や日系企業との連携を通じて、日本の食文化や伝統の普及活動が積極的に実施されていた。

学校吹奏楽部等、音楽活動はシンガポール教育現場で盛んであるが、継続的活動維持には課題が残されているとのことで、今後は学校および地域社会による支援強化ならびに音楽文化の裾野拡大が重要な施策となると伺った。

シンガポールの音楽文化は「享受」を重視し、競争よりも継続参加を推奨する傾向にあり、音楽教育・活動を通じて、長期的かつ多様な人材が音楽に触れ続ける環境づくりが促進されていると感じた。

本市から発展したグローバル企業の現地法人であるヤマハミュージックアジアは、シンガポールの高い物価水準下において、地域社会への積極的な経営姿勢を示していた。厳格な競争環境においても、本市との関係性を音楽以外の分野においてもPR活動を展開しており、今後さらなる文化交流拠点としての役割が期待される。

<須 藤>

1966年に現地資本家との合弁会社として設立され、音楽教室はその2年後の1968年から展開している。音楽教室は日本と同じカリキュラムを使用しており、小学校入学の際にやめる子どもも多いとはいえ、現在は7,500名ほどが在籍している。イシンガポール地域には10カ所の拠点がありそれぞれで教室を展開している。

音楽文化としてはイギリスの影響もあり、ヤマハ音楽教室でのグレード取得へは理解があり、資格として認定されているという。ただ、最近子どもたちの習い事の種類も増えており、その中でどのようにヤマハ音楽教室の特性を伝えていけるかが、課題ということだった。

ヤマハミュージックアジアのあるフロアでは、販売用の楽器も多数展示されており、私たちの視察の間にも何人もの来店者があった。楽器はピアノをはじめ管楽器やギターなどの弦楽器も多数展示されており、ここからはモンゴルなどにも輸出されているという。

<鳥 井>

1. 海外展開戦略

同社の基本方針は、製品供給を中心とする従来型の輸出モデルではなく、各国の社会的・文化的背景、教育環境、所得水準等を踏まえた中長期的な市場育成にある。

具体的には、

- ・児童・生徒を対象とした音楽教育プログラムの普及
- ・現地指導者の育成及び研修体制の確立
- ・学校・文化団体との協働
- ・購入後の保守、学習支援を含む継続的な顧客関係の構築

などを柱とし、「音楽に親しむ人口の拡大」を基盤として需要を創出している点に特徴がある。

2. 成功要因

説明によれば、現在の成果は以下の要素の積み重ねによるものである。

第一に、長年培われた製品品質とブランドに対する信頼性。

第二に、教育事業と連動した継続的な学習システムの確立。

第三に、現地人材の登用を進め、地域特性に応じた運営を可能とする体制づくり。

これにより、短期的な価格競争に左右されない安定的かつ持続的な事業拡大が実現されているとのことであった。

3. 音楽文化の将来性

アジア地域においては、経済発展や都市化の進展を背景に、生活の質を高める分野として音楽への関心が高まっている。加えて、デジタル技術の進歩により制作・発信・学習手法が大きく変化し、国境を越えた新たな文化交流が進展している。

日本で培われた楽器製造技術や教育ノウハウが、現地の若い世代によって新しい表現へと発展していくことが期待されている。

4. 本市への示唆

本視察を通じ、音楽産業の発展には製造や流通のみならず、教育、人材育成、発表機会の創出など、多層的な環境整備が不可欠であることを改めて認識した。

また、国際市場において評価されるためには、地域としての文化的価値やブランド力を長期的視点で高める取り組みが重要である。

今回の視察は、アジア市場の成長性と音楽が持つ社会的・文化的波及効果について理解を深めるとともに、地域発の産業が国際的に展開するための方策について多くの知見を得る機会となった。

今後、本視察で得られた成果を本市の政策形成及び産業・文化振興施策に活かしていきたい。